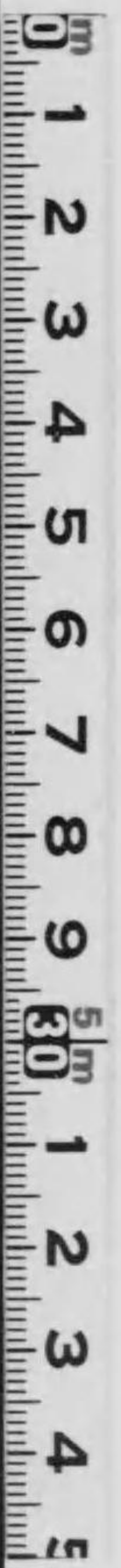


14.2a
75



始



大正
六年

大阪港勢一斑

14₂₀-75

大
正
六
年



大阪
港
勢
一
斑

大正
8. 7. 14
寄贈

寄贈本

大阪市役所港灣部編纂

大正八年一月



大正八年一月



大正八年一月

緒言

港灣利用の現勢を審にし、之を既往の事實に徴し其の経路を究め、將來港灣經營上に具体的資料を得て各種施設の齟齬なきを期し、一面に於ては商工海運業前途の企劃に資するところあらん爲、本市が大坂港出入船舶並海陸運輸貨物を調査し『大阪港勢一斑』と題して江湖に紹介せる事既に四回、爰に大正六年の統計を上梓す、今之れを大正元年の夫れに比較するに、六箇年間に於ける各種計數の膨脹は實に隔世の感あり、コハ本邦一般經濟界に及ぼせる歐洲戰亂の影響による特殊事情に基くものあるべしと雖も、又我大坂港の堅實なる發展を具体的に證明するものたらずんばならず、此の趨勢を以てせむか更に來るべき數年間に於ける進展は、蓋し容易に逆睹すべからざるものなるべきを信ず、况や本市が大正七年度より着手計劃に係る繋船設備の竣成を告げ、上屋、倉庫、其他貿易并荷役設備の充實を見、臨港鐵道敷設せられ海陸の連絡の全く成る日に於ておや。

本調査は阪神兩地に於ける關係官公衛、各海運業者并各荷主等に就き、可及的精密に之を遂げたるを以て、比較的正確に近きものと信ずるも、調査多岐に亘るを以て、成は萬一遺漏なきを保せず、敢て識者の叱正を俟つ。

終りに臨み本調査に際し、各種材料を提供し、諸般の便宜を與へられたる各位に對し、深甚なる謝意を表す。

大正八年一月

編者識

凡 例

- 一、本書は大阪市に於ける主として、大正六年一月より同年十二月に至る一箇年間の、船舶及鐵道出入貨物を經とし、港灣其他商工業に關する各種材料を綜とし、蒐集編纂したるものなるも、許す限り前數年の數をも掲げ比較對照に便せり、尙港灣設備等は可成最近の調査を掲げたり。
- 一、海運貨物及船舶は、大阪、神戸兩稅關、入津料取立所、水上警察署、大阪商船會社、日本郵船會社、尼崎汽船部、深川汽船會社、其他阪神各關係廻漕仲次業者二百有餘店の原簿運送狀及申込書等に就き、精細なる調査を遂げたり。
- 一、鐵道貨物は鐵道院西部鐵道管理局及大阪市内各驛の、運送通知書に依り調査せり。
- 一、其他各種の調査は、或は關係業者に就き、或は吏員を派遣して、實地を調査する等機宜の方法を執れり。
- 一、本調査に於て最も困難を感じたるは、阪神間運輸關係及帆船出入貨物なりしが、幸にして阪神兩稅關、入津取立所及關係業者等の大多の助力と、深甚なる厚意とにより、略ぼ正鵠に近きものを得たり。
- 一、調査材料中には品名を明記せず、甚しきは包裝のみ記載せるが如きもの尠なからず、此等は可及的内容を明かにするに努めたるも、絶對に不明のものは己むなく雜品中に收めたり。
- 一、才數斤量の記載なきものは、或は實地に就き、或は營業者の言に聞き、各種の荷造よりして之を算出せり。
- 一、本調査は、運輸状態を明かにするを目的とせるを以て、總て噸量を本位とせり。
- 一、噸量の算出は、船舶にありては登簿噸を掲げ、海運にありては主として容積四十才を一噸とし、重量品のみ千五百斤噸を用ひ、鐵道は主として重量により千六百九十四斤を一噸とし、輕量品のみ百才を以て一噸とせり、而して其端數は四捨五入し單位は凡て噸にて止めたり。
- 一、海陸兩運貨物を併記せる場合は、鐵道貨物を海運貨物の噸量と同一の標準に換算したり。
- 一、價額は、海運貨物にありては、可及的細密の調査を爲したるも、鐵道貨物にありては、海運貨物の價額を標準として概

要を算出するに止めたり、尙是等の價額は、大阪に於ける市價を本位として、算出したるものなるを以て、外國貿易貨物品價の如き税關統計と一致せざる點あり。

一、本書の所謂外國貿易貨物は、大阪税關に於て手數せられたるもの、外、神戸税關を経由せる、事實上の大阪外國貿易貨物を包含せしめたるを以て、税關統計と其内容を異にせり。

一、單に出貨、入貨、又は發送、到着と記載せる場合は、悉く大阪を本位とせるものにして、例之「大阪より出貨」「大阪に到着」とあるが如し。

一、海運貨物に就ては各品別に調査せるも、千數百餘種に亘り一々之を記載するの餘地なきを以て之を類別して百餘種に綜括せり。

一、其他各種調査も、可及的細密の數字を得るに力めたるも、本書には煩を避け概要を摘記するに止めたり。

大正六年 大阪港勢一斑目次

卷頭附圖

大阪港入港船舶累年比較 一

大阪市海陸集散貨物五箇年比較 一

大阪市海陸兩運集散主要貨物噸量五箇年照對表 一

大阪港海運集散貨物内外貿易別 一

大阪港海運集散貨物貿易別輸送系路 一

大阪港海運集散貨物船種別 一

大阪港海運集散貨物荷役場所別 一

築港出入海運貨物數量 一

築港集散主要貨物五箇年對照表 一

總說 一

第一章 船舶 一

第一節 出入船舶 一

第一款 築港開放前 一

第二款 築港開放後 一

築港開放後大阪入港船舶年次表 一

築港入港船舶噸數別年次表 一

第二節 碇繫場 一

第一款 築港 一

第二款 安治川 一

第三款 木津川 一

第四款 尻無川 一

大正六年大阪港入港船舶表 一六

築港と河川間連絡航行船 一六

大正六年曳船用小蒸汽船及築港と海川間連絡航行船舶表 一六

第三節 航路 一八

第一款 外航 二〇

第二款 内航 二二

第二章 貨物 二七

第一節 海陸兩運貨物の梗概 二七

第一款 海陸兩運集散比較 二七

第二款 内外貿易 二九

第三款 神戸經由 三三

第二節 海陸兩運主要貨物の狀況 三五

第一款 主要貨物海陸移動の狀況 三五

大正六年大阪海陸輸送貨物品種別噸量表 三五

大正六年大阪海陸輸送貨物品種別價額表 三五

第二款 海陸兩運の季節集散關係…………… 四〇

大正六年大阪海陸兩運貨物噸量月別表

大正六年大阪海陸兩運主要貨物月別噸量表

第三節 主要貨物の分布狀態…………… 五

第一款 海陸兩運貨物の國別集散…………… 五

大正六年大阪海陸兩運貨物國別集散數量表

第二款 海陸兩運共通貨物の仕向及び仕出地…………… 六〇

食料品…………… 六〇

米…………… 六〇

食糧…………… 六〇

煙草…………… 六〇

乾鹽魚…………… 六〇

原料品…………… 七〇

石炭…………… 七〇

木材…………… 七〇

原料用製品…………… 七九

鐵材…………… 七九

豆粕肥料…………… 七九

各種糸…………… 七九

全製品…………… 八九

礦油…………… 八九

煉寸…………… 八九

電氣用品…………… 八九

家具…………… 八九

莫大小及…………… 八九

和紙…………… 八九

紙…………… 八九

洋紙…………… 八九

藥…………… 八九

火藥…………… 八九

容器…………… 八九

其他海運貨物の分布狀態…………… 一〇一

第二章 季節と貨物…………… 一四〇

大正六年大阪海運貨物品種類別月別表

大阪港集散貨物の神戸港經由狀態…………… 一五一

第一款 大阪神戸兩港の關係…………… 一五一

第二款 阪神間船運連絡…………… 一五三

第三款 阪神間鐵道連絡…………… 一七〇

第四節 汽船貨物と帆船貨物…………… 一七三

第一款 船別輸送貨物數量…………… 一七三

第二款 各種船舶載貨の貿易別…………… 一七三

第三款 各種船舶載貨の種別…………… 一七四

第六節 荷役場所と貨物…………… 一八〇

第一款 築港及各河川貨物集散數量…………… 一八〇

第二款 荷役場所と貿易關係…………… 一八二

第三款 荷役場所別各種積載貨物…………… 一八三

第四款 荷役場所と貨物の種類…………… 一八八

第三章 海運貨物…………… 一〇三

第一節 集散一斑…………… 一〇三

大阪港海運集散貨物數量及價額五箇年對照表

第二款 貨物の種類…………… 一〇四

大阪港海運集散貨物品種類數量及價額表

第一節 内外貿易別…………… 一一一

各貿易の概要…………… 一一一

大阪港海運集散貨物内外貿易別數量價額表

第二款 内地貿易貨物…………… 一一三

大阪港海運内地貿易貨物品種類數量價額表

第三款 朝鮮貿易貨物…………… 一一九

大阪港海運朝鮮貿易貨物品種類數量價額表

第四款 外國貿易貨物…………… 一二四

大阪港海運外國貿易貨物品種類數量價額表

第五款 稅關統計上の對外貿易…………… 一二三

明治元年以降大阪港外國貿易年次表

大阪港輸出入重要品價額年對照表

對外貿易總價額各港累年比較表

各港外國貿易增加歩合表

第三節 季節集散狀態…………… 一二七

第一款 月別集散數量及價額…………… 一二七

大阪港海運集散貨物月別數量表

大阪港海運集散貨物貿易別月別數量表

大阪港海運集散貨物月別價額表

第四章 大阪港海運貨物對各港集散狀態…………… 一四五

第一節 輸送系統…………… 一四五

第一款 汽船貨物分布の經路…………… 一四五

大正六年航路別汽船積載貨物表

第二款 神戸經由間接汽船貨物分布の經路…………… 一七九

大正六年阪神接續内地貿易貨物地方別表

大正六年阪神接續朝鮮貿易貨物地方別表

大正六年阪神接續外國貿易貨物地方別表

第三款 帆船貨物分布の經路…………… 一九九

大正六年帆船積載貨物國別表

第二節 内地各港との集散…………… 二〇一

各港との集散數量及價額…………… 二〇一

大正六年對内地各港出入貨物表

第一款 内地各港との出入重要貨物…………… 二〇七

大阪附近沿岸…………… 二〇七

神戸及…………… 二〇七

兵庫…………… 二〇七

住吉…………… 二〇七

大津…………… 二〇七

岩屋…………… 二〇七

生穂…………… 二〇七

沼島…………… 二〇七

鳥飼…………… 二〇七

江井…………… 二〇七

四國內海沿岸…………… 二一〇

撫養…………… 二一〇

橋…………… 二一〇

日和佐…………… 二一〇

李岐…………… 二一〇

淺川…………… 二一〇

中島...明石...引田...白島...三木松...津田...志度...阪手...土ノ庄...小豆島...高松...阪出...多度津...丸龜...觀音寺...和田濱...本島...興島...豐島...川之江...三島...寒川...北條...新居濱...四條...壬生川...今治...菊間...高濱...三津ヶ濱...長濱...大洲...川之石...八幡濱...吉田...宇和島...郡中...三瓶...深浦...船越...四阪島...大島...小大家...
 三 四國外海沿岸...
 甲ノ浦...野根...佐喜濱...田野...吉良川...奈利利...安藝...高知...須崎...久禮...下田...宿毛...
 四 中國沿岸...
 明石...二見...別府...高砂...木場...飾磨...新在家...網干...室津...那波...相生...阪越...赤穂...家島...福河...牛窓...西浦...金岡...西大寺...九幡...岡山...小串...宇野...日比...田之口...下津井...味野...本庄...大島...伊部...片上...八濱...福田...倉敷...水島...玉島...寄島...笠岡...神ノ島...北木島...常石...新津...福山...尾ノ道...糸崎...三島...因ノ島...忠海...竹原...阿賀...音戸...吳...鍋...廣島...宮島...倉橋島...喜島...本浦...廿日市...大竹...大崎...岩國...久賀...柳井津...室津...上ノ關...室積...下松...徳山...三田尻...小郡...本山...小野田...新川...下ノ關...彦島...仙崎...萩...須佐...須崎...江崎...

九州東沿岸...
 守江...日出...別府...大分...鶴崎...佐賀關...白杵...津久見...佐伯...高田...杵築...蒲江...鶴川...土々呂...細島...宮崎...内海...油津...福島...波見...大島...鹿兒島...
 四 九州西沿岸...
 門司...大里...宇之島...長州...中津...小倉...枝光...八幡...若松...博多...戸畑...今宿...大川...三池...大宰田...若津...唐津...呼子...伊萬里...平戸...佐世保...長崎...島原...松島...口ノ津...江向...崎戸...今福...大村...三角...八代...熊本...水俣...鹿原...琉球諸島...
 八重山...宮古...沖繩...大東島...那霸...名瀬...
 臺灣...
 基隆...蘇澳...花蓮港...卑南...打狗...安平...澎湖島...大鵬鰐...
 山陰沿岸...
 温泉津...濱田...久手...安來...松江...杵築...境...米子...
 一〇 北陸沿岸...
 伏木...
 一一 紀伊沿岸...
 加太...和歌山...和歌浦...熊江...日方...壺津...箕島...湯淺...衣奈...大引...比井...御坊...日高...印南...南部...田邊...鉛山...日置...周參見...和深...

有田...串本...大島...古産...太地...勝浦...三輪崎...新宮...木ノ本...二木島...九鬼...尾鷲...島勝...長島...引本...高田...松原...
 一二 尾勢地方沿岸...
 津...四日市...鳥羽...波切...神前...名古屋...熱田...
 一三 東京灣附近沿岸...
 横濱...東京...
 一四 三陸沿岸...
 茨濱...釜石...青森...
 一五 北海道及樺太沿岸...
 函館...福島...吉岡...福山...釣懸...江差...瀬棚...壽都...岩内...古平...小樽...札幌...増毛...留萌...鬼鹿...羽幌...天賣...天塩...稚内...鬼脇...枝幸...幌内...雄武...紋別...湧別...常呂...網走...北見...斜里...留別...根室...厚岸...仙鳳...釧路...厚別...室蘭...西紋...蛇田...鷺泊...石崎...香深...杏形...狭間...滑滑...真岡...大泊...
 第三節 朝鮮各港との集散...
 第一款 對各港集散數量及價額...
 大正六年對朝鮮各港移出輸入貨物表...
 第二款 南北朝鮮出入貨物の種類...
 第三款 對朝鮮各港重要出入貨物...
 一 南朝鮮...
 釜山...馬山...木浦...蔚山...仁川...鎮南浦...新義州...龍岩浦...

第四節 外國各港との集散...
 第一款 對各港集散數量及價額...
 大正六年對外國各港輸出輸入貨物表...
 第二款 對外各港出入貨物の種類...
 一 東洋方面...
 關東州...露領亞細亞...北支那...長江流域...南支那...英領香港...佛領印度...暹羅...海峽殖民地...英領印度...南洋方面...
 澳洲及南洋...
 三 歐洲方面...
 伊太利...白耳義...和蘭...丁抹...獨逸...埃太利...匈牙利...英吉利...瑞典...諾威...
 四 亞米利加方面...
 北亞米利加...南亞米利加...
 五 亞非利加方面...
 亞非利加...
 第三款 對外各港重要出入貨物...
 東洋方面...
 大連...浦蘆斯德...安東縣...營口及牛莊...秦皇島...天津...芝罘...青島...上海...鎮江...南京...九江...漢口...汕頭...福州...廈門...廣東...西貢...ハイフオン...ホトケツトヘム...古倫母...蘭貢...孟買...甲谷太...忠竹林...加刺智...マドラス...南洋方面...
 五

スラバヤ……パタゴニア……ハリタババン……オクランド……
 マカッサ……マニラ……イロイロ……サマラン……
 チエリホン……タワラ……サンダカン……ウエリントン……
 メナド……クリスマス……ヤツブ……シドニー……
 メルボルン……ブリスボン……タウンズビル……アデレード……
 アンガ……大洋島……ラサ島……ニューカレドニア……

三 歐洲方面……
 伊太利……佛蘭西……白耳義……和蘭……丁抹……
 英吉利……瑞典……挪威……西班牙……

四 亞米利加方面……
 紐育……桑港……シヤトル……晚香坡……シカゴ……
 タコマ……フィラフィヤ……オパールランド……タンバ……
 ボートランド……ピクトリヤ……北米各港……南米各港……
 亞弗利加方面……
 亞弗利加各港……

五 亞弗利加各港……

第五章 鐵道發着貨物……
 第一節 發着の概況……
 第一款 發着貨物増進の趨勢……
 第二款 市内各驛集散數量……
 第三款 季節に依る集散狀況……
 第二款 鐵道貨物の種類……
 第一款 主要發着貨物……
 第二款 主要貨物季節關係……

第三節 對各國集散狀況……
 第一款 對各國集散數量……
 第二款 對各國集散主要貨物……

一 對各國集散主要貨物……
 一 對各國集散主要貨物……
 一 對各國集散主要貨物……

二 對各國集散主要貨物……
 二 對各國集散主要貨物……
 二 對各國集散主要貨物……

三 對各國集散主要貨物……
 三 對各國集散主要貨物……
 三 對各國集散主要貨物……

四 對各國集散主要貨物……
 四 對各國集散主要貨物……
 四 對各國集散主要貨物……

五 對各國集散主要貨物……
 五 對各國集散主要貨物……
 五 對各國集散主要貨物……

六 對各國集散主要貨物……
 六 對各國集散主要貨物……
 六 對各國集散主要貨物……

七 對各國集散主要貨物……
 七 對各國集散主要貨物……
 七 對各國集散主要貨物……

八 對各國集散主要貨物……
 八 對各國集散主要貨物……
 八 對各國集散主要貨物……

九 對各國集散主要貨物……
 九 對各國集散主要貨物……
 九 對各國集散主要貨物……

附 錄

一〇 朝鮮及滿洲……
 第一 出入貨物累年比較……
 第二 築港出入貨物積載船舶の種類……
 第三 船車連絡貨物……

第一 出入貨物累年比較……
 第一 出入貨物累年比較……
 第一 出入貨物累年比較……

第二 築港出入貨物積載船舶の種類……
 第二 築港出入貨物積載船舶の種類……
 第二 築港出入貨物積載船舶の種類……

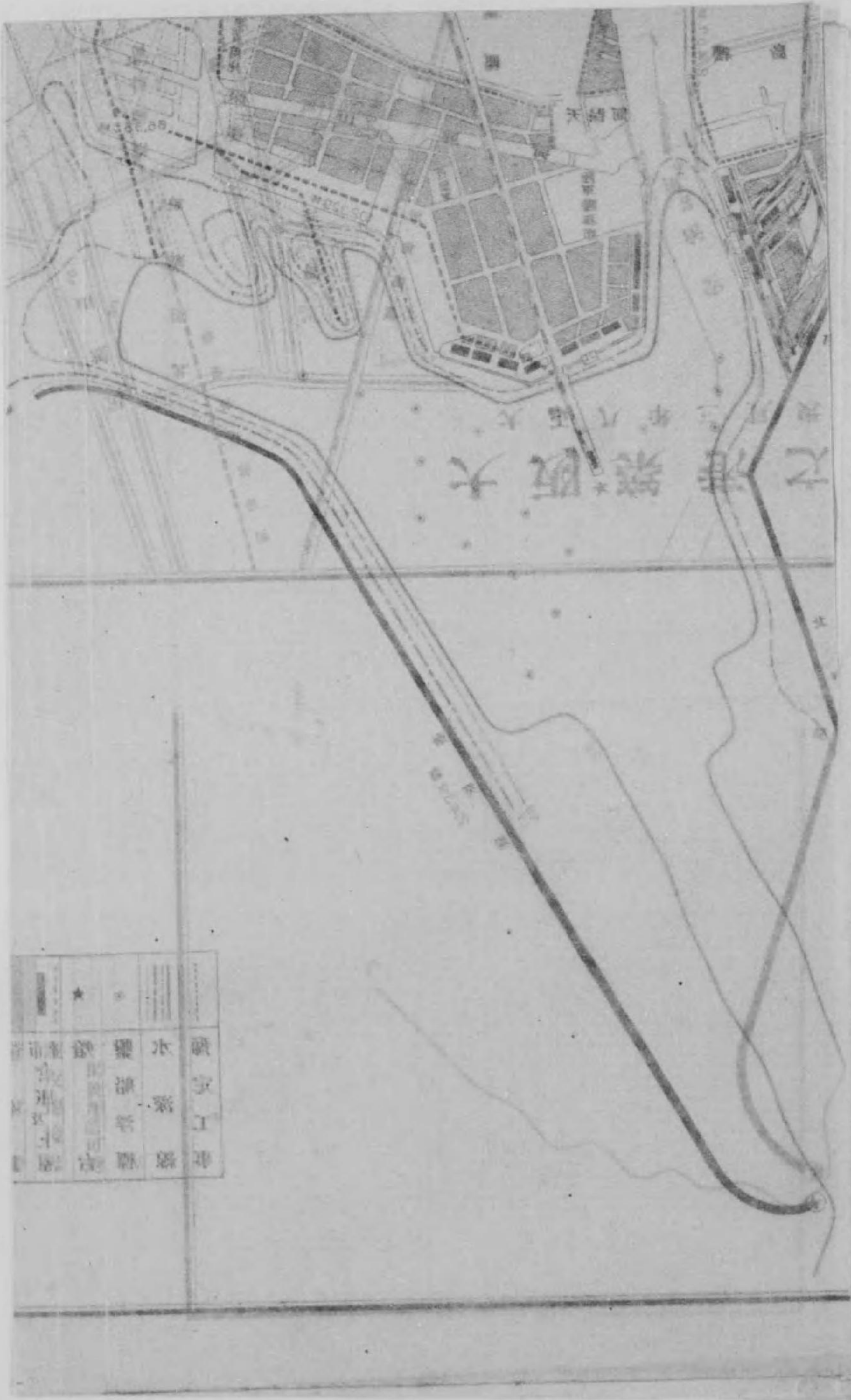
第三 船車連絡貨物……
 第三 船車連絡貨物……
 第三 船車連絡貨物……

第四 倉庫及上屋出入貨物……
 第五 港灣設備及其利用……
 第六 陸上設備及其利用……

第四 倉庫及上屋出入貨物……
 第四 倉庫及上屋出入貨物……
 第四 倉庫及上屋出入貨物……

第五 港灣設備及其利用……
 第五 港灣設備及其利用……
 第五 港灣設備及其利用……

第六 陸上設備及其利用……
 第六 陸上設備及其利用……
 第六 陸上設備及其利用……



[Faint, illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page.]

大阪築港之圖

大正八年三月現在



新淀川

西島町
正連寺川

常吉町

島屋町

西成線

安泊川

八幡

新池田町

北福崎町

南福崎町

新千歳町

平尾町

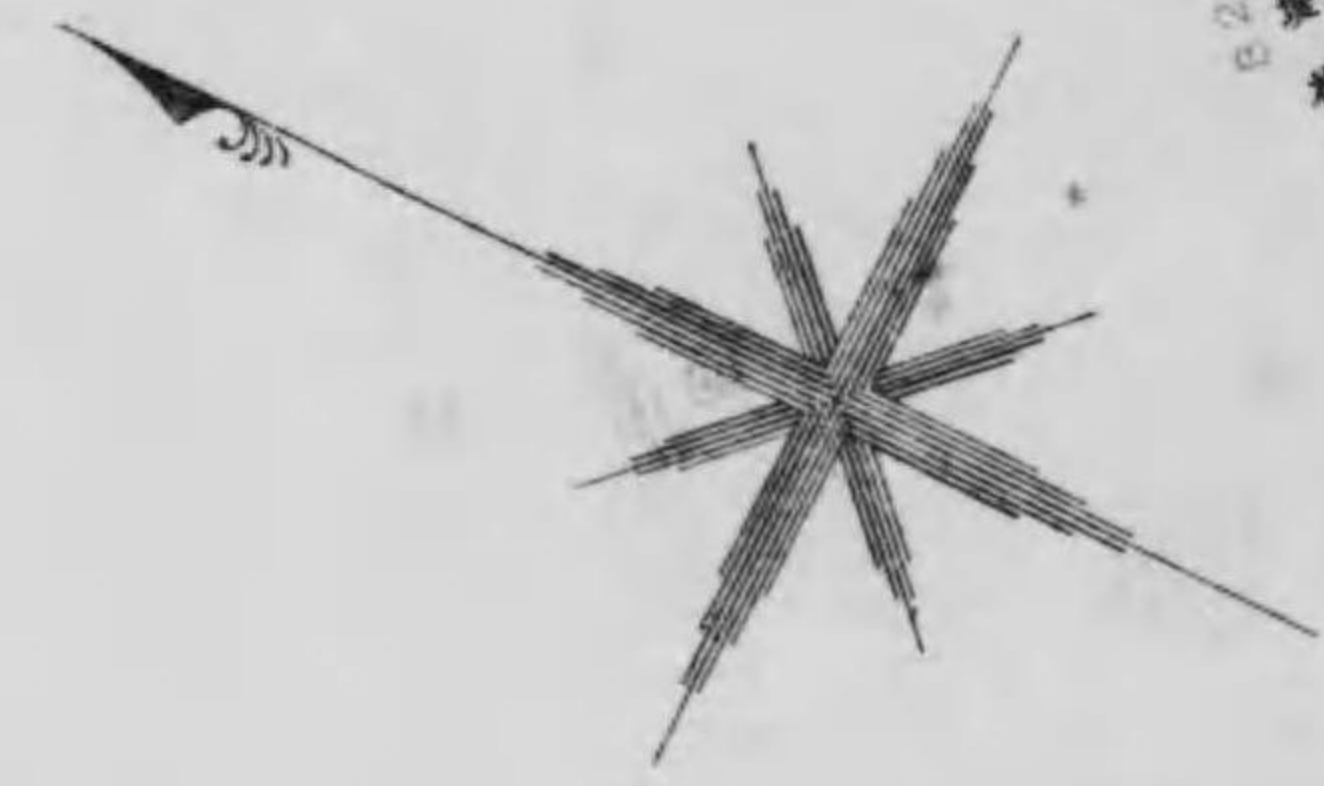
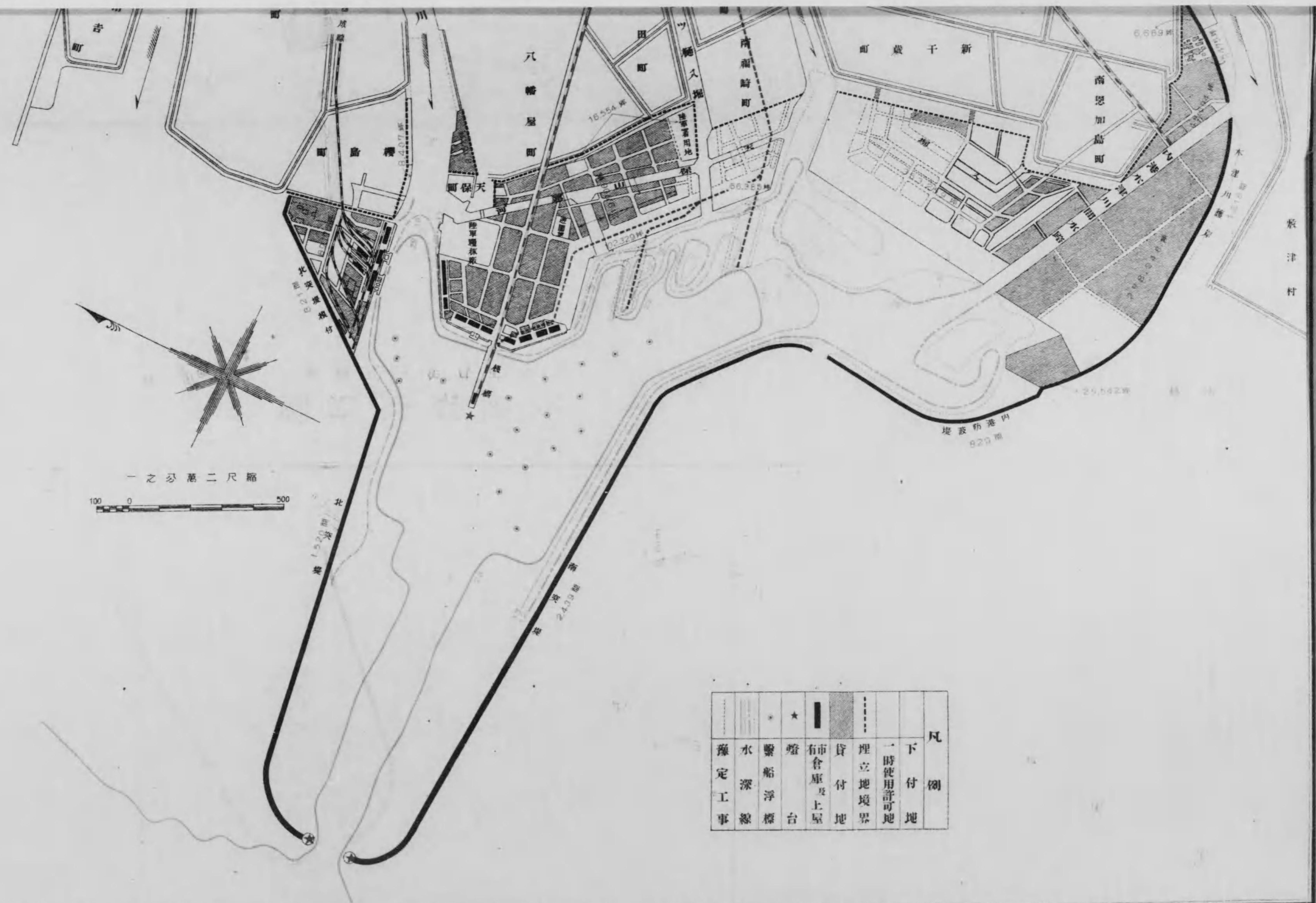
南恩

6.689

水

津守村

川

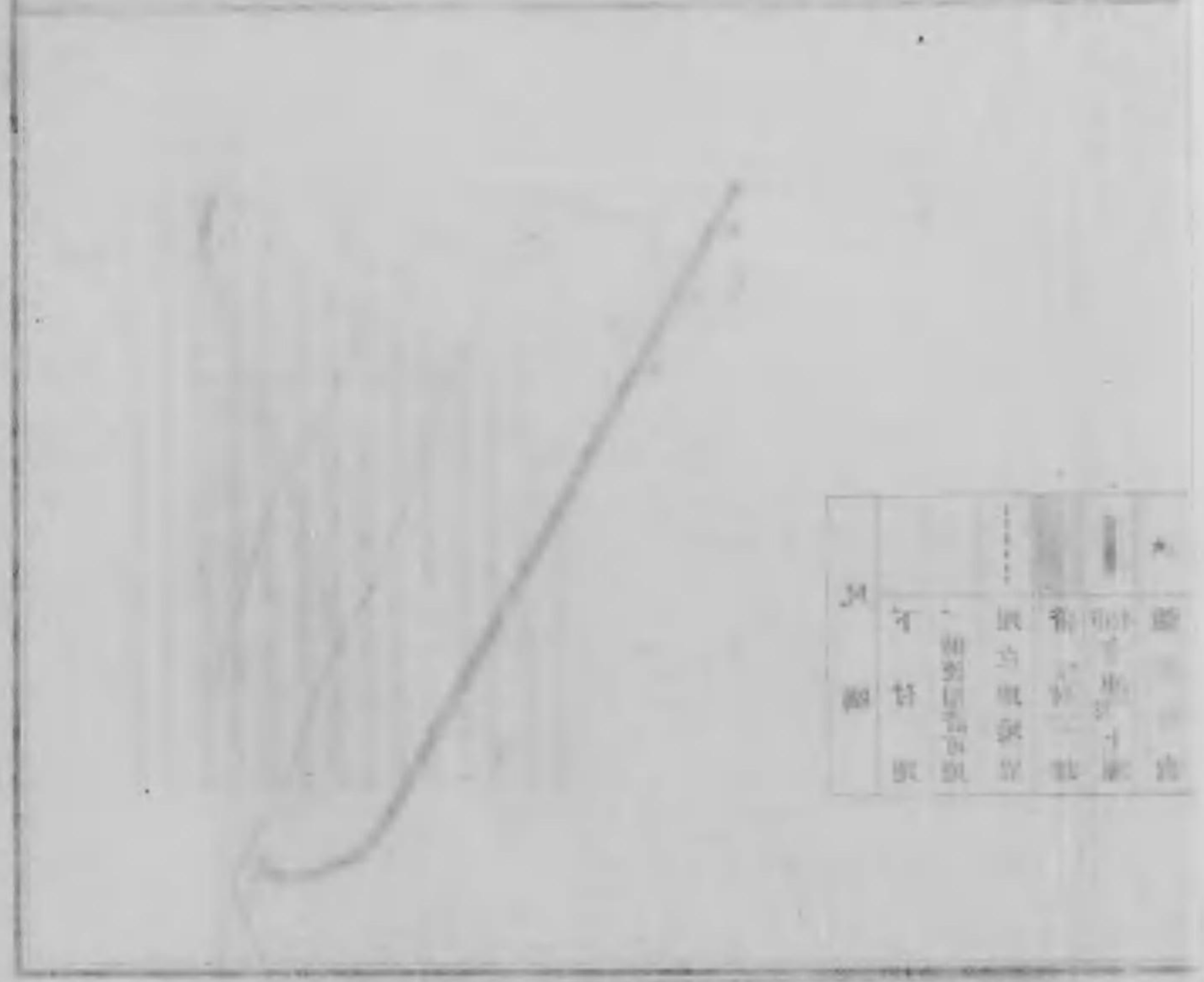
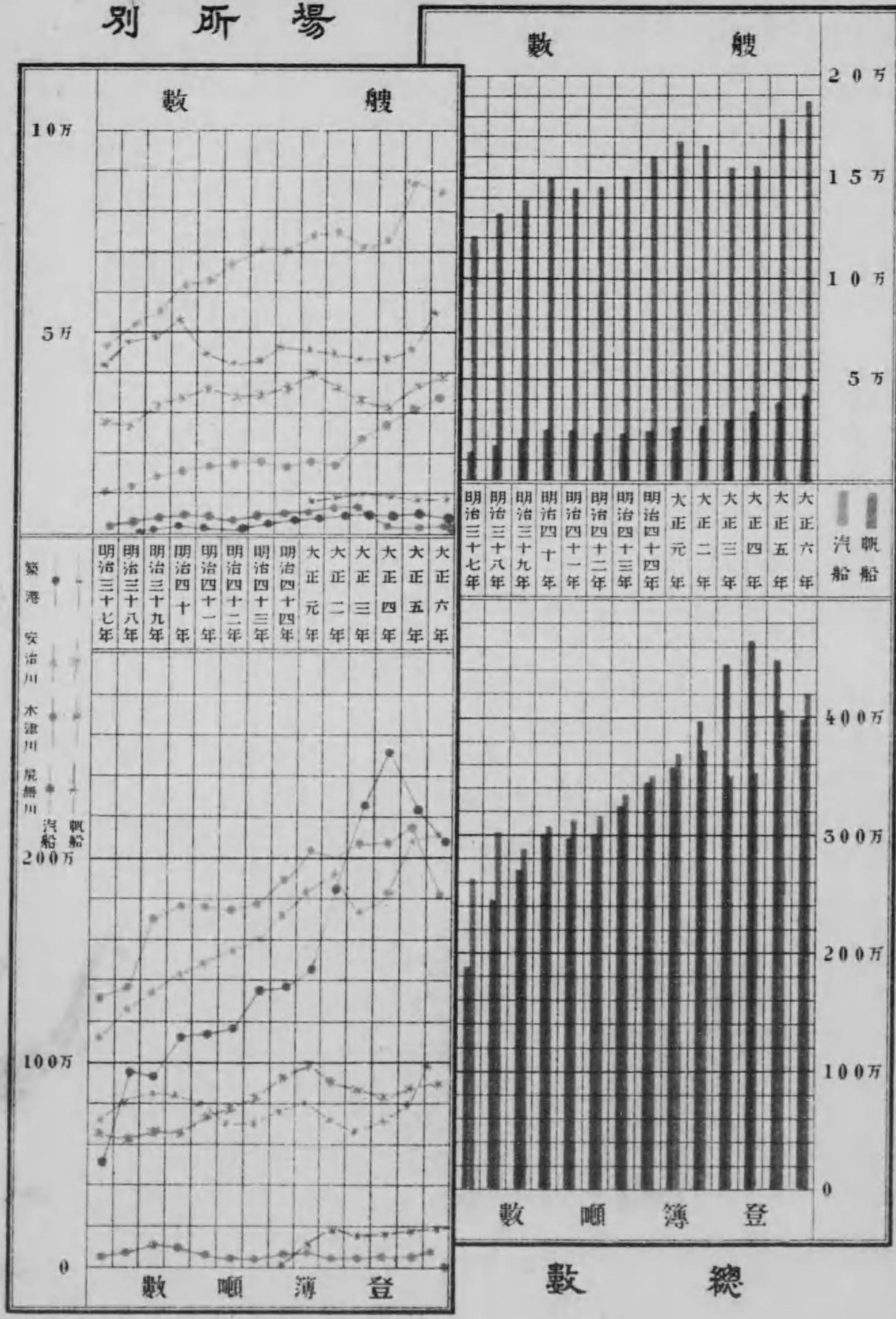


縮尺二萬分の一
 100 0 500

●	★	■	▨	▩	⋯	⋯	⋯	⋯	凡例
水深	燈台	市倉庫及上屋	貨付地	埋立地境界	一時使用許可地	下付地			
豫定工事	繫船浮標								

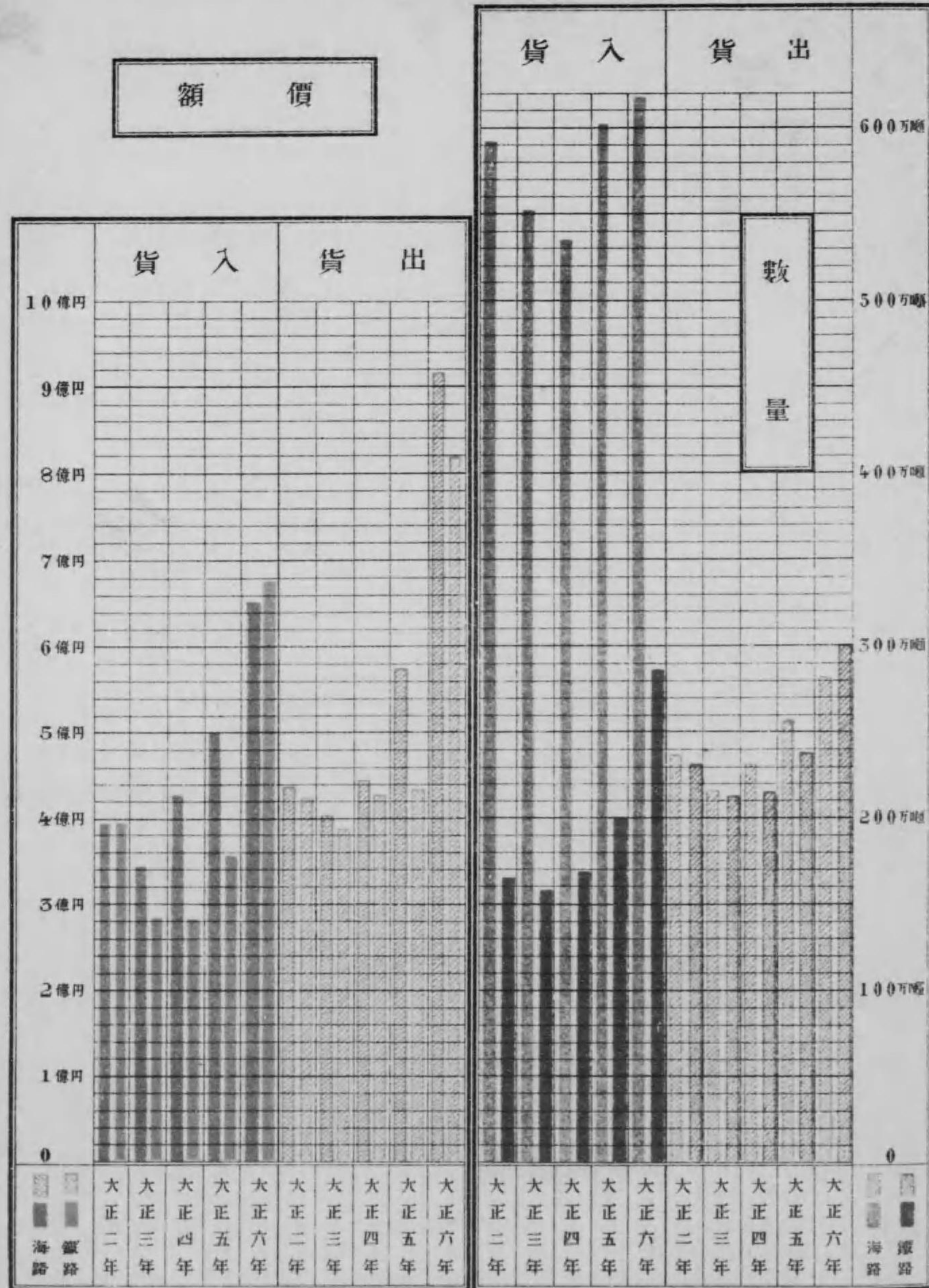
大阪港入港船舶累年比較

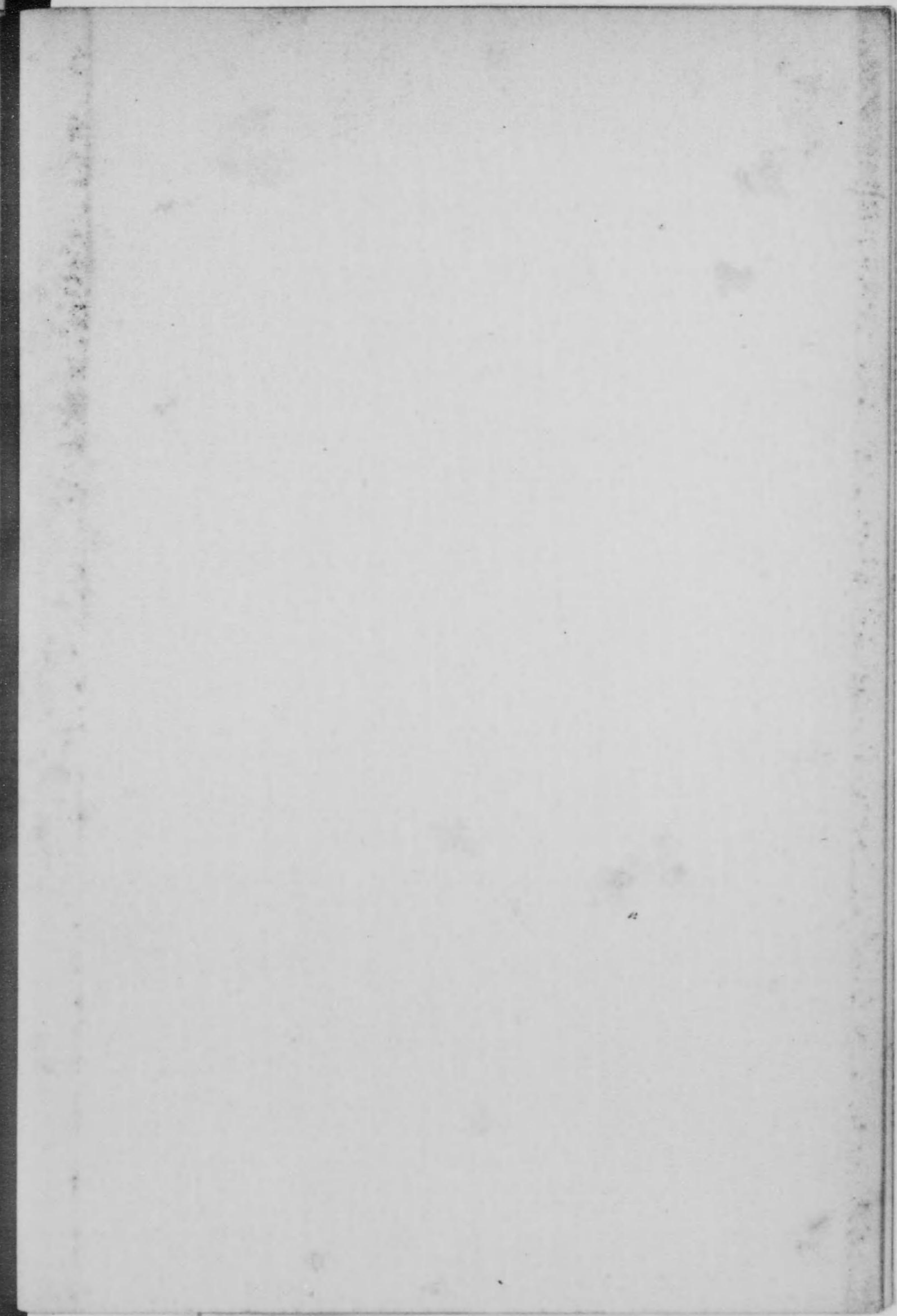
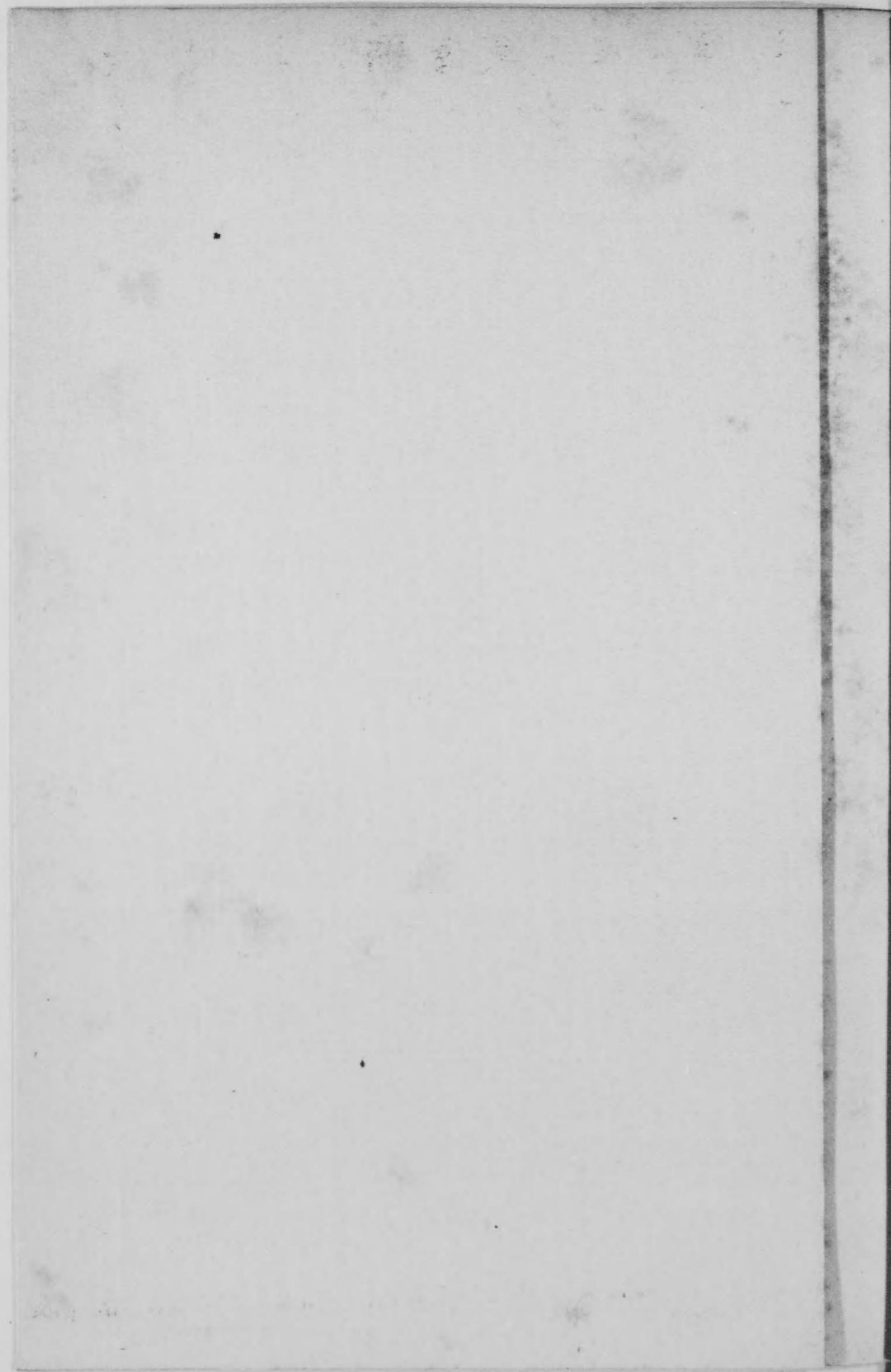
場所別



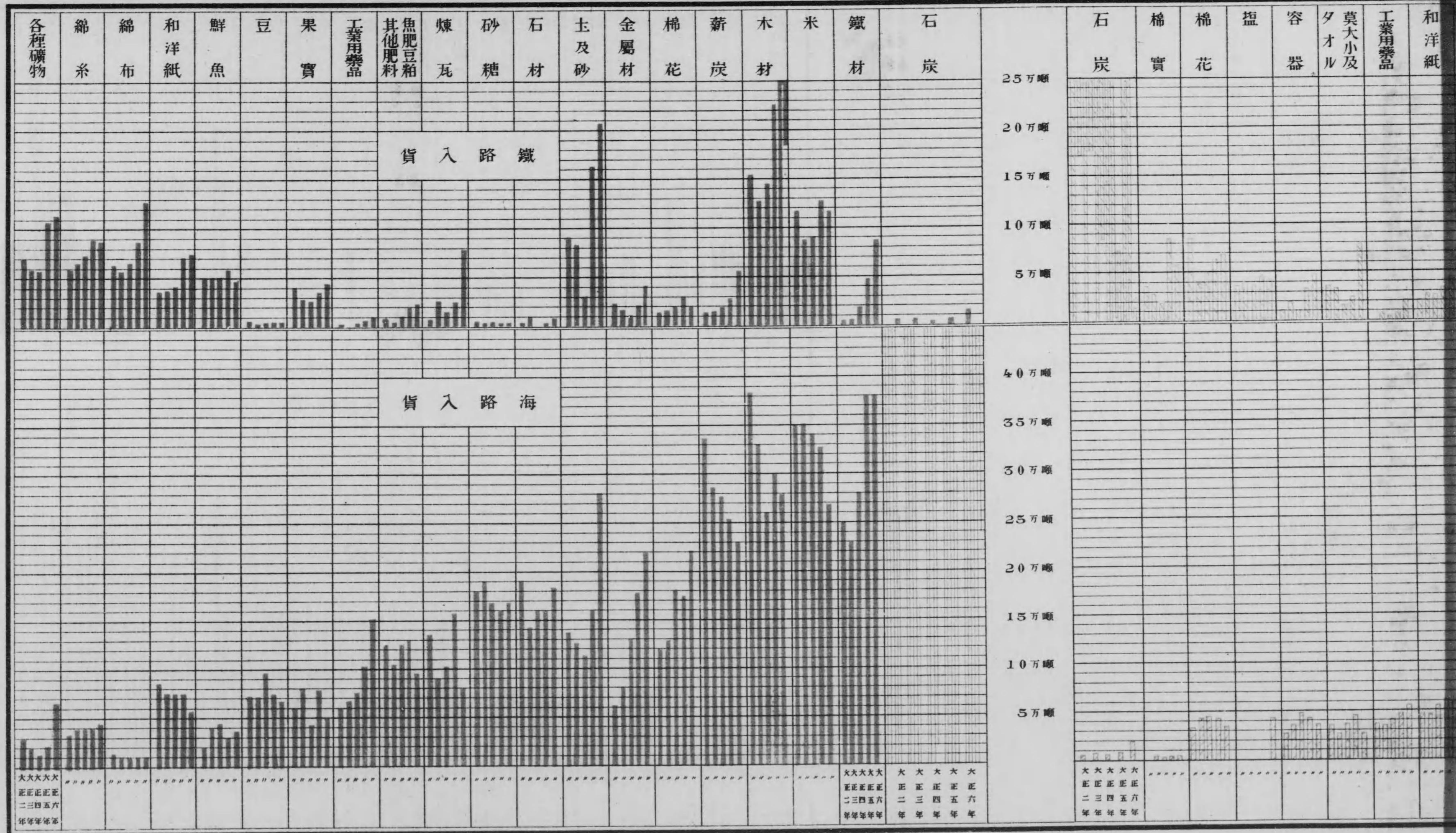
項目	單位	單位	單位	單位
汽船噸數	噸	噸	噸	噸
帆船噸數	噸	噸	噸	噸
汽船艘數	艘	艘	艘	艘
帆船艘數	艘	艘	艘	艘

大阪市陸集貨物五箇年比較





大阪市陸兩運集散主要貨物噸量五箇年對照表

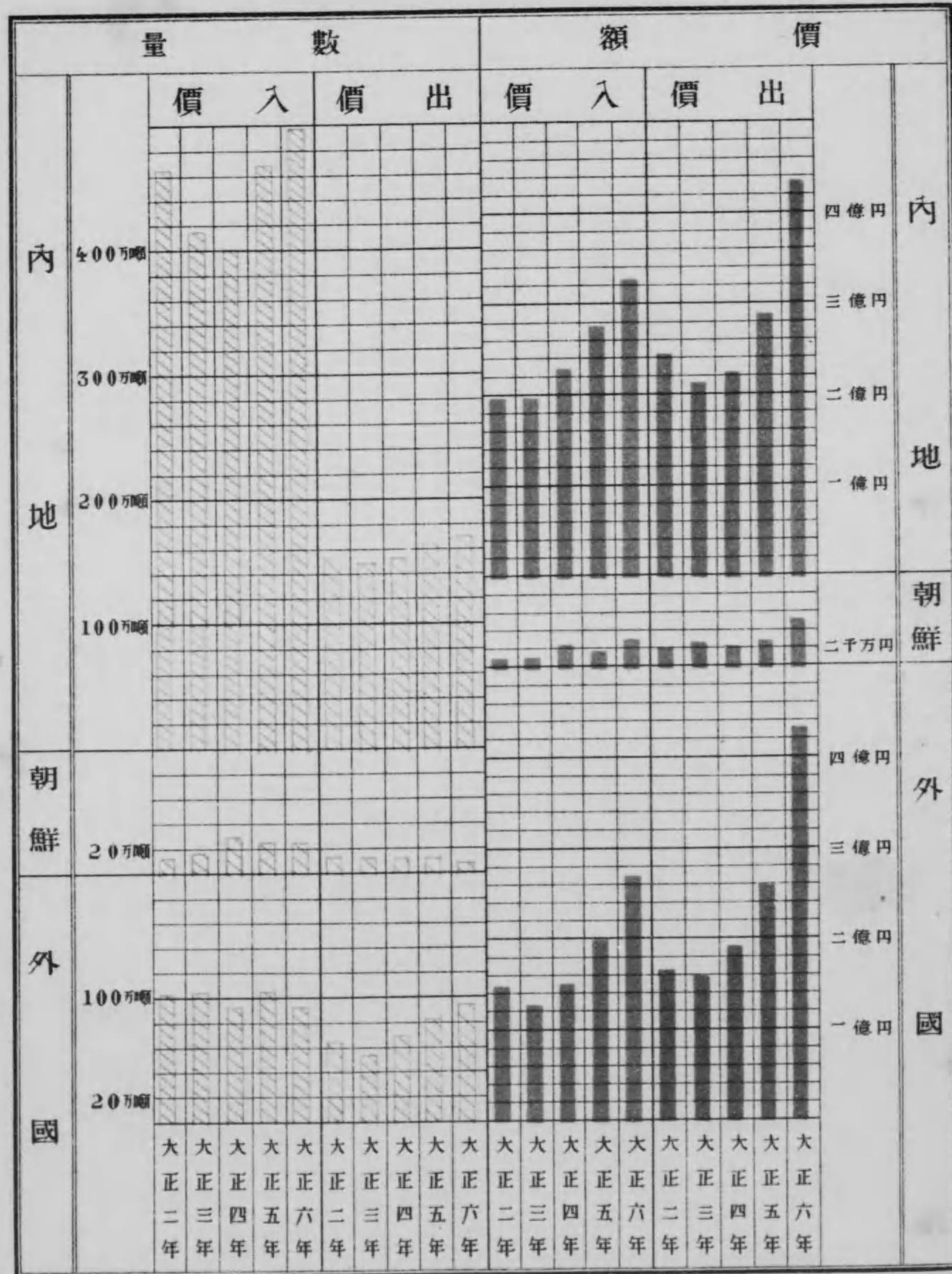


大 大 大 大 大
正 正 正 正 正
二 三 四 五 六
年 年 年 年 年

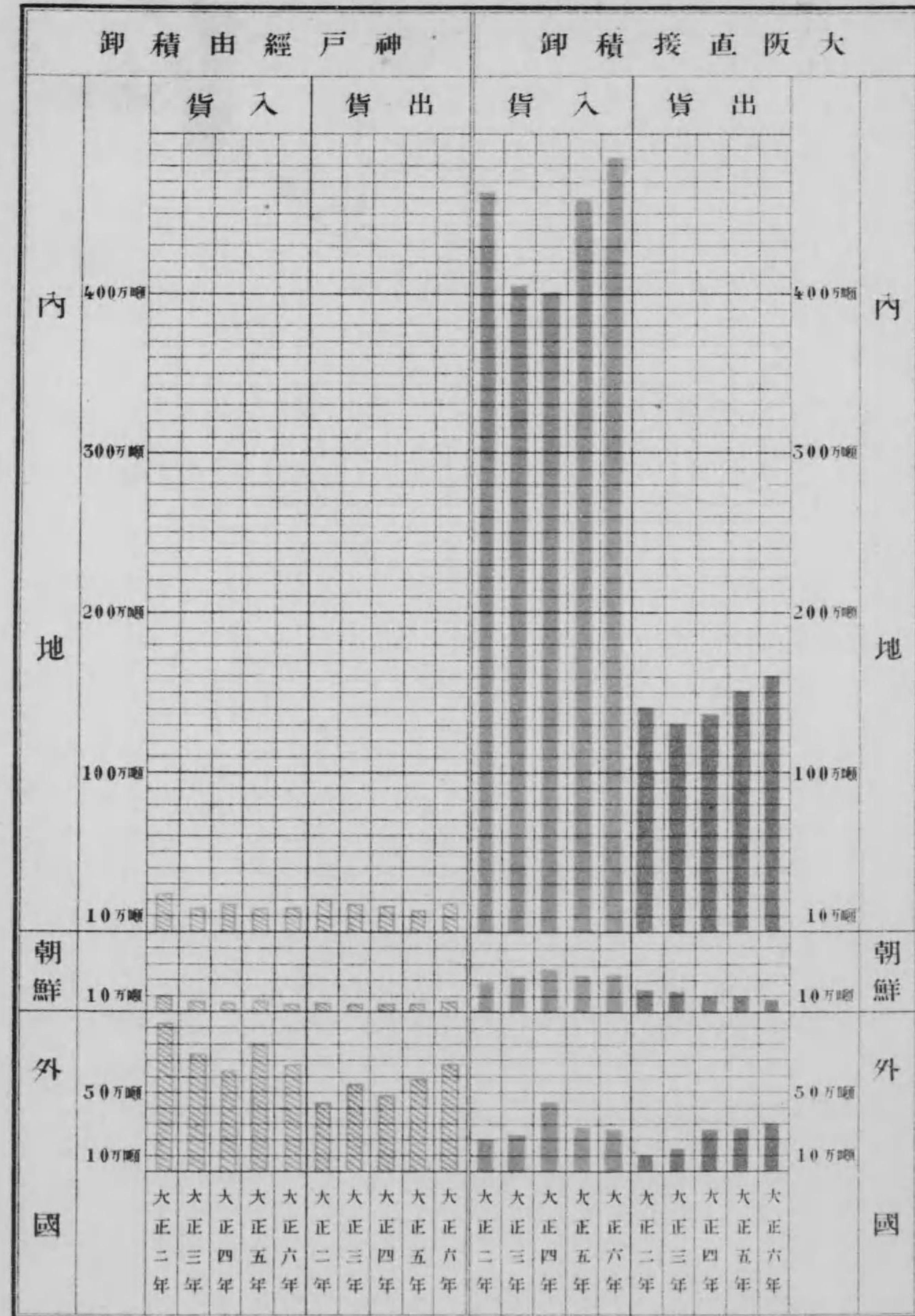
大 大 大 大 大
正 正 正 正 正
二 三 四 五 六
年 年 年 年 年

大 大 大 大 大
正 正 正 正 正
二 三 四 五 六
年 年 年 年 年

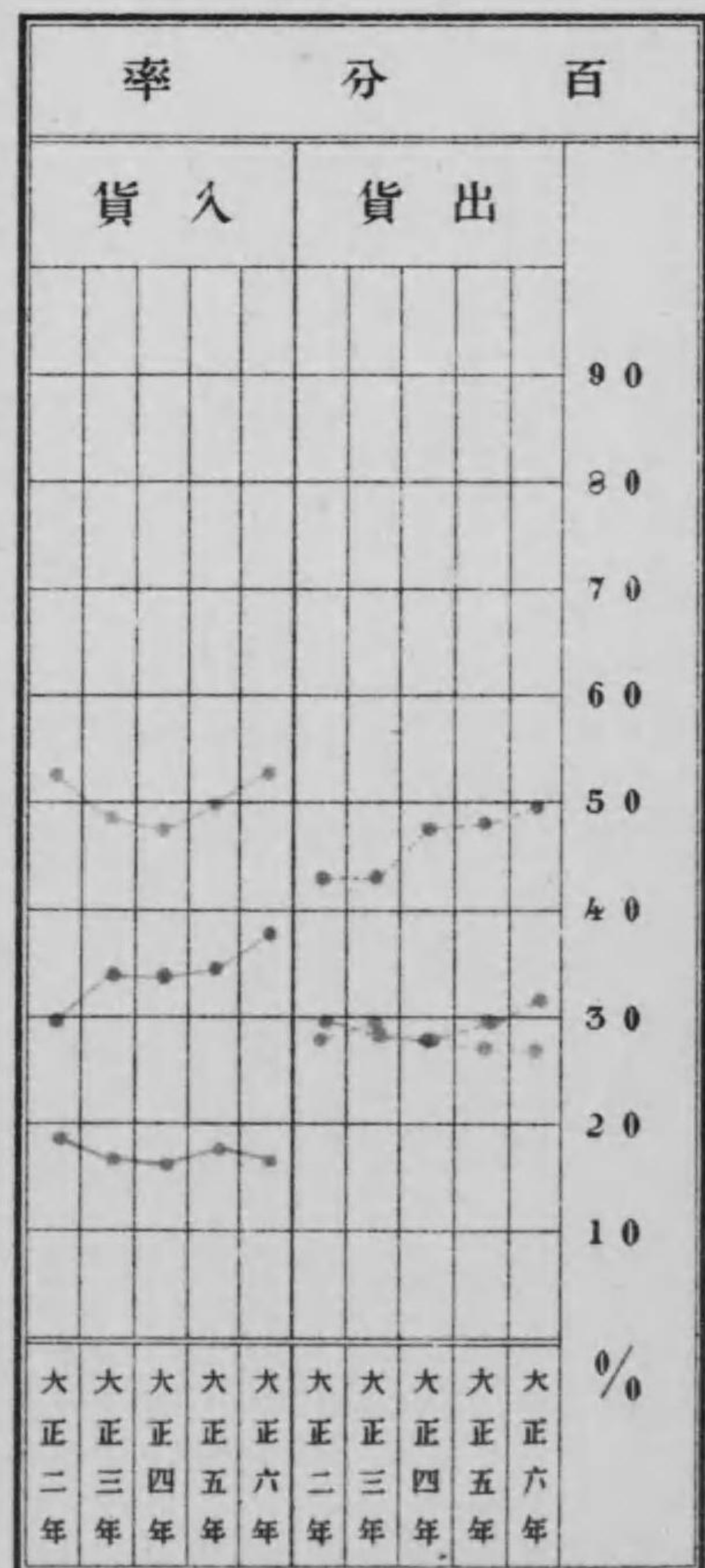
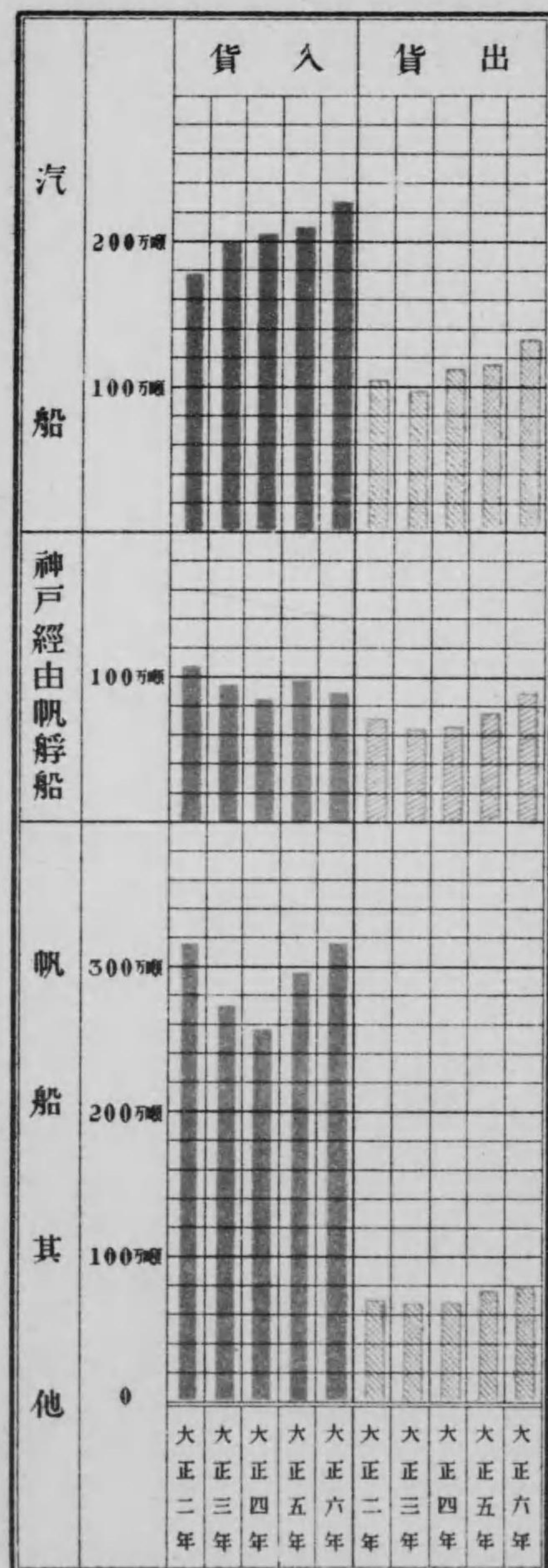
大阪港海運集貨物內外貿易別



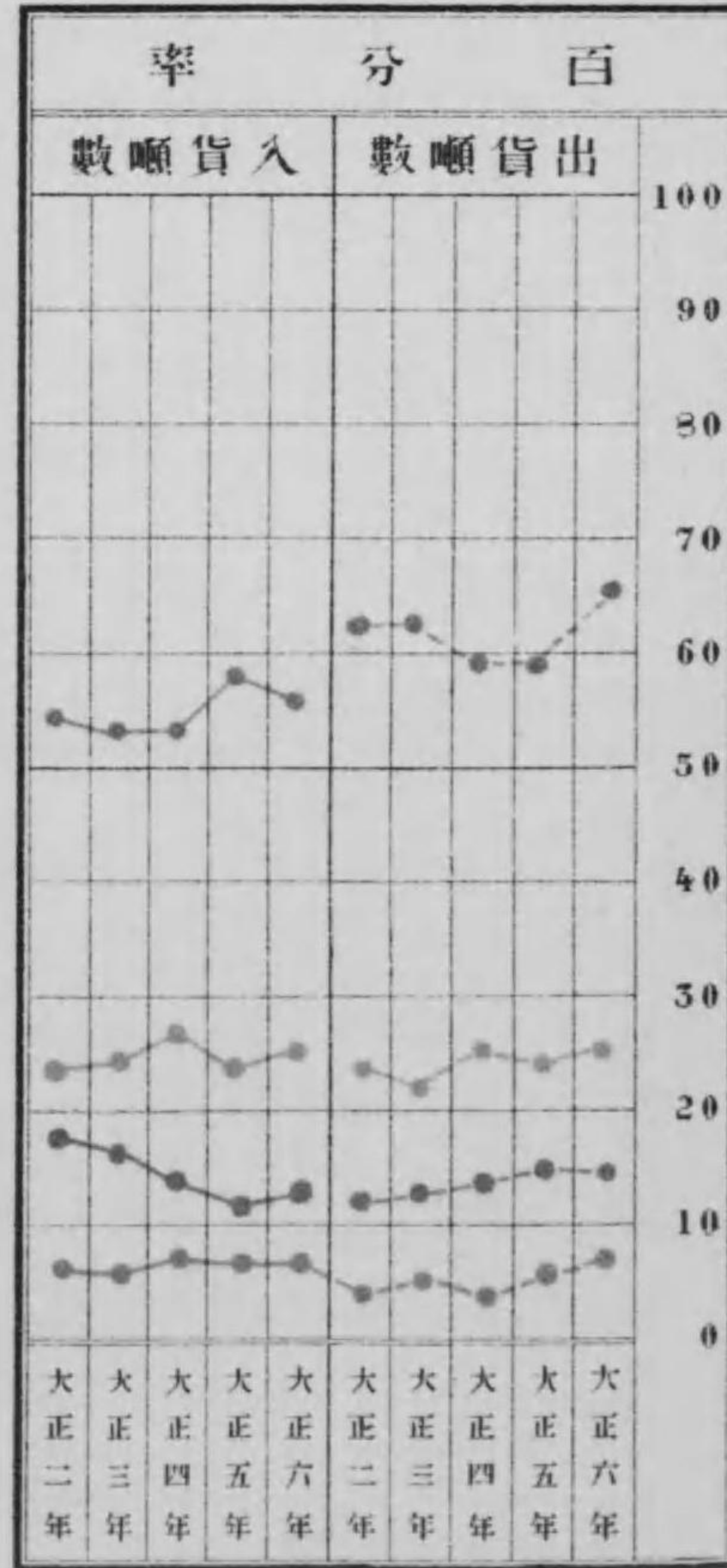
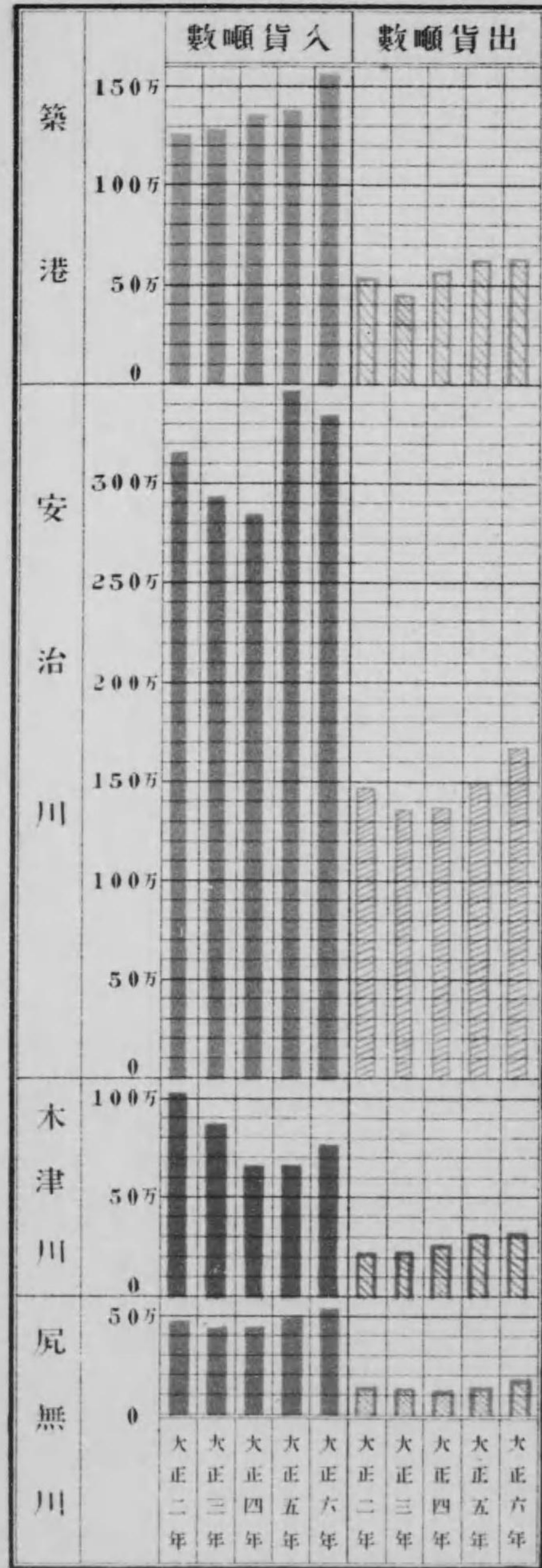
大 阪 港 海 運 集 散 貨 物 貿 易 別 輸 送 系 路



大阪港海運集散貨物
船種別

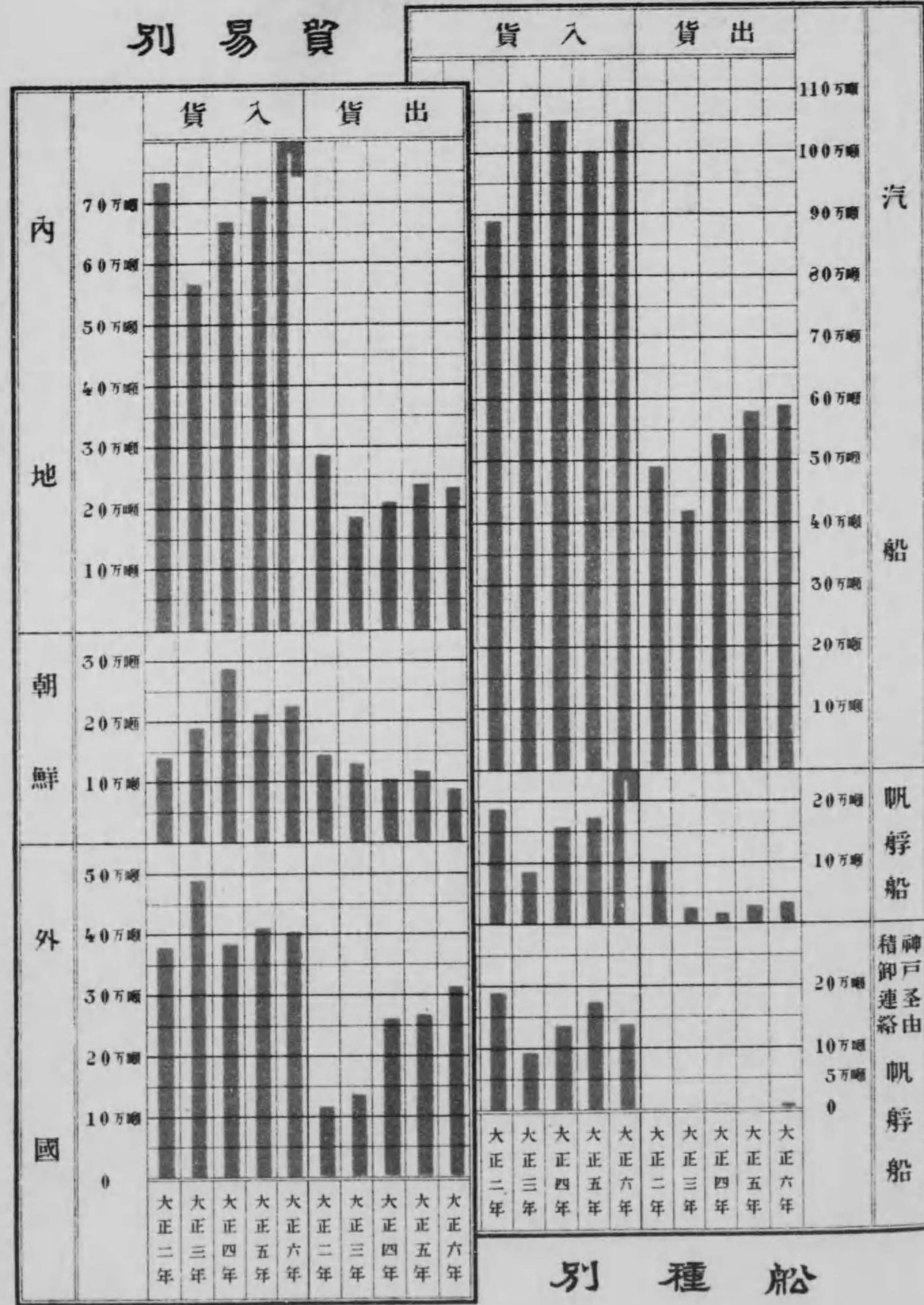


大阪港海運集散貨物
荷没場所別



菜港出入海運貨物數量

貿易別



別種船

万

万

万

万

万

万

万

万

万

万

万

大正六年大阪港勢一斑

總說

大阪港の位置 東徑百三十五度九分、北緯三十四度四十一分本州の中央要部畿内平原の臨海地域に坐し

港域 開港を則の定むる所に依れば「神崎川口東岸ヨリ南西微南ニ引キタル一線ト大和川口南岸ヨリ正西ニ引キタル他ノ一線トノ二線ヲ經界トナシタル面積内」とあるも、之を古來の情勢に徴するに、大阪港の内外貿易は洲渚の變轉を爲政者の方策により、或は難波に、或は武庫（尼崎）に、或は堺又は兵庫に於て行はれ、轉々其所を更ゆるも其中心は常に淀川口を離れたる事なく、之を現在の事實に見るも、神戸貿易貨物の直接間接に大阪港に出入するもの其過半數を占め、恰も神戸港は大阪港の外港たるの觀あり、更には是を商工業の方面より觀るに、現今の大阪なるものは其生産消費分布の狀より推して、附近十數哩の地は之を大阪市に包含せしむるを以て妥當とすべく、此意義よりせば、大阪灣則ち大阪港なりとするを適切ならむも、本書に於ては暫く行政區劃を本位とし、狹義の大阪港を説くに止む、尙外方の港界は上記開港を則により規定せらるも、内方の限界に至りては築港即ち大阪港なりとし、或は築港を新港、安治川を舊港とするありて、其見解一致せざるも茲には普通の概念に従ひ航洋船舶の出入し得る築港、安治川、尻無川及木津川の全部を以て大阪港を形成するもの見做せり。

沿革 淀川の末流海に注ぐ所、瀬戸内海を拮制し畿甸の關門として内外交通の衝路を占め、皇祖神武東征の際、蹕を止め、浪花津の稱を賜ふ、爾後仁德孝德二帝の帝都と爲賜ふあり、三韓隋唐の交通接衝皆此地に於て行はれしが、三韓の叛亂するに及び、之が戡定征討の策源地として大宰府の規制を擴大し、外交接衝の任を兼ねしめたるを以て、海外交通中絶し從て其發展を阻害せられ、加ふるに累年河川の氾濫する有り治水の役に疲れ、降て源右府の覇府を鎌倉に開きしより武門權を専らにし、力を東方の經營に注ぎ、北條氏を経て足利氏の覇府を京師に置けるありと雖も、戦亂相續き兵馬惶惚武百年、天與形勝の地空しく荒廢に委

し殆んど蒿草裏々の地たらんとしたるも、豊臣氏海内を戡定し居城を茲にトせしより、後來我邦經濟界の中心として活躍すべき都市の基礎を築かれたり、次て徳川氏は財政運籌の地として直轄經營其開發に努め、關西諸侯亦各穀倉を設け貨財交易の地となし、一大市場を形成するに至る、於此幕府は常に意を河海の交通に用ひ、道頓堀、安治川の開鑿、大和川水路の變更等見るべきもの不尠も、當時佛敎徒跳梁の際に當り、外教の傳播を阻止するの策として交通政策の方針を改め、鎖國を以て其政綱と爲し數量を限りたる朱印船の北支那朝鮮に交通するもの、外、曩に交通したる西葡等の諸國の通商交易は盡く之を禁じ、獨り和蘭船艦の出入を許したるも、其寄船を遠く九州の西端たる長崎港に限りたるを以て、世界的貿易港として發達を遂ぐる能はずして、單に内國交通の港灣たるに過ぎざりしは、封建の制度として蓋し已むを得ざるものありしなるべし、王政復古維新の鴻業成りてより開國の國是を定め明治元年治河使を置き、航路の浚渫、港口修築の事を掌らしめ、同四年に至り波止場を川口に設け公共の使用に供せり、現今の川口波止場之れなり。

築港 如斯歴代の爲政者は河川海港の改善に努力せるも其港灣は遠く西方に展開して風波に曝露し、河口は斷へず土砂の埋没する所となり、隨而浚渫すれば隨而堆積し、河川の幅員水深共に維新以後の急激なる貿易の發展、船型の増大に應ずる能はず、大型船舶は遠く天保山沖合に假泊して交易を行ひ爲に蒙る所の不便不利實に勝へざるものあり、加ふるに海難の頻出するあり漸時大勢に背馳するの現象を呈し、天與形勝の地も人力の之に伴ふ無むば、將に開港地としての價値を減却し其立脚點を失ふに至らむとせり、茲に於て根本的方策として、築港工事急施の議朝野有識者の間に唱導せられ、企劃幾度か蹉跌したるも、遂に明治三十年大阪市は國庫補助の下に起工し、大正四年に至る年を閲する十九年、資を投する貳千七百餘萬圓、幾多の支障を排し銳意工事の進捗に努め、豫定計劃の大部を竣成したりしが、大正五年以降本市財政状態は、其續行を許さざるものありしを以て、其工を一先中止せり、然るに歐洲戰亂殊に英米の參戰は本市經濟界に意外の好況を齎し、從て船舶貨物幅濶の度日に加はり、港灣設備の完成は一日を忽緒に付すべからざるものあり、大正六年中議を決し同七年より再び工を起し、更に六年の歲月と九百五拾萬圓の資を以て豫定工事の殘部、即ち船渠及繫船岸の築造並に浚渫埋立を完成すること、なれり。

現在 築港々内水面積二百十六萬坪の内、八十五萬七千餘坪は、最干潮面下二十八尺以上の水深を保ち、既成埋立地面積百二

十三萬餘坪に達せり、港底土質は泥土にして錨抓に便なり。潮高は最大満潮七尺三寸、平均満潮五尺五寸五分、平均干潮一尺七寸七分（最大干潮面上を意味す）なり。當港の形勢たる西方に遮蔽物なき爲め冬季西風の強烈なるに際しては、舢舨荷役に支障を來すことなきに非るも、之を最近數年間の實際に徴して、晝間荷役不能の時日は、一箇年を通じ外港にありて平均五、六日、延時間三、四十時間に過ぎず、斯くの如きは蓋し何れの港灣に於ても免る、能はざるの數なるべし。港内設備としては繫船浮標十六個、棧橋大小五箇所、其他起重機、倉庫、上屋等の設備略充實し、航洋船舶の碇泊荷役に支障を見ざるに至れり。

鐵道 後方運輸機關たる鐵道は吾大阪を中心として關西一圓に延び、密度は全國の首位を占むるも、水陸連絡の衝に當るべき臨港鐵道としては、現今一の西成線の櫻島に延べるものあるのみにして、到底本港の吞吐する夥多の貨物を消化すべくもあらず勢ひ貨物は舢舨により河川を通航するに非れば、人馬車輛により之を中央市場、又は中央停車場に輸さるを得ざるの不便あり之れ遠洋航路船が之等設備の比較的整ひたるも、多年の慣習に依り神戸港に寄港し、更に鐵道又は舢舨を以て阪神間の連絡を圖り、直接當港に定期寄港するもの比較的尠き所以なり、然れども内地沿岸、朝鮮及北支那航路に従事する各定期船は殆んど大阪を起點とし、其數遠洋航路三線、近海航路二十二線、沿岸航路二十一線に達し其他孟買線、上海線等の定期寄船するもの亦尠からず、殊に原料品を搭載せる不定期貨物船に至つては、歐米濠洲等の原産地より直航し來るもの年と共に増加せり。目下政府にて施設計劃なる臨港鐵道本線成るの日に於ては更に其多きを加ふべし。

以下數章に分ち出入船舶及貨物増加の趨勢を詳説し以て港灣發達の現況を窺ふに資せん。

第一章 船舶

第一節 出入船舶

第一款 築港開放前

築港開放以前の大阪港は僅に帆船の出入と、小型汽船の滿潮を待ちて河川に廻航するあるのみにて、航洋汽船の大部は大阪寄港を避くるの傾向を有し、延て貨客集散の關係上當然大阪に寄港すべき各航路船も神戸に寄港し、船又は鐵道により阪神間の連絡を持するの勢なりしなり。即ち明治十年より同二十五年に至る十五箇年間は一進一退増加の趨勢遅々として見るに足るものなしと雖も、唯汽船のみは航運業の勃興に伴ひ漸次増進し、此期間に於て一箇年九百八十七艘、四萬二千五百餘噸なりしもの、同七千二百二十一艘、三十五萬九千二百餘噸に達するに至りたるも、尙一艘當り平均五十噸に過ぎず、爾後三十五年築港開放前年に至る十箇年間は日清戰役後の大膨脹時代に際會せるを以て、汽船は一萬一千餘艘、百三十八萬七千餘噸に激増し、殊に船型の増大著しく、一艘平均噸數は實に十六割餘を増加して一躍百十六噸に上れり。

洋型帆船は四百八十艘よりして、七千五百餘艘に躍進し噸數の増加亦之に伴へり、其他船も七割三分を増加したりと雖も獨り和型帆船は艘數三割五分、石數四割の減少を示せり、之れを全出入船舶に就て見るに此十箇年間に於て、艘數に於て三割五分噸數に於て一割一分を増加し、十一萬三千餘艘、此噸數概算三百七十萬噸に達せり（石數船は石を一噸に、船は一艘に換算せり以下に準ず）

築港開放前大阪入港船舶年次表

年次	場所	汽船艘數	帆船艘數	洋型帆船噸數	和型帆船噸數	石數噸數	船隻艘數	總噸數	換算噸數
一〇年	安治川 木津川	九六七	四〇五三	六	一〇〇〇	一七六五	一七六五	一七六五	七三三三
						一六五五	一六五五	一六五五	三六九七

年次	場所	汽船艘數	帆船艘數	洋型帆船噸數	和型帆船噸數	石數噸數	船隻艘數	總噸數	換算噸數
一五年	安治川 木津川 尻川	三六〇〇	三三九七	三三	八〇〇	三三三三	三三三三	三三三三	七五九七
		三九五	三三〇九	六	一八五	三三三	三三三	三三三	三六八〇
二〇年	安治川 木津川 尻川	三九四八	三三九七	三三	一〇〇〇	三三三三	三三三三	三三三三	七五九七
		三九四	三三〇九	六	一八五	三三三	三三三	三三三	三六八〇
二五年	安治川 木津川 尻川	七〇三	三三九七	三三	一〇〇〇	三三三三	三三三三	三三三三	七五九七
		七〇三	三三〇九	六	一八五	三三三	三三三	三三三	三六八〇
三〇年	安治川 木津川 尻川	九三八	三三九七	三三	一〇〇〇	三三三三	三三三三	三三三三	七五九七
		八八三	三三〇九	六	一八五	三三三	三三三	三三三	三六八〇
三五年	安治川 木津川 尻川	一〇一八	三三九七	三三	一〇〇〇	三三三三	三三三三	三三三三	七五九七
		一〇一八	三三〇九	六	一八五	三三三	三三三	三三三	三六八〇

備考 本表中には天保山沖之河川間を往復せる荷役船及小汽船をも包含せり

第二款 築港開放後

明治三十六年八月築港開放以後の大阪港は、面目茲に一新し、二十八尺の水深は優に一萬噸級の大船を容るゝに足り、且つ築港と淀川改修とは河口の埋没を防ぎ得、市内河川整理の進捗と、相俟て千噸級の沿岸航路船は自由に安治川の上流に通航するを得るに至り、曩に大阪寄港を嫌忌したる船主も、進んで航路を延長し來り、或は基點を大阪に移す等漸を追ふて發達の緒に就き明治三十六年開放初年の入航船舶は十二萬五千餘艘、此噸數概算四百十七萬餘噸なりしもの、翌三十七年には十三萬餘艘、四百四十一萬餘噸に上り、比年増加の趨勢を持續し、大正五年には二十一萬四千九百餘艘、八百四十九萬九千餘噸に達し、大正六年は歐洲戰亂の影響を受け大型船腹減少の爲め、前年に比し艘數に於て一萬九百餘艘を増し二十二萬五千八百餘艘となり、噸數に於て三萬四千餘噸を減じ八百四十六萬四千八百餘噸となりたるも、之を既往十四年以前の築港開放翌年に比すれば艘數に於て七割強噸數に於て十割弱を増加し、特に噸數増加の異常なるは、以て築港の効果の如何に大なるやを思はしむ、尤も此數字中には築港河川間往復の、小蒸汽船及舢舨をも併算しあるも、大勢を視るに於て大差なかるべし。更に之を汽船のみに見るに、明治三十六年に於て入港一萬四千九百餘艘、百七十五萬三千餘噸なりしもの、翌三十七年には、日露戰後の餘波を受け艘數は一萬一千餘艘に減退したるも、噸數は百八十七萬餘噸に増大せり、爾來逐年遞増して、大正六年に至り四萬一千二百餘艘、四百二十六萬六千餘噸に達し、艘數十八割弱、噸數十四割弱の増加に相當す。

尙大阪出入船舶中帆船及舢舨の數、他港に比し格段の多數を占むるは、帆船により輸入せらるゝ工業用原料品の多大なると、神戸經由貨物の舢舨により接續せらるゝもの容易に減少せざるに依る、然れども近時の趨向に徴するに、内國航路船の全部及東洋航路船の大部分が大阪に寄港すべきは必然の勢にして、是等帆船及舢舨の數の大型船舶と變するの日遠きに非るべし。

築港開放後大阪入港船舶年次表

年次	場所	汽船		帆船		和船		石船		舢舨艘數	總艘數	總噸數
		艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數			
三六年	築港	1,280	1,280	1	473	1	730	1	669	1	1,281	1,280
	安治川	2,557	2,557	1	467	1	730	1	669	1	2,558	2,557
	木津川	2,297	2,297	1	269	1	269	1	269	1	2,298	2,297
	計	6,131	6,131	3	1,139	3	1,738	3	1,607	3	6,134	6,131
三七年	築港	3,631	3,631	1	733	1	1,071	1	1,071	1	3,632	3,631
	安治川	10,247	10,247	1	2,307	1	2,307	1	2,307	1	10,248	10,247
	木津川	1,110	1,110	1	269	1	269	1	269	1	1,111	1,110
	計	14,988	14,988	3	3,310	3	3,647	3	3,647	3	14,991	14,988
三八年	築港	1,031	986	1	1,133	1	337	1	337	1	1,032	986
	安治川	11,265	11,265	1	2,307	1	2,307	1	2,307	1	11,266	11,265
	木津川	1,406	1,406	1	269	1	269	1	269	1	1,407	1,406
	計	13,702	13,702	3	3,710	3	3,710	3	3,710	3	13,705	13,702
四〇年	築港	1,543	1,543	1	752	1	1,071	1	1,071	1	1,544	1,543
	安治川	16,576	16,576	1	2,307	1	2,307	1	2,307	1	16,577	16,576
	木津川	1,965	1,965	1	269	1	269	1	269	1	1,966	1,965
	計	19,984	19,984	3	3,310	3	3,647	3	3,647	3	19,987	19,984

年次	場所	汽船	帆船	合計
四二年	計	1,257	3,399	4,656
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	172	1,149	1,321
四四年	計	1,238	3,399	4,637
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	173	1,149	1,322
大正二年	計	1,286	3,399	4,685
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	181	1,149	1,330
大正三年	計	1,286	3,399	4,685
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	181	1,149	1,330

年次	場所	汽船	帆船	合計
大正四年	計	1,286	3,399	4,685
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	181	1,149	1,330
大正五年	計	1,286	3,399	4,685
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	181	1,149	1,330
大正六年	計	1,286	3,399	4,685
	尻川	110	2,250	2,360
	木津川	175	1,000	1,175
	安治川	181	1,149	1,330

備考 本表中明治四十四年以前は天保山沖之各河川間を往復せる荷役船用小火汽船をも合算しあり、大正元年以降は是等河川と築港間の航行船舶は括弧内に別記せり。

因に築港入港船舶のみに就て見るときは左表の如く顯著なる増加を示せり、就中大型汽船に於て著しきものあり、但三十七、

八年は日露戦役御用船の出入頻繁なりし結果其一隻平均噸數は格段なる増加を示し、大正六年は歐亂の爲めの影響を受け隻數に於て増加し、總噸數及平均噸數に於て減少せるは既に説ける所の如し。

築港入港船舶噸數別年次表

年次	汽船			船計			洋型帆船		汽帆船計		卅七年ヲ百トンタル各年ノ比較
	艘數	登陸噸數	均噸數	艘數	登陸噸數	均噸數	艘數	登陸噸數	艘數	登陸噸數	
三六年(前)	三	七、七〇〇	二、五六六	四	六、八〇〇	一、七〇〇	一	四、七〇〇	五	一〇、〇〇〇	—
三七年	八	一〇、三〇〇	一、二八七	一五	三二、四〇〇	二、一六〇	三	七、三〇〇	一八	四〇、〇〇〇	—
三八年	三三	一三、三〇〇	四〇〇	四九	五三、三〇〇	一、〇六六	九	二二、七〇〇	五八	五七、〇〇〇	—
四〇年	六六	二二、五〇〇	三三九	九九	四四、九〇〇	一、四四九	六	七、五〇〇	一〇五	九一、〇〇〇	—
四二年	六三	二〇、五〇〇	三二六	九九	四四、九〇〇	一、四四九	五	九、五〇〇	一〇八	一〇三、〇〇〇	—
四四年	六八	二二、六〇〇	三三二	一〇八	六八、八〇〇	一、七五二	一	二、〇〇〇	一〇九	一〇五、〇〇〇	—
大正二年	五五	二二、二〇〇	三九九	一〇六	六八、八〇〇	一、七五二	一	二、〇〇〇	一一〇	一〇六、〇〇〇	—
三年	六五	二〇、一〇〇	三〇九	一〇六	六八、八〇〇	一、七五二	一	二、〇〇〇	一一〇	一〇六、〇〇〇	—
四年	一三七	二七、四〇〇	二〇六	一〇六	六八、八〇〇	一、七五二	一	二、〇〇〇	一一〇	一〇六、〇〇〇	—
五年	一六六	二八、〇〇〇	一六六	一〇六	六八、八〇〇	一、七五二	一	二、〇〇〇	一一〇	一〇六、〇〇〇	—
六年	一四二	二五、四〇〇	一七九	一〇六	六八、八〇〇	一、七五二	一	二、〇〇〇	一一〇	一〇六、〇〇〇	—

備考 和型帆船及解船は省略す

第二節 碇繋場

大阪港入港船舶の碇泊場所を築港、安治、尻無、木津の三川に分ち精細に之を視以て各海川利用の現勢を窮はんとす。

第一款 築港

汽船 航洋汽船就中外國貿易船の碇繋場としては、水深及荷役設備の關係上築港を主とし安治川を従とし木津、尻無の兩川は全然之を缺けり、本年中築港入港汽船は二千八百三十艘二百八萬四千七百餘噸にして、之れを前年に比するに艘數に於ては、大阪港總入港汽船が八十餘艘の減少を見たるに不拘六十餘艘の増加を見たるも、噸數に於て十五萬三千百餘噸の減少を見たるは、大型汽船の提供船として供用したるもの多かりしに職由す、爲に一艘當り噸量に於て七百三十餘噸となり、前年に比し七十餘噸を減少せり、之れ一時の變態にして常規として觀るべからざるものなるべし。

洋型帆船 築港に於ける荷役設備は對外貿易船の便を主として計劃し、而して現時の要求として、遠洋航路は殆んど汽船を以てし帆船の遠洋に航するもの跡を絶ちたる觀あるも、沿岸及近海航路の頻繁を加ふるに和型帆船の地位を奪ふあるを以て、其數より之れを見れば逐年漸増の趨勢を呈しつ、ありしもの、歐洲戰亂勃發爾來航洋汽船の需用噸に増加し之れが補充を洋型帆船に需めたるを以て急激の増加を來し、殊に大正六年に於て其甚しきを見るも、築港に於ける入港噸數は六百十餘艘五萬七千餘噸にして、總入港艘數の一分七厘、總噸數の三分餘に過ぎずして、其一艘平均は九十噸餘なり。

和型帆船及解船 和型帆船は二百石以下のもの多數を占め主として沿岸の廻航に従事し、從て貨物の關係上市の中央部に近く諸川を廻航するを便とするを以て、築港に於ける碇繋寄船は寥寥として數ふるに足らず大正六年中に於ける入港噸數は六百五十餘艘、九萬三千八百餘石に過ぎず。

解船は主として阪神間連絡の爲めに使用せられ、大正六年中入港したるもの六千九百九十餘艘にして、其數に於て他の諸川に及ばざる遠きは、載貨の關係上河川を廻航するもの多きを以てなり、然も對外貿易の發展に伴ひ累年其數を増加し、前年に比し三

百二十餘艘を増加したるを見るも、築港當初の目的を達成し、現今神戸港に於て船卸しをなじつ、ある之等貨物の本船搭載の儘大阪港に入港し、連絡船の跡を斷つるの日蓋し遠きに非ざるべし、尙之等船を曳航する小蒸汽船の入港數不尠も、單に築港に入港するものに非ずして悉く河川に通航するものなるを以て、築港と河川間連絡船の條下に於て其梗概を説かん。

第二款 安 治 川

明治四年治河使によりて築造せられたる、川口波止場は築港の開放をなせる、明治三十六年に至る數十年間は、大阪港に於ける航洋船舶の礙繋場として其權威を有せしも、其規模を以てしては内外貿易の發展に伴ふ船型の増大に應ずる能はず、築港の開放するありてより、航洋船舶は漸く去て築港に礙繋するに至り、對外貿易船の如き寄泊するもの其跡を絶ちたるも、内地沿岸貿易の發展又著しく、洋型帆船の如き日に其數を増加し、沿岸航路に従事する小型汽船の數又増加したるを以て之等礙繋船舶の爲め本川沿岸の如きは寸土尺地も剩さざるの盛況を來したるも、其集散貨物の品種に據れば著しく昔時と貿易趨勢の變化したるを見る。

汽船 近海航路に従事する千噸級以下の汽船は古來の習慣と載貨の關係上、本川に通航するもの大部分を占め、而して近海沿岸貿易又日を逐ふて隆盛に趨くを以て近年其數の増加を見たるも、歐州戰亂の影響を受け船腹關係變化の爲め小型汽船を以て、遠航に従事したるも多かりしを以て本年中に於ける入港船は七千六百九十餘艘百八十三萬四千三百餘噸にして、前年に比し百四十餘艘、一萬五百餘噸を減少せり。

洋型帆船 近海航路の主要船たる洋型帆船は沿岸貿易貨物の集散市場に近く安治川に通航するもの多く、殊に大阪に於ける工業の源動力たる石炭の需用は比年増加して其止る所を知らず、而して是が輸送は主として洋型帆船に依り、石炭の集散は大部分安治川沿岸に於て行はる、を以て、入港船の増加著しく、大正六年中に於て二萬二千餘艘、九十二萬七千二百餘噸を算し、前年に比し六千八百八十餘艘、十一萬八千四百餘噸を増加し、大阪に入港したる洋型帆船の艘數に於ける六割弱噸數に於ける六割強に相當せり。

和型帆船及船 比年洋型帆船の爲めに其地位を奪はれ逐次入港減少の趨勢なりし、和型帆船の本年中に於ける入港數は八千四百餘艘、百十二萬三千三百餘石を算し、大正四年以降増加の觀あるも、畢竟歐洲戰亂に際し汽船々腹の不足を補足したる、一時の現象なるべし。

河川整理の進捗は著しく市内河川幹支流の水深を加へ、安治川の如き優に一千噸級の汽船を通航せしむるに足り、而して沿岸貿易の隆昌は延て是等小型汽船、洋型帆船等の航行を頻繁ならしめたるを以て之等諸船の礙繋し得べき所寸地をも残さざるの觀を呈し、船の如きは殆んど礙繋場を奪はれ殊に河川支流水深の増加は其脈絡を利用し遠く市内の各所に通航するもの多きを加へ而して其通航に便なる航洋船の出入比較的頻繁ならざる木津川及び流勢の緩にして航程の短き尻無川を選むもの増加したるを以て、安治川に入港するもの著しく其數を減じ、大正六年中の入港數は二萬六千二百餘艘にして前年に比し一萬四千八百餘艘を減じたるは、是れ安治川に於ける諸船屢集雜沓して航路を壅塞するを緩和せむとして策せる、河川整理の効果を發揮せるに因るものを見るべし。

第三款 木 津 川

古來大阪港に於ける海口の最勝地として稱へられたるは木津川なるも、其水路は屈曲迂迴甚しく、其海口は市の内部に遠く東南隅に偏在し其水深亦巨船を容る、に便ならざるを以て、後年開鑿せる安治川の爲めに其權威を奪われたるも尙明治初年の頃に於ては東北廻船の出入するもの、大部は本川に入港し、明治二十年前後に於ける洋型帆船の入港數の如きも遙かに安治川を凌駕したりしも、其形勢は爾後の貿易の發達に伴ふ船型の増大に應ずるに便ならず、從て沿岸線の發達亦遅々として進まず、因果を爲し果因を來し、一時發達せんごしたる航洋汽船の入港も大正二年以降其跡を絶ち、其他諸船舶入港増加の趨勢又遅々たりしも近時沿岸地に於ける、造船製鐵其他諸工の勃興著しきものあるを以て、之に伴ふ物資集散の度又急速の増加を來すべく從て出入港船舶數の増加刮目して見るべきの日又近きにあらむ。

洋型帆船 大正六年中入港數は九千六百餘艘、四十萬九千九百餘噸にして前年に比し三千餘艘、三萬三千七百餘噸の増加にして

其増加比は艘數に於て五割四分餘、噸數に於て一割に相當せり。

和型帆船及解船 大正六年中和型帆船入港數は八千二百餘艘、九十六萬五千貳百餘石にして、前年に比し千五百餘艘、十萬四千五百餘石を増加し、解船入港數は一萬一千三百餘艘にして、前年に比し二千餘艘の増加を見たり。

第四款 尻無川

其海口を築港内海の要部たる中央に開き市の中心に通ずる最捷路を占めたるも、水深幅員は安治川木津川の兩川に及ばず、且つ其上流に於ては幅員益狹隘にして殆んど用水流に均しき觀を呈し、僅に小型解船の運航するを得る而已なるを以て、本航路に由るものは其航程に於ける捷路なると流勢の緩慢を利用し、小型和洋帆船の隘路以下の下流に廻航すると解船を以て、市内脈絡諸川に廻漕するもの、通ずる而已なるを以て、從て入港船艘數の如き安治川に次ぎ遙に木津川を凌駕するも其噸數に於て遠く下位に有るを免れず、然も目下工事の進行中なる木津川上流を横斷して直ちに市内の諸枝流に通すべき、運河の竣成し近く築港内港中央部の諸設備にして完成するあらば、市中心地との連絡水路として帆船船の旁午絡繹の盛觀を呈すべきは本川ならむ。

洋型帆船 大正六年中入港數は四千五百八十餘艘、九萬三千五百餘噸にして前年に比し千八百八十餘艘、二萬九千八百餘噸を増加したるも其一艘當りは二十噸餘に過ぎずして、之を木津川に於ける四十三噸安治川に於ける四十六噸に比し遙に下位にあるは水深の關係上已むを得ざるに依るなるべし。

和型帆船及解船 大正六年に於ける入港數は、和型帆船九千五百十五艘、九十六萬九千四百餘石にして本川的主要入港船たる和型帆船が、築港其の他の諸川に於て前年に比し増加したるに不拘八百八十餘艘、六萬八千參百餘石の減少を見たるは、航洋汽船々腹減少の補足として洋型帆船の使用せられたるもの、代用として供用したるもの多かりしを以てならむ、而して之れが補足として解船の使用盛なりしもの、如く、其入港數一萬八千三百餘艘にして前年に比し四千八百餘艘を増加し、尙其結果として次の條下に迷ふる所の築港と河川間連絡諸船に於て本川間との交通船の特に著しく増加したるを見る。

大正六年 大阪港 入港船舶表 (△印減)

船種別	築港		安治川		木津川		尻無川		計		前年比較増減△印減	
	艘數	又噸數	艘數	又噸數	艘數	又噸數	艘數	又噸數	艘數	又噸數	艘數	又噸數
汽船	百噸未満	三三三	三三三	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一	一〇一
汽船	百噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
汽船	千噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
汽船	二千噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
汽船	三千噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
汽船	四千噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
汽船	計	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
汽船	前年比較減	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
洋型帆船	百噸未満	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
洋型帆船	百噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
洋型帆船	千噸以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
洋型帆船	計	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
洋型帆船	前年比較減	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
和型帆船	百石未満	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
和型帆船	百石以上	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
和型帆船	計	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
和型帆船	前年比較減	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

第三節 航路

航路 築港の工事畧成りて其水深は優に一萬噸級の大船を碇繋せしむるに足り、諸般の設備又日に其緒に就き侵々乎として、現代要求の進歩に後れざる事に努めつゝ、あるも尙未だ設備の完了せざるものあり、臨港鐵道亦未だ成らずして海陸連絡の便、功を一實に缺くの感あり、且つ數十年の因襲は一朝にして變革する能はざるものあるを以て、遠洋航路從事船は載貨關係の如何を顧みず神戸に寄港するもの多くして、大阪を以て定期寄港地としたるもの比較的尠きも内地沿岸、朝鮮及北支那航路の各定期船は殆んど大阪を起點とし其數外國航路十九線内國航路二十七線に達し、其他孟買線、上海線等定期船にして臨時寄港し、原料品を搭載せる不定期貨物船の歐米濠洲等の原産地より直航し來るもの亦尠からず、今當港起點又は寄港の定期航路を舉れば左の如し

外國航路 (朝鮮ヲ含ム)		内國航路	
大阪神戸上海線	日本郵船會社	大阪南鮮線	大阪商船會社
神戸北支那線	同	孟買線	同
大阪大連線	大阪商船會社	南洋線	同
大阪仁川線	同	神戶小樽線	日本郵船會社
同	同	大阪沖繩線	大阪商船會社
大阪安東縣線	大阪商船會社	大阪津島線	日本郵船會社
大阪清津線	同	大阪打狗線	大阪商船會社
同	同	沖繩經由大阪基隆線	大阪商船會社
大阪天津線	三上汽船部	大阪九州線	大阪商船會社
同	同	大阪山陰線	大阪商船會社
神戸北鮮浦鹽線	日本郵船會社	大阪鹿兒島線	同
大阪青島線	同	大阪大川線	大川運輸會社
同	同	大阪中國線	大阪商船會社
同	同	大阪中國線	大阪商船會社
北支那線	大阪商船會社	四國經由大阪下關線	同
		山陽經由大阪別府線	大阪商船會社
		大阪別府線	同
		大阪四國線	大阪商船會社
		大阪岡山線	大阪商船及宇和島運輸會社
		大阪高松線	尼崎汽船部
		大阪甲浦線	同
		四國經由大阪門司線	大阪商船會社
		大阪内海線	同
		大阪四阪島線	住友汽船部
		大阪高知線	大阪商船會社
		大阪德島線	同
		大阪由良線	同
		大阪名古屋線	同
		大阪勝浦線	同
		大阪田邊線	同

船舶 大正六年入港したる一萬五千二百五十三艘三萬九千九百五十噸を内外航に區分すれば、内國航路九千八百二艘三萬七千七百六十八噸外國航路七百二十三艘八千八百八十二噸にして一艘當り平均は内航三百四十四噸外航一千六百六十四噸に相當せり、而して内航船は艘數の八割弱噸數の六割弱は安治川に入津し他は築港に碇繋す、其一艘平均は築港四百噸安治川二百三十八噸に當り、外航船は船型と水深の關係上悉く築港に碇繋し河川に廻航するものを認めず、其國籍は内國船大部を占め外國船は僅かに三十三艘四萬七千五百餘噸の不定期寄港船あるのみ。

是を前年に比するに艘數に於て内航二十五艘外航五十九艘計八十四艘を減じ、噸數に於て内航五萬餘噸外航十一萬三千七百餘噸を各減少し、其一艘當り平均内航に於ては僅かに五噸の減少に過ぎざるも外航に於て五十八噸餘の減少を示せり、是れ大型汽船々腹の歐亂の爲めに使役せらるゝもの前年に比し益増加したる爲めなるべし。

帆解船に就ては從來稀に洋型帆船を以て外航に従事したるものありたるも近時其跡を絶ち内航に於ても和型帆船と共に日本海沿線、東山及北海道沿岸線の如き遠距離に航通するもの漸次減少し、瀬戸内海九州沿岸に於て増加を示し、解船に至つては其船質上附近接續沿岸との航通に於て其發展の顯著なるを見る。

大正入港汽船内外航路別表

(△印減)

航路別	船舶國籍別		大正六年		前年比較		大正六年		前年比較	
	内國船	外國船	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數
内航	内國船	外國船	11038	113455	11038	113455	△	△	11038	113455
	小計		11038	113455	△	△	11038	113455	△	△
外航	内國船	外國船	1	39	1	39			1	39
	小計		1	39			1	39		
合計	内國船	外國船	11039	113494	11039	113494	△	△	11039	113494
	小計		11039	113494	△	△	11039	113494	△	△

而して當港には大量の工業原料品を積載せる不定期貨物船の入港するもの多く、是等は概して片荷航海をなすを以て、無載貨の儘出港するもの尠からず、左表中空船の大部は是等臨時船にして一部は修繕の爲め出入するものなり、尙其數の前年に比し著しく増したるは世界的船舶急需の風潮は造船業の勃興を來し從て新造船、修繕船の出入のしたるもの多かりしに依る。

大正 出入汽船載貨空船別艘數表 (△印減)

空船	載貨船	出		入		計	
		艘數	登簿噸數	艘數	登簿噸數	艘數	登簿噸數
前年比較	前年比較	△	△	△	△	△	△
大正六年	大正六年	七八五	二,〇一四	九〇四	二,五七五	一,六八九	四,一五三
增	增	△	△	△	△	△	△
前年比較	前年比較	△	△	△	△	△	△
減	減	△	△	△	△	△	△
大正六年	大正六年	一,四八八	九,九三九	七五九	五,四四三	一,七二九	一五,三八二
增	增	△	△	△	△	△	△
前年比較	前年比較	△	△	△	△	△	△
減	減	△	△	△	△	△	△
大正六年	大正六年	一,四一七	九,〇〇〇	一,一九七	五,〇八三	一,二二〇	一四,〇八三
增	增	△	△	△	△	△	△
前年比較	前年比較	△	△	△	△	△	△
減	減	△	△	△	△	△	△

第一欸 外航 (朝鮮ヲ含ム)

外國航路 外國航路從事船の出港四百三十九艘六十五萬四千八百餘噸入港四百四十七艘六十六萬九千九百餘噸の内、定期船としては北支那線の出入三百七十三艘大連線の同百五十八艘上海線の同百十九艘を算する其他は殆んど不定期船にして其數亦多からざるも、從來東洋の一局に偏したりし外航船の而かも世界的船舶逼迫の際に於て北米濠洲南洋等の出入船の漸を逐ふて増加しつつあるは、各方面に涉り定期航路開始の歩を進めつつあるものと云べし。

朝鮮航路 由來朝鮮の地たる我邦と一帯帯水を隔つるに過ぎずして、其各港との關係は内地各港間の關係と何等逕庭するなきを以て、其交通關係の密接なるべきは當然なるも、北鮮の如き僻陬の地天與富源の開發は遅々として進まず物資の需給又感ならざるの致す所其交通線は南鮮に密にして北鮮に疎に南鮮航路に於て出入四百一十一艘二十三萬四千二百餘噸を算したるも、北鮮航路は同百六艘十一萬千二百餘噸に過ぎず、然ども之を前年に比するに南鮮に於ては歐亂船腹減少の影響に依り出入八十餘艘の減少を見たるも北鮮は出入二十艘を増加し逐次其交通頻繁を加ふるの兆を顯せり。

大正 大阪港 出入汽船外航々路別表 (△印減)

線名	艘數	總噸數	出		入	
			登簿噸數	前年比較	登簿噸數	前年比較
浦連	四七	一〇九,九七七	三,七二七	△	三三	△
大支	九二	二,〇〇五,三三三	一五,五五五	△	三三	△
北支	一八四	三,三五四,九九	一八,〇七六	△	六	△
上海	五七	一,七〇七,七三	九,五三三	△	二	△
香港	一	五,〇〇〇	二,六二六	△	六	△
佛領	一	一,三〇〇	七,九七六	△	一	△
英領	三	九,七〇〇	五,八四四	△	三	△
海峽	三	五,八四四	三,八四九	△	三	△
濠洲	三	三,八四九	二,〇九二	△	三	△
北亞	三	三,八四九	二,〇九二	△	三	△
不詳	三	三,八四九	二,〇九二	△	三	△
小計	四三	一,〇〇,〇〇〇	六,四八四	△	三	△
朝鮮	一〇九	一,九一七,七三	一〇,五六六	△	五	△
南朝鮮	三三	九,一二〇	六,四四三	△	一〇	△
北朝鮮	七六	一,八〇七,六一	三,一二三	△	一	△
小計	一〇九	一,九一七,七三	一〇,五六六	△	五	△
合計	一五二	二,九一四,七〇	一六,〇四〇	△	八	△

第二欸 内航

汽船航路 内國航路に於て従事船の出入最も多数なるは瀬戸内海を中心とする四國中國各港より延て九州沿岸に至るものにして、出港八千六百餘艘二百二十四萬四千九百餘噸入港八千三百餘艘二百六萬八千餘噸を算じ、總出入船の過半を占む、蓋し瀬戸内海沿岸より九州沿岸に至る地域は需給物資の豊富なると沿岸線の岬嶮參差として良港灣の多きは海内其比を見ざる所にして海運界に於ける天與の寶庫と稱すべく、而して經濟的關係の最も密接にして關西の中心市場たる我大阪この航路の盛なるは當然にして、就中鐵道連絡の便を缺きたる四國沿岸は航路尤頻繁にして其航路出入船五千五百餘艘を算じ、九州航路の四千九百餘艘中國航路の三千八百餘艘之に次ぎ紀伊淡路線の三千五百餘艘亦尠しとせず、船種は貨客併用船にして船型は概して小なるも、九州線にありては稀に貨物船を見る事有り而して船型亦稍大にして、本年出入港船一艘平均は四百噸内外に當れり、

沖繩は最南たる島嶼に過ぎざるも需給物資の關係上大阪との航路は比較的頻繁にして、定期航路として二線を有し其一線は沖繩各港を經由し基隆に至れり、其出入百三十餘艘九萬三千餘噸に達し一艘平均は七百噸内外に相當す。

帝國版圖の南端たる臺灣は其經濟的關係に於て大阪と近爾せるものと云ふべく、其物資の需給は總て大阪を目的とせるに拘わらず、航路線は比較的疎にして出入百三十餘艘十五萬八千九百餘噸を算するに過ぎず、而して定期船たるを臨時船たるを問はず、復航寄港に多し是れ其特産品たる砂糖の大量品の輸入あるが爲なり、定期臺灣航路が神戸を起點とし大阪に寄航せざるは命令航路の關係上己むを得ざるものとす、其搭載貨物の主として大阪に出入するものなるに對して遺憾なき能はず。

其他日本海に面せる山陰及北陸沿岸航路は出入三百四十餘艘十四萬六千二百餘噸にして、一艘四百噸内外に當り、東海東山沿岸は其地勢上に依る經濟的關係と物資の需給關係とにより、海岸線の延長に比し航路線の稀薄なるを免れず、東海沿岸線は出入九百四十餘艘四十三萬二千三百餘噸を算したるも東山沿岸は出入二十餘艘二萬六百餘噸に過ぎず。

北海道樺太方面への出入は三百五十餘艘四十七萬八千七百餘噸にして郵船の東廻小樽線其大部を占め、他は不定期船なり、是等は北海産物の積取船なるを以て入港に偏せり、共に船型は大にして殊に小樽線の一線平均千五百噸内外を示せるは内航汽船中の最大なるものとす。

大正六年 大阪出入汽船内航々路別表 (△印減)

線名	出		入	
	艘數	總噸數	艘數	總噸數
紀伊淡路線	1,775	45,700	1,776	45,200
四國線	2,758	102,800	2,755	102,500
中國線	1,911	71,000	1,912	71,000
九州線	2,100	144,000	2,100	144,000
沖繩線	7	8,000	7	8,000
臺灣線	3	1,000	3	1,000
山陰線	170	11,000	171	11,000
北陸線	2	1,000	2	1,000
東海沿岸線	2,000	140,000	2,000	140,000
東山沿岸線	5	5,000	5	5,000
北海道及樺太線	118	30,000	118	30,000
其他	307	10,000	307	10,000
計	9,833	577,100	9,833	577,100

帆船航路 其出入は汽船と異なり一定の航路を有せず隨所に航行するものにして、當港に出入するもの一日六百八十艘の多きに達し帆走するもの曳航せらるるもの船體相望み來往棧の如く、且つ其出入時碇泊場所の如きも一定せず、或は旬日月餘に亘りて滞留し、或は隨時碇泊場所を移す等殆ど摸索に苦しむものあり、從て是等船種載貨航路の如きも正確を期すること甚だ困難なり、殊に出港時には空船多く荷役終る後直に出港するあり、或は載貨を索めて滞泊するあり、臨時に出港するを以て其仕向地を知るは最も至難とするを以て茲には入港帆船の仕向地關係を記述するに止めたるも仕向地も亦是と大差なかる可きを信ず、而して是等の調査は仕出各港別に詳細を悉したるも記述の繁を避くる爲め之を國別に綜括せり。

大正六年中入港帆船は十二萬四千餘艘にして仕出地方は多方面に渉れるも、船種の性質上大部は瀬戸内海沿岸及當港附近各

地名仕	洋		帆		船		和		帆		船		計	船	艘數計	前年比増減
	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數				
伯耆																
同前																
越後																
佐渡																
伊勢																
志摩																
尾張																
三河																
武藏																
陸奥																
北海道																
樺太																
不詳																
外國																
銀行																
總計	四五四	五六一一九	九三三	四五四	三三七	三三六	四四六	四四六	一七五	一八五	一八五	一八五	一八五	一八五	一八五	一八五

備考 噸數は登簿噸石數は積石數を掲ぐ

第二章 貨物

第一節 海陸兩運貨物の梗概

出入貨物に就ては大正元年以降の調査を有するのみなるを以て、累年増加の趨勢を窺知するは困難なりと雖、大體に於て船舶の増加と比例するものと見るを至當とすべし、大正元年中の出入貨物は海運八百一萬六千餘噸、鐵道三百六十三萬七千噸（鐵道貨運噸に換算せり）合計一千七百七十七萬三千噸にして、大正二年は海運八百二十九萬一千餘噸、鐵道三百九十六萬餘噸、合計一千二百二十五萬一千餘噸に達し、之を前年に比較せば海運に於て十五萬五千餘噸、鐵道に於て三十二萬三千餘噸、合計四十七萬八千餘噸を増加し、越て大正三年には日獨戰役及歐洲戰亂の影響を受け一時財界不振の結果延びて集散貨物に減少を來せしも尙海運七百六十六萬九千餘噸、鐵道三百七十萬四千餘噸、合計一千三百三十七萬四千餘噸を算したるが大正四年も亦引續き不振を免がれざりしも後半期に至りて景氣恢復したるため海運七百六十七萬五千餘噸、鐵道三百八十二萬九千餘噸、合計一千五百五十五萬五千餘噸を示し大正五年は前年末よりの好況引續き海運八百五十七萬五千餘噸、鐵道四百三十八萬四千餘噸合計一千二百九十六萬噸に達し、大正六年に至り船腹提供の結果出入船舶數に於て減少を示したるも、貨物に於ては海運九百萬千餘噸鐵道五百八十六萬七千餘噸合計一千四百八十六萬九千餘噸に達し、増加の趨勢を減せざるを見る。

第一款 海陸兩運集散比較

出入貨物の數量に就ては、海運は容積噸を本位とし鐵道は重量噸を本位とし其單位も前者は容積四十立方尺、重量千五百斤、後者は容積百立方尺、重量千六百九十三斤を以て一噸とし、基數の算出に於て一致せざるを以て兩者を比較對照の必要上鐵道發着貨物三百九十四萬六千五百三十九噸を海運噸量に換算對照するに左の如し。

大正 大阪 海陸集散貨物總噸量表

輸送路別	出	入	合	計	出入超過
海運	二八〇九七一	六二九〇三三	九〇〇〇三四	九〇〇〇三四	三二六三三三
陸運	三九七九六	三六八五三	五六六四九	五六六四九	一三五九六
計	三二〇七六七	九九七五八六	一三一八三五五	一三一八三五五	三二〇七六七

即ち大阪に於ける海陸總集散貨物は一千四百八十六萬九千餘噸、内出貨三割九分餘入貨六割九厘にして、差引三百二十五萬餘噸の入超を示し、總出入量に對し海運は六割、鐵道は四割に當り、出入割合は出貨にありては海運鐵道略は匹敵せるも、入貨にありては鐵道は海運の約四割六分に當り其前年に對する増加率は鐵道の海運に比し著しく大なるは歐亂の影響による船腹減少の結果に外ならざるべし、而して海運の三百三十八萬二千餘噸の大入超を示せるに對し、鐵道は十三萬一千餘噸の出超を示せるは蓋し大阪は大商工都市たる關係と原料品、食料品等大量貨物の入貨多く、出貨は精製品を主とし、運賃其他分布地域の關係上低級の大量貨物は海運により輸入せられ、高級の精製品は鐵道により輸出せらるゝと、外國輸入貨物の殆んど全部が海運に依るに因る。

如斯大阪出入貨物は數量に於て大入超を示せるも、價額に於ては却て之と反對の現象を呈せり、是れ大量の原料品及食料品等の價額は少量の精製品に及ばざるが爲めにして、商工業都市の面目躍如たるものあるを見るなり。

價額に就ては海運貨物は稍正確に近きものを得たりと雖も、鐵道貨物に對しては調査殆ど不可能の事情ありたるを以て、茲には假りに海運貨物各種の一噸平均出入價額を鐵道貨物に準用し、以て大勢を知るの便に供せん。

大正 大阪海陸集散貨物概算價額表

輸送路別	出貨概算	入貨概算	合計	差引出超
海運	九〇〇〇九三三	六六八五三九	一五六九四七二	二五九〇七〇
陸運	八〇〇九三三	三六八五三六	一、一六九四六九	一、一六九四六九
計	一、七〇一八六六	一、〇三七〇七五	二、七三八九四一	五、〇〇〇、〇〇〇

即ち大阪海陸集散貨物總價格は參拾億四千九拾貳萬餘圓にして、内出貨五割六分四厘、入貨四割三分五厘、差引參億九千九萬餘圓の出超を示せり、是を數量と對比するに出貨にありては鐵道海運とも數量價額略は相等しきに反し、入貨にありては數量は鐵道の一に對し海運二、二の比を示せるも價額は略は相等しきを見れば、其噸當り價額は海運入貨は鐵道入貨の約二分の一に過ぎず、而して其一噸平均價額は、海運出貨參百貳拾參圓六拾貳錢、同入貨百四圓四拾五錢、鐵道發送貳百六拾九圓六拾九錢、同到着貳百參拾六圓五拾九錢にして、海運出貨價額は入貨の三倍餘に當るも、鐵道貨物は其出入價額相近運せり、此理由は前述の如く海運入貨は低級の原料品、食料品にして、同出貨は高級の精製品を主とするに因る、鐵道貨物も亦概して此傾向を有せりと雖も、海運により到着せる原料品中の最も低級なる石炭、木材等の鐵道により後方地域に分布せらるゝもの尠なからざるを以て惹て鐵道出貨價額を低下せしめ而して鐵道入貨は附近工場よりの生産品及大阪を集散市場とせる比較的高級物資の鐵道により到着するもの多きを以て、其平均價額は海運入貨に比し著しく高位を示せり。

第二 章 内 外 貿 易

海陸總集散貨物を内外貿易に區別するに、數量に於て内地貿易は八割二分九厘一千二百三十三萬餘噸を算し、内出貨三割六分八厘、入貨六割三分厘にして三百二十四萬四千餘噸を入超し、朝鮮貿易は二分九厘四十二萬八千餘噸にして、内出貨三割五分五厘、入貨六割四分五厘、差引十二萬四千餘噸を入超し、外國貿易は一割四分二厘二百一十一萬餘噸を占め、内出貨五割二分八厘、入貨四割七分二厘にして、十一萬七千餘噸の出超を示せり。

大正 大阪海陸集散貨物内外貿易別數量表

貿易別	出	入	合	計	差引出入超
内地	四三三、〇七六	七七九、〇三六	一二一二、〇一四	一二一二、〇一四	三、四四三、〇三三
朝鮮	一、五一一、六	三、六五七	四、八六三	四、八六三	二、四四三
外國	一、二二四、七	九六四、四	二、一〇九、一	二、一〇九、一	一、一七八

更に價額より見るに次表の如く内地貿易七割一分貳拾壹億五千九百拾四萬壹千餘圓を占め、内出五割四分、入四割六分、差引壹億七千參百拾五萬七千餘圓を出超し、朝鮮貿易は二分七厘八千參百壹萬七千餘圓、内移出五割七分四厘、移入四割二分五厘にして壹千貳百四拾四萬九千餘圓を出超し、外國貿易は二割六分三厘七億九千八百七拾六萬參千餘圓を算し、内輸出六割二分八厘輸入三割七分二厘差引貳億四百四拾八萬參千餘圓を出超せり。

大正 大阪海陸集散貨物内外貿易別價額表

貿易別	貨入		貨出		計	差引出入超
	貨入	貨出	貨入	貨出		
内地	九,991,700	12,649,600	12,649,600	9,991,700	23,581,300	17,589,600
朝鮮	3,283,900	4,733,400	4,733,400	3,283,900	8,017,300	2,733,500
外國	2,925,800	5,133,300	5,133,300	2,925,800	7,679,100	2,753,300
合計	16,181,300	22,516,900	22,516,900	16,181,300	38,638,200	23,076,400

如上内外各貿易數量に於て外國貿易の出超を示せるあるも其總量に於ては三百二十五萬餘噸を入超したるも、價額は各貿易共に出超を示し其額參億九千九萬餘圓に達し、一噸當り平均價額に見るも内地出貨貳百五拾六圓六拾八錢、同入貨百貳拾七圓五拾壹錢、朝鮮移出參百拾參圓六拾九錢、同移入百貳拾七圓五拾九錢、外國輸出四百五拾圓拾九錢、同輸入貳百九拾八圓貳拾錢にして、各貿易共に出入品價額に大差を示せり、以て出入貿易貨物の精粗如何を知る可きなり。

是等内外貿易貨物を大阪出入當時の輸送状態により海運兩運に區別するに、輸送數量にありては内地貿易は海運五割四分八厘六百七十五萬六千餘噸、鐵道五百五十七萬四千餘噸にして、出貨は鐵道に於て優り、入貨は海運に於て優り、合計に於て海運の鐵道を凌駕する百十八萬二千餘噸に達す、朝鮮貿易は海運七割九分三十三萬八千餘噸、鐵道二割一分九萬餘噸にして、移出移入共に海運は鐵道を凌駕し特に移入に於て鐵道は入貨額の九分四厘を占むるに過ぎず、外國貿易は其九割餘百九十九萬七千餘噸は海運にして鐵道は海運の約一割内外を占むるに過ぎず。

大正 大阪海陸集散貨物貿易別數量表

貿易別	海運		鐵道		合計	海運	鐵道
	海運	鐵道	海運	鐵道			
内地	12,649,600	9,991,700	5,055,500	2,716,500	17,641,300	12,649,600	5,055,500
朝鮮	4,733,400	3,283,900	2,503,500	2,594,000	7,297,400	4,733,400	2,594,000
外國	5,133,300	2,925,800	9,593,300	7,046,000	16,639,300	5,133,300	9,593,300
合計	22,516,900	16,181,300	17,152,300	12,356,500	29,508,800	22,516,900	17,152,300

更に是れを價額に見るに、内地貿易は海運三割六分七億七千八百五拾五萬餘圓、鐵道六割四分拾參億八千五拾九萬餘圓にして出入共に鐵道に多く、特に出貨に於て顯著なり、朝鮮貿易は海運六割八分四厘四千九百九拾六萬四千餘圓鐵道三割一分六厘貳千參百五萬參千餘圓にして、是等鐵道貨物は朝鮮鐵道と連絡輸送せるものにして大部は移出に屬す、外國貿易の大部分は海運に屬し鐵道貨物としては一割〇五厘八千參百九拾七萬六千餘圓を算するのみ、然かも是等の内關簽連絡及び大連々絡により滿洲鐵道に連絡輸送せられたる幾部を除けば、悉く阪神間を鐵道にて連絡輸送し神戸出入船舶に積卸せられたるものなり。

大正 大阪海陸集散貨物内外貿易別價額表

貿易別	海運		鐵道		合計	海運	鐵道
	海運	鐵道	海運	鐵道			
内地	12,649,600	9,991,700	5,055,500	2,716,500	17,641,300	12,649,600	5,055,500
朝鮮	4,733,400	3,283,900	2,503,500	2,594,000	7,297,400	4,733,400	2,594,000
外國	5,133,300	2,925,800	9,593,300	7,046,000	16,639,300	5,133,300	9,593,300
合計	22,516,900	16,181,300	17,152,300	12,356,500	29,508,800	22,516,900	17,152,300

第三款 神戸經由

大阪集散貨物にして神戸港碇泊本船に積卸せられ阪神間を鐵道若くは船に依り輸送せる所謂阪神間連絡貨物は、前記總出入貨物中數量に於て一割二分四厘、價額に於て二割一分九厘を占め、百八十四萬七千餘噸六億六千六百貳拾參萬餘圓を算す、而して是が輸送路は大部分海運にして鐵道によるものは數量價額共に一割に充たず、即ち海運は百六十八萬九千餘噸六億四百五拾九萬九千餘圓、鐵道は十五萬七千餘噸六千六百拾參萬餘圓にして、其出入は數量に於て鐵道に出超し海運に入超を示せるも、價額

に於て毎運鐵道共に出超せり、是等神戸經由貨物は出入海陸共に大部分外國貿易に屬し内地及朝鮮貿易は大阪港に直接航路を有するを以て極めて尠少なり。

大正 六年 神戸經由内外貿易貨物數量表

貿易別	出		入	
	海運	鐵道	海運	鐵道
内地	一五四三三	七四〇	一六二六三	四九三七
朝鮮	六〇八四	—	六〇八四	—
外國	六八〇三三	六九三	七五七三三	三〇八四
計	八〇四五〇	八三三	九四四九〇	七二五

大正 六年 神戸經由海陸内外貿易貨物價額表

貿易別	出		入	
	海運	鐵道	海運	鐵道
内地	四七七一五	二〇三六八	四七〇〇七	二二〇四五
朝鮮	二二五五六	—	二二五五六	—
外國	三二五三三	三三六六三	四九三三五	三九三三〇
計	三九七〇四	三三六六三	一二〇八七六	六二七七六

朝鮮及外國貿易貨物の税關々係は、朝鮮貿易は殆ど大阪税關に於て移出入手数をなし、外國貿易は、海運にありては阪神兩地税關取扱殆ど相半せるも、阪神間連絡海運貨物のみに見れば、神戸税關にて輸出入手数をなせしもの多く、殊に鐵道による神戸本船積卸貨物の大部分は神戸税關を経由せるを以て、總体の上に於ては大阪税關取扱貨物よりも神戸税關取扱のもの多し。叙上の關係を明かにせん爲め左に詳細なる輸送系路表を掲ぐ。

大正 六年 大阪海陸出入貨物輸送系路別總數量表

貿易別	出		入	
	大阪直接	神戸經由	大阪直接	神戸經由
内地	一五六〇六	一五四三三	一五六〇六	一五四三三
朝鮮	—	—	—	—
外國	三〇〇九元	三〇〇九元	三〇〇九元	三〇〇九元
計	一五六〇六	一五四三三	一五六〇六	一五四三三

大正 六年 大阪海陸出入貨物内外輸送系路別總價表

貿易別	出		入	
	大阪直接	神戸經由	大阪直接	神戸經由
内地	三九八七九	七三三三三	三九八七九	七三三三三
朝鮮	—	—	—	—
外國	二五五七〇	二五五七〇	二五五七〇	二五五七〇
計	三九八七九	七三三三三	三九八七九	七三三三三

等にして又價額の高位にあるものを舉ぐれば

木 材	三十六萬八千噸	土及砂	二十萬五千噸	綿布類	十二萬五千噸	米	十一萬三千噸
綿 糸	八萬九千噸	鐵 材	八萬六千噸	煉瓦及瓦	七萬七千噸	和 紙	七萬一千噸
蔬 菜	六萬一千噸	薪 炭	五萬四千噸	金屬材	五萬二千噸	石 油	五萬一千噸

海運出貨

綿布類	一億五千七百七十一萬圓	綿 糸	七千八百四十六萬圓	吳服大物類	五千二百七十六萬圓	金屬製品	四千九百二十萬圓
金屬材	四千七百四十五萬圓	鐵 材	二千九百九十八萬圓	鐵 製品	二千二百三萬圓	莫大小及 タオル	一千九百八十二萬圓
藥 品	一千九百十四萬圓	棉 花	一千八百二十五萬圓	人造、豆粕 其他肥料	一千六百三十四萬圓	染 漆 料	一千六百十九萬圓

鐵道出貨

綿 糸	七千六百四十五萬圓	綿布類	七千四百四十五萬圓	棉 花	三千五百十五萬圓	人造、豆粕 其他肥料	一千八百六十九萬圓
砂 糖	一千二百八十六萬圓	和 紙	一千八百八十二萬圓	金屬材	一千百三十九萬圓	鐵 材	一千四十四萬圓
鐵製品	八百九十八萬圓	石 炭	八百九十七萬圓	染 漆 料	七百八十二萬圓	煙 草	七百七萬圓

海運入貨

棉花	一億五千四百八十六萬圓	鐵 材	六千四百四十二萬圓	石 炭	四千三百三萬圓	米	三千二百九十四萬圓
綿 糸	三千百八十二萬圓	砂 糖	二千五百七十八萬圓	工業用藥品	二千六百六十一萬圓	和 紙	一千八百二十一萬圓
金屬材	一千五百四十五萬圓	人造、豆粕 其他肥料	一千四百四十四萬圓	木 材	一千二百五十六萬圓	鐵製品	一千百二萬圓

鐵道入貨

綿布類	八千八百六十八萬圓	綿 糸	六千二百二十三萬圓	和 紙	二千四百四十七萬圓	綿糸ル	二千二百二十二萬圓
米	一千八百四十二萬圓	木 材	一千五百一十一萬圓	鐵 材	一千二百五十八萬圓	洋大物類	一千百三十三萬圓
棉花	九百九十五萬圓	石 油	七百十三萬圓	鐵製品	六百二十七萬圓	吳服大物類	五百五十九萬圓

等なり、而して是等の内、海陸相互運輸關係を有するものを見るに豆、鹽、乾鹽魚、石炭、棉花及棉實等の鐵道により各地に分布發送せらる、ものは、海運により到着せしもの、輸送にかゝり、洋酒、礦物類、礦油、石油、綿糸及綿布等の海運により發送せらる、もの、多くは、鐵道により到着せしもの大部を占む、其他砂糖は海運により入貨せらる、ものは粗糖に多く、精製後内

地へは鐵道、沿岸各地方及朝鮮外國には海運により發送せらる、又海陸兩運により到着せる煉瓦及瓦、和紙は入貨と殆ど同一率を以て其半數を再び海陸兩運により發送し、其他輸入棉花の綿糸綿布となりて發送せられ、磷礦石の肥料となりて出貨せらる、等、仔細に兩運の關係を考查する時は、大阪商工業の面目其の間に躍如たるを覺ゆ。

六年正 大阪海陸輸送貨物種別噸量表 (△印入超)

品 種 別	海 運	鐵 道	計	海 運	鐵 道	計	海 運	鐵 道	計
食 料 品	3,300,000	2,960,000	6,260,000	4,333,000	4,477,000	8,810,000	4,715,000	4,697,000	9,412,000
米	3,300,000	2,960,000	6,260,000	4,333,000	4,477,000	8,810,000	4,715,000	4,697,000	9,412,000
豆 穀	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
雜 穀	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
砂 糖	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
菓 子	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
食 鹽	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
和 酒	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
洋 酒	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
茶	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
清涼飲料品	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
煙 草	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
釀 造 品	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
蔬 菜	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
果 實	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
鮮 魚	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
乾 魚	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
乾 鹽	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
乾 物	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000
穀 粉 及 澱 粉	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	2,000,000

品種別	海運	陸道	合計	海運	陸道	合計	海運	陸道	合計
鐵材	一九八五〇	六七一七六	二六五二六	三五〇〇六	八六一六	四三六一二	一八四七六	一七〇〇〇	一六八四六
鋼材	二二二六	五二六八	七四九四	二五九八	三三三	二九三二	一〇三三	七〇	一一〇三
煉瓦及瓦	四七五七	三三九五	八一一二	七九八八	四八一	八四六九	一七四九	一七四九	三四九八
人造肥料	六六一〇	一〇五三	一六六三	九〇九九	六〇八	九七〇七	一七四九	一七四九	三四九八
豆粕肥料	四七五	一〇五三	一五二八	三六七	一〇	三七七	一七四九	一七四九	三四九八
其他肥料	七二七	一〇五三	一七八〇	三六七	一〇	三七七	一七四九	一七四九	三四九八
經木及多利真田	四八〇〇	九七六	五七七六	一八六	三三七	二二一三	一七四九	一七四九	三四九八
加工木材	四七〇五	二六一	四九六六	四〇五七	四六	四一〇三	一七四九	一七四九	三四九八
綿糸	一三三三	一〇九八	二四三二	四九四〇	八九四	五八三四	一七四九	一七四九	三四九八
其他糸	九三二	一〇九八	二〇三〇	三三三	一〇	三四三	一七四九	一七四九	三四九八
油脂及蠟	四〇〇九	一〇九八	五〇〇七	一五九四	七〇	一六六四	一七四九	一七四九	三四九八
染料	二五〇三	一〇九八	三六〇一	一〇〇一	七〇	一〇七二	一七四九	一七四九	三四九八
工業用藥品	五〇八五	二七六	五三六一	二五〇	九七	三四七	一七四九	一七四九	三四九八
其他	三九六八	八三〇	四七九八	八七九	六七九	一五五八	一七四九	一七四九	三四九八
全製品	二二八七七	二二八七七	四五七五四	三五九九三	一三三二	四五三六一	一五八三三	一五八三三	三五一六六
礦油	一四七五〇	五二六	一五二七六	一七七七	四三三	二二一〇	一三三二	一三三二	二二四三二
石油	三三六三	一八一八	四五八一	九〇〇	五三三	一四三三	一三三二	一三三二	二二四三二
石炭	一〇九八	三三三	一四三一	三五〇七	九二四	四四三一	一三三二	一三三二	二二四三二
疊表及座	三三三	三三三	六六六	一八四九	七三	一九二二	一三三二	一三三二	二二四三二
繩隊	三三三	三三三	六六六	一八四九	七三	一九二二	一三三二	一三三二	二二四三二
麻苧製品	二八〇九	五九八	三四〇七	一八四九	七三	一九二二	一三三二	一三三二	二二四三二
燒管	一七四七	一三三	一八八〇	一六八	五三	二二一	一三三二	一三三二	二二四三二
鐵製品	九六一〇	四一〇	一三二〇	一七四七	五三	一八〇〇	一三三二	一三三二	二二四三二
金屬線	一六五三	二七六	一九二九	四〇八八	九六	四一八四	一三三二	一三三二	二二四三二

品種別	海運	陸道	合計	海運	陸道	合計	海運	陸道	合計
原料品	三九七〇	八八七六	一二八四六	三九七〇	八八七六	一二八四六	三九七〇	八八七六	一二八四六
石炭	一〇八〇	五三〇三	六三八三	二四八八	三三三	二八二一	三九七〇	八八七六	一二八四六
コークス	一四三三	三三九七	四八三〇	三三三	一七六	五〇九	三九七〇	八八七六	一二八四六
其他礦物	九四七	一	九四八	三〇四九	五三	三一〇二	三九七〇	八八七六	一二八四六
土砂	一六三六	三三九六	五〇三二	一八三〇	一七六	二〇〇六	三九七〇	八八七六	一二八四六
木材	四七八三	四二八八	九〇七一	二二七二	六三	二三三五	三九七〇	八八七六	一二八四六
竹材及籐	六七〇四	六二四五	一二九四九	二九六九	八二	三〇五一	三九七〇	八八七六	一二八四六
薪炭	四三二八	一五三	四四八一	一八六	八二	二六八	三九七〇	八八七六	一二八四六
棉花	三五二六	六三九八	九九二四	二八〇九	五三	二八六二	三九七〇	八八七六	一二八四六
棉實	二七〇七	五九二一	八六二八	三三三	一七六	五〇九	三九七〇	八八七六	一二八四六
羊毛	八五五	三三三	一二八八	一〇一〇	一〇	一〇二〇	三九七〇	八八七六	一二八四六
獸毛及獸骨	四〇七	一〇五三	一四六〇	一〇七五	七〇	一一四五	三九七〇	八八七六	一二八四六
獸皮	一四三	一〇九八	一二四一	一〇七五	七〇	一一四五	三九七〇	八八七六	一二八四六
麻苧及シウロ	一四三	一〇九八	一二四一	一〇七五	七〇	一一四五	三九七〇	八八七六	一二八四六
其他	二七〇九	一三三	二八四二	三六三	一〇	三七三	三九七〇	八八七六	一二八四六
原料用製品	八八三四	五三六二	一四二〇六	一五二四六	三〇一七	一八二六三	二八三三三	二八三三三	五六六六六

品種別	海運		陸道		計		海運		陸道		計	
	發	到	發	到	發	到	發	到	發	到	發	到
金屬製品	20,000	18,000	15,000	12,000	35,000	30,000	25,000	22,000	20,000	18,000	35,000	30,000
金屬製機械	7,500	6,000	5,000	4,000	12,500	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	12,500	10,000
電氣用品	7,500	6,000	5,000	4,000	12,500	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	12,500	10,000
竹及藤製品	7,500	6,000	5,000	4,000	12,500	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	12,500	10,000
硝子及同製品	9,300	8,000	7,000	6,000	16,300	14,000	12,000	10,000	9,000	8,000	16,300	14,000
皮革製品	7,500	6,000	5,000	4,000	12,500	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	12,500	10,000
漆器	5,800	5,000	4,000	3,000	9,800	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	9,800	8,000
陶磁器	2,800	2,500	2,000	1,800	4,800	4,300	3,500	3,000	2,800	2,500	4,800	4,300
刷毛及刷毛	5,800	5,000	4,000	3,000	9,800	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	9,800	8,000
家布類	7,500	6,000	5,000	4,000	12,500	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	12,500	10,000
綿服太物類	1,400	1,200	1,000	900	2,400	2,100	1,800	1,600	1,400	1,200	2,400	2,100
吳服太物類	2,500	2,200	1,800	1,600	4,500	3,800	3,000	2,600	2,200	2,000	4,500	3,800
洋太物類	6,000	5,000	4,000	3,000	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	10,000	8,000
綿物	1,300	1,100	900	800	2,300	2,000	1,700	1,500	1,300	1,100	2,300	2,000
莫大小及タオル	2,500	2,200	1,800	1,600	4,500	3,800	3,000	2,600	2,200	2,000	4,500	3,800
被服	6,900	6,000	5,000	4,000	11,900	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	11,900	10,000
洋傘	1,900	1,700	1,400	1,200	3,300	2,900	2,400	2,100	1,800	1,600	3,300	2,900
帽子	4,300	3,800	3,000	2,600	7,300	6,400	5,000	4,400	3,800	3,400	7,300	6,400
石類	2,500	2,200	1,800	1,600	4,300	3,800	3,000	2,600	2,200	2,000	4,300	3,800
小間物類	1,400	1,200	1,000	900	2,400	2,100	1,800	1,600	1,400	1,200	2,400	2,100
文房具	1,000	900	800	700	1,900	1,700	1,500	1,300	1,100	1,000	1,900	1,700
玩具	6,000	5,000	4,000	3,000	10,000	8,000	7,000	6,000	5,000	4,000	10,000	8,000

大正六年大阪海陸輸送貨物品種別價額表

品種別	海運		陸道		計		海運		陸道		計	
	發	到	發	到	發	到	發	到	發	到	發	到
和紙	2,100	1,800	1,500	1,200	3,600	3,000	2,500	2,200	2,000	1,800	3,600	3,000
洋紙	8,600	7,500	6,000	5,000	14,600	12,500	10,000	8,500	7,000	6,000	14,600	12,500
藥品	3,000	2,500	2,000	1,800	5,000	4,300	3,500	3,000	2,500	2,200	5,000	4,300
火車	1,000	900	800	700	1,900	1,700	1,500	1,300	1,100	1,000	1,900	1,700
容積器	3,500	3,000	2,500	2,200	6,000	5,200	4,500	4,000	3,500	3,000	6,000	5,200
計	28,900	25,000	20,000	17,000	48,900	42,000	35,000	31,000	28,000	25,000	48,900	42,000
金銀塊寶石(個)												
種子及所木(噸)												
生鳥(籠)												
牛馬(頭)												

品種別	海運		陸道		計		海運		陸道		計	
	運	入	運	入	運	入	運	入	運	入	運	入
洋酒	三〇八四〇〇	八七七八〇	三六六三〇〇	七九六三九〇	三六七二〇〇	九〇五三〇〇	六三三四七〇〇	三九九三〇〇	五七九〇〇〇	三九九三〇〇	六二九三〇〇	一〇一五〇〇〇
茶	五三三七〇〇	二六二六五〇	五三三七〇〇	二六二六五〇	一〇〇〇〇〇〇	五三三七〇〇	五三三七〇〇	五三三七〇〇	二六二六五〇	一〇〇〇〇〇〇	五三三七〇〇	一〇一五〇〇〇
清涼飲料品	六六六四五〇	七〇四八二〇	六六六四五〇	七〇四八二〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇	一三七一三三〇
煙草	一六四九六六	四七五七九	一六四九六六	四七五七九	二一二五四五	二一二五四五	二一二五四五	二一二五四五	二一二五四五	二一二五四五	二一二五四五	二一二五四五
醸造品	三三〇〇〇〇	九五五〇〇	三三〇〇〇〇	九五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇	四二五五〇〇
果實	七八二九五	一三三三三五	七八二九五	一三三三三五	一一一〇六〇	一一一〇六〇	一一一〇六〇	一一一〇六〇	一一一〇六〇	一一一〇六〇	一一一〇六〇	一一一〇六〇
鮮魚	五五九〇〇	七〇七四〇	五五九〇〇	七〇七四〇	一二六六四〇	一二六六四〇	一二六六四〇	一二六六四〇	一二六六四〇	一二六六四〇	一二六六四〇	一二六六四〇
乾魚	一四四八六八	三六七四四六	一四四八六八	三六七四四六	五〇二三一四	五〇二三一四	五〇二三一四	五〇二三一四	五〇二三一四	五〇二三一四	五〇二三一四	五〇二三一四
乾物	三三三四九〇	五九〇〇四〇	三三三四九〇	五九〇〇四〇	九二三四三〇	九二三四三〇	九二三四三〇	九二三四三〇	九二三四三〇	九二三四三〇	九二三四三〇	九二三四三〇
穀粉及澱粉	二八九五五〇	六二二八三九	二八九五五〇	六二二八三九	九〇八三八九	九〇八三八九	九〇八三八九	九〇八三八九	九〇八三八九	九〇八三八九	九〇八三八九	九〇八三八九
昆布	九四九五七	七〇七四〇	九四九五七	七〇七四〇	一六五二九七	一六五二九七	一六五二九七	一六五二九七	一六五二九七	一六五二九七	一六五二九七	一六五二九七
海草	一七七九五	三三三三三	一七七九五	三三三三三	四五〇七八	四五〇七八	四五〇七八	四五〇七八	四五〇七八	四五〇七八	四五〇七八	四五〇七八
其他	五四二五六	一二四六四七	五四二五六	一二四六四七	一七九八〇三	一七九八〇三	一七九八〇三	一七九八〇三	一七九八〇三	一七九八〇三	一七九八〇三	一七九八〇三
原料品	三五八元三三	六三三三三五	三五八元三三	六三三三三五	九九六二四八	九九六二四八	九九六二四八	九九六二四八	九九六二四八	九九六二四八	九九六二四八	九九六二四八
石炭	三三〇〇〇〇	八九七八三五	三三〇〇〇〇	八九七八三五	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇	四一九〇〇〇〇
コークス	五八八七〇〇	九八二七七	五八八七〇〇	九八二七七	六八六九七〇	六八六九七〇	六八六九七〇	六八六九七〇	六八六九七〇	六八六九七〇	六八六九七〇	六八六九七〇
燐石	三〇〇一三五	—	三〇〇一三五	—	三〇〇一三五	三〇〇一三五	三〇〇一三五	三〇〇一三五	三〇〇一三五	三〇〇一三五	三〇〇一三五	三〇〇一三五
其他礦物	二八四六七八	三三三三三	二八四六七八	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三
石灰	九八六六六	一八五九九	九八六六六	一八五九九	一〇七二六五	一〇七二六五	一〇七二六五	一〇七二六五	一〇七二六五	一〇七二六五	一〇七二六五	一〇七二六五
土砂	一〇〇〇〇〇	二八九九五	一〇〇〇〇〇	二八九九五	一〇二八九九	一〇二八九九	一〇二八九九	一〇二八九九	一〇二八九九	一〇二八九九	一〇二八九九	一〇二八九九
木材	三三三三三	二八九九五	三三三三三	二八九九五	六〇三三三	六〇三三三	六〇三三三	六〇三三三	六〇三三三	六〇三三三	六〇三三三	六〇三三三
竹材	八九九九	一九九九	八九九九	一九九九	一〇九九九	一〇九九九	一〇九九九	一〇九九九	一〇九九九	一〇九九九	一〇九九九	一〇九九九
薪炭	三三三三三	二六六六六	三三三三三	二六六六六	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三

品種別	海運		陸道		計		海運		陸道		計	
	運	入	運	入	運	入	運	入	運	入	運	入
棉花	一八二五三五	三三三三三	一八二五三五	三三三三三	五一一八八	五一一八八	五一一八八	五一一八八	五一一八八	五一一八八	五一一八八	五一一八八
棉實	四六一七	三三三三三	四六一七	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三
パルプ	九四八七	三三三三三	九四八七	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三	三三三三三
澱粉及屑物	二五九七五	一四七九四	二五九七五	一四七九四	四〇七六九	四〇七六九	四〇七六九	四〇七六九	四〇七六九	四〇七六九	四〇七六九	四〇七六九
獸皮及獸骨	二〇七九五	六八八八	二〇七九五	六八八八	八七六三	八七六三	八七六三	八七六三	八七六三	八七六三	八七六三	八七六三
獸毛類	三〇九九〇	九二四〇	三〇九九〇	九二四〇	三九一三〇	三九一三〇	三九一三〇	三九一三〇	三九一三〇	三九一三〇	三九一三〇	三九一三〇
麻芋及シロ	八七七〇	五五〇三	八七七〇	五五〇三	一四二七三	一四二七三	一四二七三	一四二七三	一四二七三	一四二七三	一四二七三	一四二七三
菜子	一八六三三	一五三三六	一八六三三	一五三三六	三三九六九	三三九六九	三三九六九	三三九六九	三三九六九	三三九六九	三三九六九	三三九六九
其他	二八〇八〇	一四二二〇	二八〇八〇	一四二二〇	四二三〇〇	四二三〇〇	四二三〇〇	四二三〇〇	四二三〇〇	四二三〇〇	四二三〇〇	四二三〇〇
原料用製品	三三三三三	二五七七七	三三三三三	二五七七七	五九一一〇	五九一一〇	五九一一〇	五九一一〇	五九一一〇	五九一一〇	五九一一〇	五九一一〇
鐵材	二九九五八〇	一〇四五五六	二九九五八〇	一〇四五五六	四〇四一三六	四〇四一三六	四〇四一三六	四〇四一三六	四〇四一三六	四〇四一三六	四〇四一三六	四〇四一三六
金鋼材	四七五九九	一三三四四	四七五九九	一三三四四	六一九四三	六一九四三	六一九四三	六一九四三	六一九四三	六一九四三	六一九四三	六一九四三
セメント	六七七九三	五九九〇	六七七九三	五九九〇	七三七八三	七三七八三	七三七八三	七三七八三	七三七八三	七三七八三	七三七八三	七三七八三
煉瓦及瓦	二五七六八	一八二五三	二五七六八	一八二五三	四四〇二一	四四〇二一	四四〇二一	四四〇二一	四四〇二一	四四〇二一	四四〇二一	四四〇二一
人造肥料	九九九六四	九六〇七	九九九六四	九六〇七	一〇九五七一	一〇九五七一	一〇九五七一	一〇九五七一	一〇九五七一	一〇九五七一	一〇九五七一	一〇九五七一
豆粕肥料	六二五七五	八七九〇四	六二五七五	八七九〇四	一五〇四七九	一五〇四七九	一五〇四七九	一五〇四七九	一五〇四七九	一五〇四七九	一五〇四七九	一五〇四七九
其他肥料	一五三三三	三三四三	一五三三三	三三四三	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六
經木及麥稈	一五三三三	三三四三	一五三三三	三三四三	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六	一八六七六
加工木材	三三三三三	二二二二二	三三三三三	二二二二二	五五五五五	五五五五五	五五五五五	五五五五五	五五五五五	五五五五五	五五五五五	五五五五五
綿糸	七六四三二	七六四三二	七六四三二	七六四三二	一五二八六四	一五二八六四	一五二八六四	一五二八六四	一五二八六四	一五二八六四	一五二八六四	一五二八六四
其他糸	七三三三三	一五三三三	七三三三三	一五三三三	八八六六六	八八六六六	八八六六六	八八六六六	八八六六六	八八六六六	八八六六六	八八六六六
油脂及蠟	一八六六六	二七二二二	一八六六六	二七二二二	四五八八八	四五八八八	四五八八八	四五八八八	四五八八八	四五八八八	四五八八八	四五八八八
工業用藥品	八六六六六	七六六六六	八六六六六	七六六六六	一六三三三	一六三三三	一六三三三	一六三三三	一六三三三	一六三三三	一六三三三	一六三三三
其他	一〇一八三	二〇二二二	一〇一八三	二〇二二二	三〇四〇五	三〇四〇五	三〇四〇五	三〇四〇五	三〇四〇五	三〇四〇五	三〇四〇五	三〇四〇五

品種別	海運		鐵道		合計		海運		鐵道		合計	
	元	円	元	円	元	円	元	円	元	円	元	円
全製品	57,758,635	1,340,000	56,418,635	1,700,000	114,177,270	1,000,000	113,177,270	50,000,000	3,300,000	53,300,000	6,600,000	59,900,000
石油	1,340,000	1,340,000	1,340,000	1,340,000	2,680,000	2,680,000	2,680,000	2,680,000	2,680,000	2,680,000	2,680,000	2,680,000
石炭	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	7,988,681	1,000,000	6,988,681	1,000,000	7,988,681
疊表及産	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681	1,000,000	8,988,681	19,988,681	1,000,000	18,988,681	1,000,000	19,988,681
繩索類	7,988,681	1,000,000	6,988,681	1,000,000	7,988,681	1,000,000	6,988,681	14,988,681	1,000,000	13,988,681	1,000,000	14,988,681
織物	10,988,681	1,000,000	9,988,681	1,000,000	10,988,681	1,000,000	9,988,681	20,988,681	1,000,000	19,988,681	1,000,000	20,988,681
鐵製管	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
鐵製品	10,988,681	1,000,000	9,988,681	1,000,000	10,988,681	1,000,000	9,988,681	20,988,681	1,000,000	19,988,681	1,000,000	20,988,681
金屬製機	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
金屬製品	10,988,681	1,000,000	9,988,681	1,000,000	10,988,681	1,000,000	9,988,681	20,988,681	1,000,000	19,988,681	1,000,000	20,988,681
電氣用品	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
竹及藤製品	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
硝子及同製品	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
皮革製品	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
護膜及同製品	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
漆器	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
陶磁器	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
荒物	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
刷子及刷毛	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
家具	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
綿布類	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681
吳服太物類	4,988,681	1,000,000	3,988,681	1,000,000	4,988,681	1,000,000	3,988,681	9,988,681	1,000,000	8,988,681	1,000,000	9,988,681

品種別	海運		鐵道		合計		海運		鐵道		合計	
	元	円	元	円	元	円	元	円	元	円	元	円
洋太物類	11,810,000	1,000,000	10,810,000	1,000,000	11,810,000	1,000,000	10,810,000	22,620,000	2,000,000	20,620,000	2,000,000	22,620,000
綿	11,810,000	1,000,000	10,810,000	1,000,000	11,810,000	1,000,000	10,810,000	22,620,000	2,000,000	20,620,000	2,000,000	22,620,000
莫大小及タオル	1,987,000	1,000,000	987,000	1,000,000	1,987,000	1,000,000	987,000	3,974,000	2,000,000	1,974,000	2,000,000	3,974,000
被服	5,011,000	1,000,000	4,011,000	1,000,000	5,011,000	1,000,000	4,011,000	10,022,000	2,000,000	8,022,000	2,000,000	10,022,000
洋傘	1,052,950	1,000,000	52,950	1,000,000	1,052,950	1,000,000	52,950	2,105,900	2,000,000	105,900	2,000,000	2,105,900
帽子	4,577,800	1,000,000	3,577,800	1,000,000	4,577,800	1,000,000	3,577,800	9,155,600	2,000,000	7,155,600	2,000,000	9,155,600
石	6,213,000	1,000,000	5,213,000	1,000,000	6,213,000	1,000,000	5,213,000	12,426,000	2,000,000	10,426,000	2,000,000	12,426,000
小間物類	9,146,700	1,000,000	8,146,700	1,000,000	9,146,700	1,000,000	8,146,700	18,293,400	2,000,000	16,293,400	2,000,000	18,293,400
文房具	4,493,200	1,000,000	3,493,200	1,000,000	4,493,200	1,000,000	3,493,200	8,986,400	2,000,000	6,986,400	2,000,000	8,986,400
玩具	3,006,500	1,000,000	2,006,500	1,000,000	3,006,500	1,000,000	2,006,500	6,013,000	2,000,000	4,013,000	2,000,000	6,013,000
和紙	6,213,000	1,000,000	5,213,000	1,000,000	6,213,000	1,000,000	5,213,000	12,426,000	2,000,000	10,426,000	2,000,000	12,426,000
洋紙	1,987,000	1,000,000	987,000	1,000,000	1,987,000	1,000,000	987,000	3,974,000	2,000,000	1,974,000	2,000,000	3,974,000
藥品	1,987,000	1,000,000	987,000	1,000,000	1,987,000	1,000,000	987,000	3,974,000	2,000,000	1,974,000	2,000,000	3,974,000
火車	4,493,200	1,000,000	3,493,200	1,000,000	4,493,200	1,000,000	3,493,200	8,986,400	2,000,000	6,986,400	2,000,000	8,986,400
車輻	1,052,950	1,000,000	52,950	1,000,000	1,052,950	1,000,000	52,950	2,105,900	2,000,000	105,900	2,000,000	2,105,900
容品	4,493,200	1,000,000	3,493,200	1,000,000	4,493,200	1,000,000	3,493,200	8,986,400	2,000,000	6,986,400	2,000,000	8,986,400
雜品	9,146,700	1,000,000	8,146,700	1,000,000	9,146,700	1,000,000	8,146,700	18,293,400	2,000,000	16,293,400	2,000,000	18,293,400
計	90,686,999	1,000,000	89,686,999	1,000,000	90,686,999	1,000,000	89,686,999	181,373,998	2,000,000	179,373,998	2,000,000	181,373,998

第二款 海陸兩運の季節集散關係

海陸總集散貨物の月別消長を見るに、出貨總量に於て二月を最低とし、爾後一進一退の間に夏枯期を經過し、九月に至り冬季需用品の出盛期より追増して十一月に至り、累年出貨の最高潮時たる十二月に至り少しく其數を減じたるは、市場金融の變動に伴ふ物價暴騰の影響を受けたるに因るなるべし、入貨總量に於ては最高十二月最低二月なるも、鐵道によるものは一月を最少と

せり、要するに海陸兩運出入共其一弛一張は、季節の推移に依る需用の變動期に於て増加の趨を示し而して入貨は常に出貨に先て其影響を現はし、尙大體に於て閑散季は鐵道の方短期なるが如し。

大正 大阪海陸輸送貨物噸量月別表 (△印減)

品種別	發		到		送	
	前年比較増減	計	前年比較増減	計	前年比較増減	計
一月	二二五二六	三三六〇〇	四八七九〇	三〇〇〇〇	六八九三	四九六六八
二月	三九〇〇七	三三三〇〇	四七〇〇六	三三三〇〇	六六八〇	四三三七七
三月	二四三三〇	二五七〇〇	三七八〇五	二四九三三	七五五二	五〇〇六六
四月	三二八五九	二四六六五	四六三〇八	二四九三三	七七一八	四四九五四
五月	三三〇六六	二七〇五七	六三三〇五	二四九三三	九一七九	五八七三
六月	二八七五五	二五〇〇三	四八四〇〇	二四九三三	一一六三	四六八八九
七月	三三八九〇	二五八六八	四九六八	二四九三三	一一〇六四	四六八三
八月	三三三三九	二六四九五	五三三九七	二四九三三	八六〇〇	四八八八
九月	二六五三〇	二四二七九	五八三六四	二四九三三	五五三二	四九二五
十月	二五三六四	二九六〇〇	五九八八四	二四九三三	二六二四八	四七二三四
十一月	三三〇七九	二七二二二	六九六六八	二四九三三	九三七七	五五三三
十二月	二五九七二	二九二〇〇	六九三〇〇	二四九三三	二六八五	五八八八九
計	二八九七二	二九二〇〇	六九三〇〇	二四九三三	八八八九	五八八八九

大正 大阪海陸輸送主要貨物月別噸量表

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
米	三九〇三	四九六五	三九三二	八〇〇一	三九七九	三〇九一	三三六八	二六九三	三六四四	四四六六	四八四四	四七四四	五二四六
豆	二七四〇	一九六六	二二九四	一九七	一四七	一三	一七五	一一七	一一四	一五八	一八三	二〇七	二八〇〇
雜穀	一三六六	一〇五	九四三	八六二	一三二	九七	八三	八四	一三六	一五二	一八七	二〇七	二〇七
砂糖	八五九九	八〇〇六	八七六	八四六	二三四	二九三	二九四	二九七	三二六	一五二	一〇七	一〇七	一〇七
菜子	五九四	六〇	九三	八六	九六	七	九六	一七	九三	二九〇	三二五	二七六	四四七
食鹽	四三九	三三三	二九〇	四〇九	四〇六	三六六	四八八	三〇六	三〇六	二九〇	三二五	二七六	四四七
和酒	四〇六	三三三	二九〇	四〇九	四〇六	三六六	四八八	三〇六	三〇六	二九〇	三二五	二七六	四四七
洋酒	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
茶	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五	四〇五
清涼飲料	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
煙草	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
鹽造	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
鮮魚	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
乾魚	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
乾粉及澱粉	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
昆布	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
海草	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三
其他	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三	一六三

原料	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
石炭	一三三一一	九五四八	一〇〇三六	一〇五九〇	一〇九八八	一〇一五五	一一〇八八	一〇五九七	一〇一〇三	九七五七	一〇五五五	一一一七五	一三三三三
コークス	四一八七	四〇四六	四一八五	四三九一	四三六〇	四三〇〇	四三六八	四三三三	四三三六	四三三三	四三三三	四三三三	四三三三
焦炭	二〇七五	二〇七	一七五〇	三三〇六	二六七九	二六七九	二六七九	二六七九	二六七九	二六七九	二六七九	二六七九	二六七九
其他	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五	三〇四五

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
其他礦物	九一五〇	八六三三	八六九七	一〇五五八	九九七〇	二〇六五五	七六三三	六四九五	一〇八四四	一四〇〇〇	一〇九五五	一〇四七〇	一五五四七
石及砂	三九八九	四〇七三	四七三七	四八六〇	三九八八	四九八八	三三二五	五二五四	三三二五	四四三六	三三三三	三三三三	三三三三
土	五五八九	四九六八	五三三五	四八〇三	四三六六	五〇七五	五〇九八	五八五四	四三六六	四四三六	五〇三三	六四七〇	六四七〇
木材	一一四三〇	九九六八	一一五五五	一〇三三三	九七七八	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三
竹材及籐	二〇二	四一〇	三三〇	三三〇	四七四	五三三	四四三	五三三	五三三	五三三	五三三	五三三	五三三
薪炭	五三九二	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三
棉花	七三三三	六三三三	八三三三	八三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三	一〇三三三
棉實	九六六九	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三	五三三三
パルプ	九二	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三
纖維及屑物	二八五五	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三
獸皮及獸骨	九〇〇	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三
獸毛類	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
麻苧及シロ	五三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
菜子	九〇〇	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
其他	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三	三三三
原料用製品	一〇一七五	一〇〇〇八	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三	一一三三三
鐵材	二二五三	一八八三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三	二二五三
金	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三	一六六三
セメント	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三	二六六三
煉瓦及瓦	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三
人造肥料	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七	一四〇七
豆粕肥料	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七	九七
其他肥料	九六六	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五	二二五
經木及麥稈田	四八八	三六八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八	四八八

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
加工木材	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
綿糸	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
其他糸	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二	八二二
油脂及蠟	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
染料	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
工業用藥品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
其他	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
全製品	一七四九五	一八七六一	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇	二〇三三〇
礦油	七九八	五八四	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八	七九八
石油	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三	三三三三
石炭油	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
疊表及産	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
繩	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
麻苧製品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
織管	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
織製品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
金屬製線	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
金屬製機	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
金屬製機	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
電氣用品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
竹及藤製品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
硝子及同製品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
皮革製品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
護謨及同製品	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八
漆器	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八	二二四八

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
品	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
陶磁器	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
荒物	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
刷毛及刷毛	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
家布類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
綿服太物類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
洋太物類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
綿服小及タオル	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
被服	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
洋傘	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
石類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
小間物類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
文具類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
玩具類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
和紙類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
洋紙類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
藥品類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
火車類	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
容積器	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
計	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
金銀塊寶石(個)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
種子及苗木(噸)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生鳥(籠)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
牛馬(頭)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

大正六年大阪陸海輸送主要貨物月別噸量表
入貨之部

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
食料品	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
米	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
豆	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
雜穀	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
砂糖	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
菓子	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
食鹽	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
和酒	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
洋酒	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
茶	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
清涼飲料品	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
煙草	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
造品	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
蔬菜	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
果實	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
鮮魚	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
計	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
鐵管	九三	八四四	一〇六	七六三	八六三	八六三	一七九	五八	五〇八	四九四	八九	二九七	二二五
鐵製	三九五	四四七	七二九	一〇六二	五五〇	五九六	一七九	四九七	四七五	四九四	六四三	六四七	七〇四
金線	三六五	六四七	六三	五五六	四六	三三	三三	七〇六	四九	四六	四四	六四	六九九
金屬製	三八〇	五五五	五四	三六	三三	三三	二五	三九	四九	四六	四四	六四	六九九
金屬製	二五七	三〇七	一三〇	一六	一五	一五	一七	一八	一八	一六	一五	二七	二八六
電氣用品	八九	一八一	一三〇	一六	一五	一五	一七	一八	一八	一六	一五	二七	二八六
竹及藤製品	三九四	三六八	三九三	三六	三六	三六	三六	三六	三六	三六	三六	三六	三六
硝子及同製品	八七四	一四六	一七九	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三
皮革製品	一〇	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四
護謄及同製品	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
漆器	三三六	三九九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九
陶磁器	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
荒物	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
刷子及刷毛	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
家具	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
綿布類	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
吳服太物類	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
洋太物類	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
綿類	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
莫大小及タオル	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
被服	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
洋傘	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
帽子	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八
石鹼	一四	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八

計	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
小間物類	一九〇	二八八	五四	五八	六四	一七二	三三	一九八	六八	二五三	二四	二六二	三九七
文具類	二〇六	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三
玩具類	四五六	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
和紙類	九五六	八九九	二二八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
洋紙類	五五	三七	四九	一八七	四七九	五七六	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七	三三七
藥品類	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六
火藥類	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六	四九	三六
車輛類	一八	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
容品類	一八	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
雜品類	六九四	五九七	七〇七	七七一	六八八	五三三	七三六	七三六	七三六	七三六	七三六	七三六	七三六
計	六九四	六三三	六三六	七五九	八六三	七三六	六三六	七三六	八三六	七三六	六三六	六三六	六三六
金銀塊寶石(個)	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
種子及苗木(噸)	二〇	二八	八五	三三	六六	三三	六六	三三	六六	三三	六六	三三	六六
鳥(籠)	一三六	七三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
牛馬(頭)	六八	一〇	八八	五九	五九	八八	一〇	八八	五九	五九	八八	一〇	八八

第三節 主要貨物の分布状態

第一款 海陸兩運貨物の國別集散

鐵道發着貨物は各驛所在の地方に集散するもの多きも海運貨物は必ずしも港灣所在地附近に集散するものと限らざるを以て、各港及各驛の發着關係は兩者の間自ら其意味を異にするものありと雖も、大勢觀察上海陸集散貨物を仕向及仕出港驛所在の國別に區別せば左表の如し。

是によれば運輸の系統上外國及樺太、臺灣、琉球は全然海運に依るは云ふ迄もなし、只外國に鐵道貨物あるは前記の如く滿洲行鐵道連絡貨物と、大阪出入當時鐵道により阪神間を連絡せるものにと過ぎず。

内地各港中鐵道に依りしものは近畿附近を、海運によりしものは九州及四國、中國附近を主なる分布集散の勢力範圍とし兩々相俟つて運輸の能力を發揮しつゝあり。

大正六年 大阪海陸兩運貨物國別集散數量表

國別	鐵道		海運		計	
	發着	到着	發着	到着	發着	到着
國內	46,853	46,853	1,134	1,134	47,987	47,987
山和	15,190	15,190	1,134	1,134	16,324	16,324
大河	10,907	10,907	1,134	1,134	12,041	12,041
和泉	9,755	9,755	1,134	1,134	10,889	10,889
播津	5,114	5,114	1,134	1,134	6,248	6,248
伊賀	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
計	83,729	83,729	5,670	5,670	89,399	89,399

東山道	鐵道		海運		計	
	發着	到着	發着	到着	發着	到着
伊勢	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
志摩	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
尾張	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
三河	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
遠江	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
駿河	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
甲斐	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
伊豆	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
相模	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
武蔵	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
上野	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
下野	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
磐城	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
岩手	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
陸奥	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
前奥	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
中奥	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
羽前	1,470	1,470	1,134	1,134	2,604	2,604
計	14,700	14,700	11,340	11,340	26,040	26,040

國別	海運發送		海運到着		計	
	噸	價	噸	價	噸	價
樺太	1,000	100	1,000	100	2,000	200
朝鮮	1,000	100	1,000	100	2,000	200
滿洲	1,000	100	1,000	100	2,000	200
外國	1,000	100	1,000	100	2,000	200
總計	4,000	400	4,000	400	8,000	800

第二款 海陸兩運共通貨物の仕向及仕出地

海陸兩運に共通せる主要集散貨物に就き、其仕出及仕向地を港別及驛別に各數量順位に排列し、以て兩者を對照するに左の如し。

因に海陸兩運共通品種中において、鐵道各驛に於ける調査統一せざる爲め、或種の貨物の如きは多少脱漏せるなきやの懸念なき能はざるも、海運との比較對照上暫く茲に併記する事とせり。

一、米

海運發送 三〇九噸		海運到着 三三、〇六噸	
内地各港	一七、四〇	内地各港	三三、〇六
鹿島	一、〇〇	高松	七、〇〇
徳島	九、〇〇	高松	七、〇〇
川之石	四、〇〇	高松	七、〇〇
尾ノ道	三、〇〇	高松	七、〇〇
飾磨	一、〇〇	高松	七、〇〇
朝鮮各港	三	高松	七、〇〇
外國各港	五、六三	高松	七、〇〇

外國各港 一、四九

鐵道發送 二、六三噸

和歌山	一、七〇	梅小路	一、七〇
四日市	一、〇七	津	一、〇七
岸和田	九、五	津	一、〇七
名古屋	四、〇〇	津	一、〇七
御所	三、八三	津	一、〇七
柏原	三、三六	津	一、〇七
野里	三、三三	津	一、〇七
住道	三、三〇	津	一、〇七
五條	三、二七	津	一、〇七
篠山	三、二四	津	一、〇七
高槻	三、二一	津	一、〇七
海舞	三、一八	津	一、〇七
岡谷	三、一五	津	一、〇七
住吉(東海道)	三、一二	津	一、〇七
長野(河内)	三、〇九	津	一、〇七
其他各驛	三、〇六	津	一、〇七

鐵道到着 二、三、〇六噸

三田	八、七	大道	八、七	二日市	八、七
福井	八、〇	四日市	八、〇	厚狹	八、〇
美川	八、〇	上熊本	八、〇	守山	八、〇
星田	八、〇	津	八、〇	羽大羽	八、〇
大牟田	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
島根	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
倉敷	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
庭瀨	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
荒島	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
長岡	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
知井宮	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
品川	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
魚津	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
王寺(大和)	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
大社	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
黒井(丹波)	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
御所	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
松橋	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
誕生寺	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
稻荷	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
下田	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
柳本	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
柳ヶ浦	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
尾崎	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
岩美	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
野々市	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
岐阜	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
大垣	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
小松	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
土山	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇
八橋	八、〇	津	八、〇	能登川	八、〇

二、豆

海運發送 一、〇〇噸		海運到着 一、〇〇噸	
内地各港	一、〇〇	内地各港	一、〇〇
高知	一、〇〇	高知	一、〇〇
鹿島	一、〇〇	高知	一、〇〇
洲本	一、〇〇	高知	一、〇〇
廣島	一、〇〇	高知	一、〇〇
朝鮮各港	一、〇〇	高知	一、〇〇
外國各港	一、〇〇	高知	一、〇〇

内地各港 三六二 小樽 三六七 釧路 三六三
 下關 一五一 鹿兒島 一三五 門司 八六一
 函館 一五七 横濱 一五九 其他諸港
朝鮮各港 三六五 釜山 八三三 群山 七五七
 仁川 七二五 城津 五五五 元山 五九五
 鎮南浦 四二四 木浦 二五五 新津 八七五
 西浦津 八六六 清津 五七一 其他諸港
外國各港 三六八 安東縣 四一五 浦羅斯德 三六四
 汕頭 二四二 營口及 一三三 大連 六〇〇
 天津 六〇〇 上海 六二一 其他諸港

鐵道發送 三三三噸

梅小路 一、二空 名古屋 五五五 高田(大和) 四八一
 松本 四七七 川端 四四四 富田林 四四四
 秋傍 四四四 松坂 三三三 橋本 三三三
 長野 三三三 高野口 三三三 笠置 三三三
 濱松 三三三 二條 三三三 櫻井 三三三
 上野町 三三三 奈良 三三三 中泉 三三三
 五條 一六六 靜岡 一六六 福井 一六六
 四日市 一六六 八幡(筑前) 一六六 堺東 一六六
 上郡 一六六 燒津 一六六 沙留 一六六
 郡山(大和) 一六六 龜岡 一六六 池田 一六六
 京終 一六六 三田市 一六六 茨木 一六六
 新宿 一六六 吉野 一六六 法隆寺 一六六
 御所 一六六 上野(伊賀) 一六六 濱大津 一六六
 新舞鶴 一六六 高野辻 一六六 草津 一六六
 其他各驛

鐵道到着 五、七〇噸

龍山 一〇〇 仁川 五五五 釜山 四〇七
 南大門 四〇〇 新義洲 三九九 名古屋 三九九
 津 三六六 鎮南浦 三三三 水原 三〇〇

神戸 一八四 兵庫 一七七 東横濱 一五〇
 新安洲 一四四 刈谷 一三三 沙里院 一三三
 青森 一四四 金ヶ崎 一三三 四日市 一〇〇

三、雜穀

海運發送 六、五八噸

内地各港 三三二 尾道 五七七 鳥羽 三六
 高知 三三三 徳島 三三三 日方 三三三
 多度津 三三三 和歌山 一三三 鹿兒島 一八
 高松 一三三
朝鮮各港 三三三 釜山、元山、清津
外國各港 三三三 大連 八三三 南亞米利加
 亞弗利加 三三三 倫敦 四〇〇 紐育 一〇〇
 其他諸港

海運到着 一、四七噸

内地各港 八、八五 沖繩 三六六 門司 一、四三
 鹿兒島 一、二四 下ノ關 七六六 油津 七三
 徳島 四四四 觀音寺 三三三 其他諸港
朝鮮各港 四、七 群山 一、五五 仁川 七三
 釜山 三三三 鎮南浦 三三三 木浦 三三三
 城津 一三三 新義洲 三三三 元山 三三三
 其他諸港
外國各港 三、六六 上海 三、六六 其他諸港
鐵道發送 八、七五噸
 和歌山 一、六六 梅小路 九九九 住吉東 五七
 伏見 三三三 吹田 三三三 平野 三三三
 福井 三三三 奈良 一三三 郡山 一三三
 名古屋 一八七 八尾 一三三 貝塚 一三三

四、砂糖

海運發送 四、七〇噸

内地各港 三、七七 東京 七、九〇 鹿兒島 四、九五
 小樽 三、六六 徳島 三、三三 高知 二、八五
 横濱 三、三三 函館 一、七七 宇和島 一、〇五
 觀音寺 三、三三 熱田 八三三 高松 八三三
 名古屋 八三三 高濱 八三三 玉島 八三三
 松江 七三三 大里 八三三 八幡濱 五五五
 洲本 五五五 御影 五五五 長濱 五五五
 安來 四四四 吉田 四四四 丸龜 四四四
 三津濱 三三三 尾道 三三三 沖繩 三三三
 白杵 三三三 黒江 三三三 下關 三三三
 根室 三三三 多度津 三三三 江差 三三三
 田邊 三三三 福島 三三三 基隆 三三三
 内海 三三三 福良 一三三 米子 一三三
 坂出 三三三 志築 一三三 小松島 一三三
 御坊 三三三 高砂 一三三 日方 一三三

別府 三三三 壽津 一〇〇 室蘭 一〇〇
 明石 一〇〇 其他諸港
朝鮮各港 三三三 釜山、仁川
外國各港 三三三 大連 二、七〇 上海 九、三三
 浦羅斯德 三三三 天津 一、八三 亞弗利加、三六
 青島 一、〇〇 漢口 三三三 營口及牛莊 六六
 安東縣 四四四 香港 四四四 南京 四四四
 マルセイユ 三三三 福州 三三三 孟買 三三三
 芝罘 三三三 西貢 三三三 盤谷 三三三
 甲谷太 一〇〇 ホンゲイ 一七〇 其他諸港

海運到着 一六、四〇噸

内地各港 四、八三 打狗 七、五五 基隆 三、八五
 鹿兒島 一、八三 沖繩 六、六五 東港 五、〇〇
 宮古 四、四〇 下ノ關 三、五五 大島 一、五五
 安平 一、八三 高知 八、八〇 八重山 八、八〇
 油津 八、八〇 大東島 四、四〇 門司 四、四〇
 徳島 三、三三 其他諸港
外國各港 三、三三 スラバヤ 八、四三 上海 二、八三
 大連 一、六六 マニラ 一、二二 漢口 三、三三
 其他諸港

鐵道發送 三、九三噸

梅小路 七、七〇 和歌山 三、四九 津 三、三三
 金澤 一、三三 四日市 一、六九 豊橋 一、五八
 濱松 一、三三 桑名 一、三三 高岡 一、三三
 沙留 一、三三 山田 九、九〇 八幡(近江) 九、九〇
 堺東 三三三 福井 八、八〇 高島 八、八〇
 福知山 八、八〇 刈谷 七、七〇 富山 六、六〇
 松江 三三三 松坂 三三三 鳥取 五、五〇
 吉見ノ里 三三三 名古屋 三三三 奈良 四、四〇

海舞鶴 四四四 岡山 四四四 二條 四四四
 米子 四四四 東横濱 四四四 土崎 四四四
 豐岡 三三三 小松 三三三 岡崎 三三三
 三田 三三三 金ヶ崎 三三三 上野(伊賀) 三三三
 靜岡 三三三 枇杷島 三三三 長濱(近江) 三三三
 岸和田 三三三 牛田 三三三 御所 三三三
 池田 三三三 郡山 三三三 武生 三三三
 櫻井 三三三 山形 三三三 濱大津 三三三
 長岡 三三三 彦根 三三三 一宮(尾張) 三三三
 甲府 三三三 堺 三三三 沼重 三三三
 篠山 三三三 大垣 三三三 横手 三三三
 江尻 三三三 新舞鶴 三三三 津山 一、八
 大聖寺 三三三 舞鶴 三三三 米原 一、八
 敦賀 三三三 直江津 一、八 八日市 一、八
 金津 三三三 三條 一、八 丹波市 一、八
 綾部 三三三 岐阜 一、八 神戸 一、八
 明石 三三三 關部 一、八 其他各驛
 垂井 一、八
鐵道到着 二、九三噸
 吉見ノ里 三三三 名古屋 三三三 寶塚 三三三
 堺東 一、九 新舞田 一、九 秋葉原 一、九
 海舞鶴 一、三 姫路 一、三 其他各驛

五、菓子

内地各港 六、九三 徳島 五、五五 高知 三、七
 下ノ關 三三三 高松 三三三 基隆 三三三
 鹿兒島 三三三 安平 一三三 勝浦 一三三
 岩内 一三三 今治 一三三 宇和島 一三三
 沖繩 三三三 八幡濱 三三三 神戸及 二、八
 兵庫 二、八

海運發送 八、一〇噸

内地各港 六、九三 徳島 五、五五 高知 三、七
 下ノ關 三三三 高松 三三三 基隆 三三三
 鹿兒島 三三三 安平 一三三 勝浦 一三三
 岩内 一三三 今治 一三三 宇和島 一三三
 沖繩 三三三 八幡濱 三三三 神戸及 二、八
 兵庫 二、八

大分 二二二 多度津 三三三 田邊 一〇〇
 其他諸港
外國各港 八三三 大連 三三三 上海 一三三
 天津 一三三 其他諸港
海運到着 二、〇噸
 内地各港 一三三 高松、徳島、觀音寺其他諸港
朝鮮各港 一三三 釜山、仁川、清津其他諸港
外國各港 一三三 漢口、上海其他諸港

六、食塩

神戶 三三三 和歌山 三三三 高野口 三三三
 福知山 三三三 三田 二〇〇 其他各驛
鐵道到着 三、三噸
 大崎 一、六 品川 七、四 沙留 七、一
 東横濱 一、六 其他各驛
海運發送 四、三三噸
 内地各港 三、三三 横濱 三、三三 東京 一、六
 門司 一、六 其他諸港
外國各港 三、三三 サマロンガ、スラバヤ、マカッサ
 其他諸港
海運到着 二、五噸
 内地各港 三、三三 高松 七、五五 神戸及 一、六
 撫養 一、八 明石 八、七 徳島 三、七
 赤穂 三、三
朝鮮各港 三、三 釜山、元山其他諸港

鐵道發送 四〇、四八噸

沼垂 五、六三 郡山 四、三〇 江尻 三、六六
 二條 二、八六 直江津 一、四八 濱大津 一、〇五
 名古屋 一、三九 四日市 一、三三 城釜 一、七三
 岡田川 一、二六 梅小路 一、〇六 高田 六、六
 八幡(近江) 五、五 福知山 五、二 仙臺 五、五
 龜岡 五、五 能登川 五、六 海舞鶴 四、三
 篠山 四、〇 上野町 三、四 新潟 三、六
 櫻井 三、二 茨木 三、七 綾部 三、六
 三田 三、三 伏見 三、七 八木 三、三
 向日町 三、五 伏見 三、七 奈良 三、六
 下市口 三、五 玉水 三、六 雄物川 三、〇
 柏原 三、三 草津 三、四 水口 三、四
 平 三、三 長濱(近江) 三、三 池田 三、三
 關部 三、三 高槻 三、三 長豐 三、三
 棟本 三、二 石生 三、二 法隆寺 三、一
 王寺 三、一 御所 三、一 守山 三、一
 木津 三、〇 三雲 三、〇 加茂 三、〇
 富田林 二、九 大津 三、三 田邊 二、八
 新津 二、七 新舞鶴 二、六 柳本 二、四
 日野 二、三 丹波市 一、〇 津田 一、〇
 其他各驛

鐵道到着 八五噸

三田尻 一、七 其他各驛

七、和酒

海運發送 三、三噸

內地各港 三、〇三 小樽 五、六九 函館 三、五三
 高知 三、〇五 基隆 一、五九 釧路 一、四〇
 德島 一、一六 長崎 九、四九 東京 六、六

海運到着 四七、五噸

內地各港 四、七六 御影 三、四四 西ノ宮 六、八
 堺 二、四六 神戶及 三、三三 今津 一、四四
 竹原 四、〇 撫養 四、四 柳津 三、三
 宇和島 三、三 其他各港

鐵道發送 三、六噸

沙留 二、六六 品川 一、五九 南大門 一、〇五
 梅小路 八、五九 安東 七、九 釜山 五、五
 伏木 四、九 名古屋 六、六 平壤 三、七
 仁川 三、三 豐橋 三、六 新洲 三、四
 隅田川 三、三 殿田 三、三 靜岡 三、三
 沼津 三、七 橫須賀 三、三 和歌山 三、二
 元山 三、二 長春 八、〇 奉天 一、六
 神奈川 一、六 門司 一、七 青森 一、六

八、洋酒

海運發送 三、三噸

內地各港 三、八三 德島 一、四四 鹿兒島 六、八
 高濱 五、六 基隆 五、〇 高知 四、〇
 博多 四、六 沖繩 四、〇 廣島 四、〇
 別府 三、六 佐世保 三、三 黑江 三、二
 吳 三、一 高松 三、三 多度津 三、三
 小倉 三、〇 安平 三、三 唐津 三、二
 宇和島 三、三 宮崎 三、七 日方 一、六
 網干 一、〇 大分 一、六 下ノ關 一、三
 長崎 一、九 門司 一、六 明石 一、六

鐵道到着 四〇、四八噸

和歌山 四、三 柳本 九、五 伊丹 六、六
 御所 四、三 久留米 五、二 四日市 五、〇
 吉野 四、三 五條 四、三 堺東 四、三
 福山 四、三 櫻井 三、三 帶解 三、七
 上野町 三、三 二見 三、七 野州 三、六
 蟹江 三、三 尼崎 三、三 草津 三、三
 西條 三、三 瀬戸 一、八 大濱 一、八
 櫻井 一、六 金神 一、六 矢部川 一、六
 大山(丹波) 一、六 金澤 一、六 下田 一、六
 壺坂 一、三 龍野 一、三 野々市 一、三
 大門 一、〇 奈良 一、七 下松 一、〇
 八幡(近江) 一、〇 沙留 一、〇 其他各驛

海運到着 一八、四噸

住吉東海道 三、三 東橫濱 三、三
 新舞鶴 一、五 濱大津 三、三 伊丹 三、三
 撫養 二、七 堺東 一、三 小野濱 二、三
 新潟 二、二 本溪湖 二、二 富山 一、〇
 其他各驛

海運發送 三、三噸

內地各港 三、〇三 小樽 五、六九 函館 三、五三
 高知 三、〇五 基隆 一、五九 釧路 一、四〇
 德島 一、一六 長崎 九、四九 東京 六、六

鐵道到着 八五噸

三田尻 一、七 其他各驛

七、和酒

海運發送 三、三噸

內地各港 三、〇三 小樽 五、六九 函館 三、五三
 高知 三、〇五 基隆 一、五九 釧路 一、四〇
 德島 一、一六 長崎 九、四九 東京 六、六

鐵道到着 四〇、四八噸

沼垂 五、六三 郡山 四、三〇 江尻 三、六六
 二條 二、八六 直江津 一、四八 濱大津 一、〇五
 名古屋 一、三九 四日市 一、三三 城釜 一、七三
 岡田川 一、二六 梅小路 一、〇六 高田 六、六
 八幡(近江) 五、五 福知山 五、二 仙臺 五、五
 龜岡 五、五 能登川 五、六 海舞鶴 四、三
 篠山 四、〇 上野町 三、四 新潟 三、六
 櫻井 三、二 茨木 三、七 綾部 三、六
 三田 三、三 伏見 三、七 八木 三、三
 向日町 三、五 伏見 三、七 奈良 三、六
 下市口 三、五 玉水 三、六 雄物川 三、〇
 柏原 三、三 草津 三、四 水口 三、四
 平 三、三 長濱(近江) 三、三 池田 三、三
 關部 三、三 高槻 三、三 長豐 三、三
 棟本 三、二 石生 三、二 法隆寺 三、一
 王寺 三、一 御所 三、一 守山 三、一
 木津 三、〇 三雲 三、〇 加茂 三、〇
 富田林 二、九 大津 三、三 田邊 二、八
 新津 二、七 新舞鶴 二、六 柳本 二、四
 日野 二、三 丹波市 一、〇 津田 一、〇
 其他各驛

海運發送 二、〇噸

吹田 二、六三 沙留 七、五二 橫濱港 六、二五
 三宮 三、五五 惠比壽 三、六七 牛田 三、五〇
 平田 四、〇 日下部 三、四四 御所 一、〇〇
 其他各驛

九、茶

海運發送 二、〇噸

吹田 二、六三 沙留 七、五二 橫濱港 六、二五
 三宮 三、五五 惠比壽 三、六七 牛田 三、五〇
 平田 四、〇 日下部 三、四四 御所 一、〇〇
 其他各驛

海運到着 一八、四噸

住吉東海道 三、三 東橫濱 三、三
 新舞鶴 一、五 濱大津 三、三 伊丹 三、三
 撫養 二、七 堺東 一、三 小野濱 二、三
 新潟 二、二 本溪湖 二、二 富山 一、〇
 其他各驛

鐵道到着 二、四噸

標本 二、四 靜岡 三、六 宇治 一、六
 貝塚 一、六 岸和田 一、三 沼津 三、三
 釜井 一、八 帶解 二、八 木津 一、〇
 其他各驛

海運發送 一、八噸

內地各港 一、八三 高知、高濱、長濱其他諸港
 外國各港 三 古倫母、天津其他諸港

鐵道到着 二、四噸

內地各港 二、四三 德島 七、四 高知 三、三
 日方 三、七 沖繩 三、三 長崎 三、六
 鹿兒島 二、六 別府 三、三 宮崎 二、六
 高砂 一、五 洲本 二、〇 廣島 二、〇
 三島 一、〇 其他諸港
 朝鮮各港 一、三三 釜山 三、七 仁川 一、六
 清津 一、二 群山 一、四 元山 二、〇
 其他諸港
 外國各港 一、五五 大連 四、五 青島 三、七

海運發送 一、八噸

吹田 二、六三 沙留 七、五二 橫濱港 六、二五
 三宮 三、五五 惠比壽 三、六七 牛田 三、五〇
 平田 四、〇 日下部 三、四四 御所 一、〇〇
 其他各驛

海運到着 一、七噸

吹田 二、六三 沙留 七、五二 橫濱港 六、二五
 三宮 三、五五 惠比壽 三、六七 牛田 三、五〇
 平田 四、〇 日下部 三、四四 御所 一、〇〇
 其他各驛

內地各港 二〇八噸

鹿兒島 八二二 小松島 四〇九
德島 一〇八 三角 九八 四日市 七三
白杵 五九 大分 五五 多度津 五三
名古屋 四六 其他諸港

鐵道發送 一八八噸

神戶 三〇三 梅小路 一五〇 和歌山 六五
高松 九八 山田 五五 廣島 四七
福山 四六 鹿兒島 四三 岸和田 三五
名古屋 三〇 堺 三五 沙留 三五
櫻井 三〇 篠山 三五 中泉 三八
柳本 三〇 奈良 三五 福知山 三〇
岡山 二五 熊木 一五 郡山 一八
舞鶴 一五 彦根 一四 柏原 一三
門司 一三 其他各驛

一二、醸造品

海運發送 二四三噸

所澤 四七 辻堂 四〇 沙留 三五
岐阜 三六 一宮(尾張) 六八 北新川 三九
城増 三五 尾崎 三五 山崎 三九
箱作 三五 沼津 三五 刈谷 三七
苗穂 三五 五條 三五 己斐 三六
篠山 三五 網干 三五 柳本 三六
王寺 三五 尾道 三五 綾部 三三
大垣 三五 岸和田 三五 倉敷 三三
廿日市 三五 長野 三五 會津 三三
舞坂 三五 金澤 三九 長尾 一六
八木 一五 三島町 一五 田儀 一五
横須賀(尾張) 六六 塚 一六 森上 一七
園部 一六 北野田 一六 萩原 一六
篠井 一五 新一宮 一五 高槻 一五
津島 一五 今治 一五 津谷 一四
榎本 一五 靜岡 一五 津 一四
廣島 一五 大山 一五 打田 一八
豊野 一五 三田市 一五 日野 一八
緒川 一五 佐屋 一五 那珂川 一〇
木曾川 一〇 牛久保 一〇 其他各驛 一〇

一四、果實

海運發送 九四八噸
內地各港 三〇毛 函館 三三 小樽 三三
高知 一五 高松 三三 其他諸港
朝鮮各港 五毛 釜山 一八 其他諸港
外國各港 六毛 大連 五八 青島 六〇
釜口及 二毛 其他諸港
海運到着 四九四噸
內地各港 四毛 田邊 一四 箕島 五二

內地各港 八八噸

西ノ宮 七三 基隆 四三 小樽 四二
長崎 四三 兵庫 三五 徳島 三五
打狗 一九 門司 一六 安平 一六
高松 一三 下ノ關 二八 沖繩 二四
魚崎 一七 日方 一五 丸龜 一四
其他諸港

海運到着 三三三噸

外國各港 七〇 大連 二六六 青島 四三
天津 三八 釜口及 三五 シンガポール 二四
シヤトル 三三 上海 二〇九 巴タビヤ 二二
其他諸港

鐵道到着 五八八噸

有田 四三 川之石 三三 神戶及 三三
吉田 三三 八幡濱 一六 湯淺 一三
和歌山 一四 徳島 七 印南 七
尾ノ道 五五 津島 五〇 南部 四三
小松島 四九 高知 三九 八濱 三五
御坊 三五 忠海 三三 其他諸港
朝鮮各港 一 緬南浦 其他諸港
外國各港 一 新嘉坡、大連

鐵道發送 四〇六噸

名手 三三 法隆寺 三三 粉河 三三
柏原 一五 笠田 一五 和歌山 一八
富士 一四 貝塚 九 西村 八
川部 八 長野 五 安來 五
丹波市 五 狭山 五 高野口 五
長池 五 浪岡 五 廣前 五
船戸 五 五條 五 柳本 五
黒石 五 福知山 五 一宮(備前) 五
舞鶴 五 岡山 五 帶解 五
有佐 五 北野田 五 長岡 五
郡山 三 王寺 三 三田 一

龍野 二 那波 二 其他各驛

一三、蔬菜

海運發送 七三噸
內地各港 二毛 徳島 一毛 高知 一毛
高松 一毛 下ノ關 一毛 其他諸港
外國各港 五毛 マニラ 五毛 香港 一毛
大連 一毛 其他諸港
海運到着 三三三噸
內地各港 三毛 住吉 七五 堺 三五
和歌山 三三 津島 二〇 高知 一三
尾ノ道 一三 箕島 一五 小豆島 一五
因ノ島 一五 大村 一四 小樽 一五
徳島 一五 其他諸港
朝鮮各港 一毛 仁川、清津其他諸港
外國各港 六毛 天津、青島

鐵道發送 三二八噸

住吉東 四毛 梅小路 三九 和歌山 三九
岸和田 一毛 其他各驛
鐵道到着 六一〇噸
和歌山 四六 三島 四六 芽ヶ崎 一六
佐野 一五 向日町 一五 貝塚 一三
御所 一六 法隆寺 三三 畷傍 七
玉島 七 吉見ノ里 七 瀨野 六
枇杷島 六 丹波市 五 櫻井 五
藤澤 五 八善 五 大府 五
水戸 四 豊橋 四 梅小路 四
高田(大和) 四 濱松 四 横川 四

一五、鮮魚

海運發送 八〇噸
內地各港 八毛 徳島、尾道、川之石其他諸港
海運到着 三三三噸
內地各港 三毛 明石 三三 高知 三三
宮島 二毛 由良 一毛 串本 一毛
廣島 一毛 日和佐 一毛 田邊 一毛
假屋 一毛 勝浦 一毛 福良 一毛
半岐 一毛 御坊 一毛 高濱 一毛
榎養 一毛 洲本 一毛 高松 一毛
岩屋 一毛 由岐 一毛 小松島 一毛
比井 一毛 門司 一毛 橋 一毛
湯淺 一毛 沼島 一毛 志筑 一毛
油津 一毛 樺泊 一毛 其他諸港

樽井 三三 藤山 三三 池田 三三
大野 三三 萬富 三三 谷川 三三
笠置 三三 甲府 三三 勝沼 三三
古市 三三 紀見崎 三三 瀬戸 三三
田邊 三三 笠岡 三三 岸和田 三三
石生 一毛 鳥取 一毛 喜志 一毛
瀬谷 一毛 日下部 一毛 加茂 一毛
高野辻 一毛 木次 一毛 梅小路 一毛
倉吉 一毛 鳥ヶ原 一毛 櫻木 一毛
道明寺 一毛 大山 一毛 松崎 一毛
下市口 一毛 金澤 一毛 和氣 一毛
茨木 一毛 打田 一毛 八鹿 一毛
新瀨 一毛 西大寺 一毛 山形 一毛
其他各驛

梅小路 三三三 奈良 七三三 郡山 三〇九
 堺 五五五 神戸 五五五 沙留 四〇五
 櫻井 四七〇 高田 三三三 名古屋 三三三
 上野(伊賀) 三三三 秋傍 二六六 五條 三三三
 堺東 二〇〇 御所 一五五 熱田 一五五
 高野口 一五五 哈爾濱 一四四 法隆寺 三三三
 下市口 三三三 丹波市 二〇〇

鐵道到着 四七五八噸

下ノ關 一八、四三三 長崎 四、五五五 飾磨 二、〇〇〇
 小月 一、五五五 境 一、五五五 兵庫 一、〇〇〇
 岩美 九、八八八 三國 八、三三三 舞鶴 七、三三三
 鹽釜 八、八八八 梅小路 五、四四四 燒津 四、三三三
 大社 四、七七七 富田 四、三三三 舞坂 四、三三三
 尾道 四、三三三 榑井 四、三三三 伏木 四、三三三
 水橋 三、三三三 豐橋 三、三三三 高岡 三、三三三
 濱坂 二、三三三 蟹江 二、三三三 明石 二、三三三
 松江 一、三三三 新舞鶴 一、三三三 津幡 一、三三三
 香住 一、三三三 鹿兒島 一、三三三 和歌山 一、三三三
 水見 一、三三三 國府津 一、三三三 七尾 一、三三三
 岡山 一、三三三 敦賀 一、三三三 糸崎 一、三三三
 三國港 一、三三三 神戶 一、三三三 蒲郡 一、三三三
 新居町 一、三三三 玉島 一、三三三 金澤 一、三三三
 城崎 一、三三三 小松 一、三三三 三津濱 一、三三三
 室津 一、三三三 泊 一、三三三 島ヶ原 一、三三三
 用宗 一、三三三 吉塚 一、三三三 其他各驛 一、三三三

一六、乾塩魚

海運發送 八、二九噸

内地各港 六、七七 高知 一、五五五 徳島 八、五五
 鹿兒島 三三三 尾ノ道 二二二 高松 三三三

田邊 三三三 洲本 二二二 勝浦 一三三
 基津 二二二 撫養 一三三 沖繩 一三三
 湯淺 二二二 和歌浦 一三三 下ノ關 二〇〇
 廣島 一三三 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一三三 釜山、仁川、清津其他諸港 一三三
 外國各港 一三三 大連 一三三 福洲 一三三
 上海 一三三 香港 一三三 青島 一三三
 其他諸港 一三三

海運到着 三、〇〇噸

内地各港 三、〇〇 長崎 五、五五五 小樽 三、〇〇
 高知 二、〇〇〇 函館 二、〇〇〇 田邊 一、〇〇〇
 申本 一、〇〇〇 鹿兒島 一、〇〇〇 東京 一、〇〇〇
 尾ノ道 一、〇〇〇 音戸 一、〇〇〇 大泊 一、〇〇〇
 下ノ關 一、〇〇〇 勝浦 一、〇〇〇 佐伯 一、〇〇〇
 日杵 一、〇〇〇 平戸 一、〇〇〇 仙崎 一、〇〇〇
 福島 一、〇〇〇 船越 一、〇〇〇 蒲江 一、〇〇〇
 釧路 一、〇〇〇 江崎 一、〇〇〇 三浦 一、〇〇〇
 朝鮮各港 一、〇〇〇 清津、釜山、仁川其他諸港 一、〇〇〇
 外國各港 一、〇〇〇 シドニー、マニラ其他諸港 一、〇〇〇

鐵道發送 一〇、四四噸

梅小路 三三三 堺東 一、五五五 和歌山 六三三
 神戸 七〇〇 沙留 六二二 上野 七〇〇
 奈良 七〇〇 名古屋 六二二 郡山 五七〇
 高田 五五五 櫻井 四四四 五條 四三三
 岸和田 四三三 富田林 五五五 秋傍 五五五
 富田 三三三 上野町 三三三 御所 三三三
 三田 三三三 濱大津 三三三 加古川 一八六
 下市口 三三三 法隆寺 三三三 吉野 三三三
 高野口 三三三 木津 三三三 橋本 三三三
 瀧谷 三三三 津 三三三

一七、乾物

海運發送 一、〇〇噸

内地各港 六、二九 鹿兒島 八、九 徳島 六三
 高知 三、八 徳島 一、五 高松 三三
 尾道 二、八 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一、三三 釜山、仁川、元山
 外國各港 一、三三 大連 一、三三 芝罘 一、三三
 青島 一、三三 上海 一、三三 香港 一、三三
 盤谷 一、三三 上海 一、三三 眞岡 一、三三
 小樽 一、三三 釧路 一、三三 眞岡 一、三三
 其他諸港 一、三三 大連、營口及牛莊 一、三三
 鐵道到着 二、四噸
 金ヶ崎 一、三三

海運發送 八、二六噸

内地各港 三、三三 神戸及 八、三三 鹿兒島 二、二二
 高知 三、八 徳島 一、五 高松 三三
 尾道 二、八 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一、三三 釜山、仁川、元山
 外國各港 一、三三 大連 一、三三 芝罘 一、三三
 青島 一、三三 上海 一、三三 香港 一、三三
 盤谷 一、三三 上海 一、三三 眞岡 一、三三
 小樽 一、三三 釧路 一、三三 眞岡 一、三三
 其他諸港 一、三三 大連、營口及牛莊 一、三三
 鐵道到着 二、四噸
 金ヶ崎 一、三三

一〇、海草

内地各港 一、四四 撫養 三、七 東京 三、六
 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一三三 群山、釜山
 外國各港 一三三 天津 一三三 大連 一三三
 其他諸港 一三三
 海運到着 四、五噸
 内地各港 四、六〇 東京 一、三三 函館 三三
 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一三三 釜山、水浦其他諸港 一三三

一八、穀粉及澱粉

海運發送 一八、四九噸
 内地各港 四、八三 鹿兒島 六、六 徳島 四、四
 神戸及 三、五 高知 三、九 今治 七、三
 兵庫 一、五 下ノ關 一、四 函館 一、三
 東京 一、五 其他諸港 一、三
 尾道 一、三 清津 三、三 仁川 一、三
 朝鮮各港 六、七

海運到着 四、三六噸

博多 二、三三 吳 一、一〇 土々呂 一、〇一
 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一三三 釜山 一三三 其他諸港 一三三
 外國各港 一三三 天津 六、六 上海 六、六
 大連 四、四 營口及 四、四 芝罘 四、四
 青島 二、二 倫敦 一、一 仙頭 一、一
 其他諸港 一三三
 内地各港 三、三三 大分 四、四 土々呂 三、三
 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一三三 水浦、清津
 外國各港 一三三 漢口、桑港
 鐵道發送 一、五二噸
 和歌山 一、〇〇 岸和田 一、九

海運到着 九、二七噸

釜山 三三三 水浦 二二二 其他諸港 一三三
 外國各港 三、三三 倫敦 四、四 孟買 一、一
 プールバ 一、〇〇 香港 八、八 大連 七、七
 亞弗利加 三、三 マルセ 五、五 浦塘新德 四、四
 漢口 四、四 紐育 四、四 シヤトル 三、三
 上海 一、一 福洲 一、一 青島 一、一
 其他諸港 一三三
 内地各港 八、八八 東京 一、一〇 門司 一、〇一
 函館 九、九 鹿兒島 七、七 吳 七、七
 鳥羽 六、六 長崎 三、三 下ノ關 三、三
 小樽 三、三 其他諸港 一三三
 朝鮮各港 一三三 元山、清津
 外國各港 一三三 大連、青島、上海

鐵道發送 五、五〇噸

沙留 四、四 堺東 三、三 岸和田 三、三
 吉見ノ里 三、三 佐野 三、三 貝塚 一、一
 高崎 三、三 堺 一、一 葛葉 一、一
 樽井 一、一 其他各驛 一三三
 鐵道到着 九、四二噸
 名古屋 一、四六 梅小路 一、〇 和歌山 八、七
 兵庫 八、八 貝塚 五、五 川崎 四、四
 新生 三、三 英賀保 三、三 櫻井 三、三
 新川 三、三 王寺 一、四 木曾川橋 一、六
 熊本 一、四 小山 一、三 牛田 一、三
 熊本 三、三 津 二、二 堺東 一、一
 其他各驛 一三三
 一、九、混布
 其他諸港 一三三

外國各港 六 英國、大連

鐵道發送 四、四二噸

和歌山 空一 梅小路 空六 茅野 空三
沙留 空三 龜岡 空二 宮川 空一
池田 空三 其他各驛

鐵道到着 五、六五噸

釜山 一、八六 丹波口 八、八三 青森 空三
蘆釜 空四 野付牛 空四 厚狹 空三
宇部 空六 苦小牧 空四 納内 空三
沙留 空八 鶴見 空八 沼津 空一
津輕新城 空一 其他各驛

一一、石炭

海運發送 二〇、八〇噸

內地各港 三、七七 德島 八、八三 岡山 二、四三
洲本 二、三三 和歌山 一、九四 明石 一、五〇
兵庫 一、三三 高砂 八、九元 玉島 〇、〇〇
尼崎 一、五〇 東京 一、五五 尾道 二、五五
高知 一、九元 打狗 二、五五 三島 〇、〇〇
其他諸港

朝鮮各港 七 清津、群山其他諸港

外國各港 元 上海、青島其他諸港

海運到着 二、四八、八八噸

內地各港 三、〇〇 若松 三、〇〇 元 山 六、七六
室蘭 三、〇〇 崎戸 九、六四 博多 七、八七
三池 四、九七 門司 三、八七 今宿 三、六五
唐津 〇、二六 松島 五、九六 江向 二、五六
堺 一、〇五 小樽 一、〇〇 宇ノ島 六、六六

外國各港 六 英國、大連

鐵道發送 五、四二噸

釜山 一、八六 丹波口 八、八三 青森 空三
蘆釜 空四 野付牛 空四 厚狹 空三
宇部 空六 苦小牧 空四 納内 空三
沙留 空八 鶴見 空八 沼津 空一
津輕新城 空一 其他各驛

鐵道到着 五、六五噸

釜山 一、八六 丹波口 八、八三 青森 空三
蘆釜 空四 野付牛 空四 厚狹 空三
宇部 空六 苦小牧 空四 納内 空三
沙留 空八 鶴見 空八 沼津 空一
津輕新城 空一 其他各驛

一一、石炭

海運發送 二〇、八〇噸

內地各港 三、七七 德島 八、八三 岡山 二、四三
洲本 二、三三 和歌山 一、九四 明石 一、五〇
兵庫 一、三三 高砂 八、九元 玉島 〇、〇〇
尼崎 一、五〇 東京 一、五五 尾道 二、五五
高知 一、九元 打狗 二、五五 三島 〇、〇〇
其他諸港

朝鮮各港 七 清津、群山其他諸港

外國各港 元 上海、青島其他諸港

海運到着 二、四八、八八噸

內地各港 三、〇〇 若松 三、〇〇 元 山 六、七六
室蘭 三、〇〇 崎戸 九、六四 博多 七、八七
三池 四、九七 門司 三、八七 今宿 三、六五
唐津 〇、二六 松島 五、九六 江向 二、五六
堺 一、〇五 小樽 一、〇〇 宇ノ島 六、六六

豐橋 二、三三 谷川 二、三三 笠置 二、三三
豐岡 二、三三 樺本 二、三三 丸岡 二、三三
田邊 二、三三 大聖寺 二、三三 鯖江 二、三三
稻澤 二、三三 新宮 二、三三 其他各驛
大嶺 九、〇六 小野田 八、八三 厚狹 七、八七
舞鶴 三、三三 名古屋 三、三三 佐世保 三、三三
丹波口 一、三三 門司 二、三三 其他各驛
一一、コークス

海運發送 二、四三噸

內地各港 三、〇〇 神ノ島 二、九六 室蘭 二、四三
神戸及 二、三三 吳 九、八三 明石 空一
兵庫 空一 飾磨 四、九二 日比 空三
打狗 空三 洲本 一、三三 高知 空一
高砂 空三 三島 空一 米子 空一
鹿兒島 空一 三島 空一 米子 空一
其他諸港

朝鮮各港 三 群山 一、九元 仁川 空一
其他諸港

外國各港 一、〇〇 大連 空一 サマロ 空一
其他諸港

海運到着 一、八四噸

內地各港 三、〇〇 三池 一、八六 若松 空一
大牟田 空一 兵庫 空一 其他諸港
外國各港 八、〇〇 青島 四、〇八 大連 三、〇三
秦皇島 空一 其他諸港

鐵道發送 三、三三噸

梅小路 三、三三 和歌山 二、八三 堺 一、八三

富島 空一 下ノ關 空一 土々呂 空一
佐伯 空一 小倉 空一 和歌山 空一
朝鮮各港 三、〇〇 鎮南浦 二、〇九
外國各港 三、〇〇 秦皇島 三、〇〇 ホンゲイ 三、〇三
香港 三、〇〇 天津 九、八六 大連 七、〇四
其他諸港

鐵道發送 五、四二噸

二條 〇、九三 梅小路 六、四六 丹波口 四、七六
濱大津 三、〇〇 吹田 三、三三 高田 八、八三
郡山 五、三〇 平野 四、九一 龜岡 三、〇七
池田 七、九七 山崎 七、九七 八尾 七、九七
向日町 六、八六 長濱 六、八六 伏見 六、八六
彦根 五、九七 欽傍 五、九七 奈良 四、三三
一宮 〇、〇〇 隔田川 三、〇〇 熱田 三、〇〇
醒ヶ井 三、〇〇 御所 三、〇〇 住ノ道 三、〇〇
長野 三、〇〇 大垣 三、〇〇 三田 三、〇〇
能登川 三、〇〇 名古屋 三、〇〇 吉野 三、〇〇
金澤 三、〇〇 阿清 三、〇〇 妙寺 三、〇〇
小松 三、〇〇 富田林 一、八〇 堺東 一、八〇
伊丹 三、〇〇 住吉 一、七三 柏原 一、七三
住吉東 一、七三 濱松 一、七三 岩出 一、七三
桑名 一、七三 松阪 一、七三 八木 一、七三
櫻井 一、七三 鳥羽 一、七三 海舞鶴 一、七三
河津 一、七三 四日市 一、七三 王寺 一、七三
八幡 一、七三 柏原 一、七三 多治見 一、七三
英木 一、七三 富田 一、七三 橋本 一、七三
五條 一、七三 藤山 一、七三 石山 一、七三
石部 一、七三 大館 一、七三 法隆寺 一、七三
笠田 一、七三 舞鶴 一、七三 大津 一、七三
大野口 空一 星田 空一 綾部 空一

鐵道到着 一、七六噸

二條 一、七三 海舞鶴 八、八三 佐野 七、八七
高田 空一 熱田 空一 堺東 空一
郡山 空一 奈良 空一 八木 空一
名古屋 空一 龜岡 空一 長野 空一
上野 空一 八尾 空一 葛葉 空一
桑名 空一 神戶 空一 阿清 空一
舞鶴 空一 橫須賀 空一 山崎 空一
住ノ道 空一 天下茶屋 空一 御所 空一
伏見 空一 新舞鶴 空一 向日町 空一
櫻井 空一 富田林 空一 尾崎 空一
藤山 空一 四條畷 空一 柏原 空一
西村 空一 橋本 空一 星田 空一
鳥羽 空一 松阪 空一 星田 空一
其他各驛

鐵道到着 一、七六噸

丹波口 空一 野付牛 空一 厚狹 空一
宇部 空一 苦小牧 空一 納内 空一
其他各驛

海運發送 三、三三噸

內地各港 三、〇〇 大島 八、〇三 水島 一、〇三
日比 三、〇〇 小中 六、四三 新居濱 六、四三
彦島 六、四三 東京 二、八六 三池 三、〇〇
下ノ關 三、〇〇 因島 一、七三 若松 一、三三
飾磨 一、三三 伏木 空一 三島 空一
佐賀關 一、三三 門司 七、三三 室蘭 空一
高知 七、三三 德山 空一 尼ヶ崎 空一
堺 空一 兵庫 空一 高松 空一

海運到着 一、三三噸

伏見 一、七三 大寺 一、七三 池田 空一
海神奈川 空一 宇治 空一 廣田 空一
伏木 空一 四條畷 空一 住ノ道 空一
沙留 空一 泉 空一 神戶 空一
田ノ口 空一 灘 空一 勝川 空一
梅小路 空一 大館 空一 吹田 空一
小野濱 空一 王子 空一 王寺 空一
鳥取 空一 住吉 空一 其他各驛

鐵道發送 三、三三噸

伏見 一、七三 大寺 一、七三 池田 空一
海神奈川 空一 宇治 空一 廣田 空一
伏木 空一 四條畷 空一 住ノ道 空一
沙留 空一 泉 空一 神戶 空一
田ノ口 空一 灘 空一 勝川 空一
梅小路 空一 大館 空一 吹田 空一
小野濱 空一 王子 空一 王寺 空一
鳥取 空一 住吉 空一 其他各驛

上野町 空一 第二平田 空一 長池 空一
松本 空一 重井 空一 飯田町 空一
川端 空一 助川 空一 米原 空一
石生 空一 西大寺 空一 米原 空一
新舞鶴 空一 武生 空一 寶塚 空一
柘植 空一 丹波市 空一 寶塚 空一
山田 空一 武生 空一 寶塚 空一
四條畷 空一 大山 空一 寶塚 空一
新宮 空一 八日市 空一 寶塚 空一
下田 空一 八日市 空一 寶塚 空一
高宮 空一 沙留 空一 寶塚 空一
和歌山 空一 日比野 空一 寶塚 空一
園部 空一 守山 空一 寶塚 空一
伊那見 空一 長岡 空一 寶塚 空一
追分 空一 東神奈川 空一 寶塚 空一
古市 空一 福崎 空一 寶塚 空一
沙尻 空一 新井 空一 寶塚 空一
宇治 空一 西村 空一 寶塚 空一
高槻 空一 橫須賀 空一 寶塚 空一
多賀 空一 船戶 空一 寶塚 空一
帶解 空一 和知 空一 寶塚 空一
狹山 空一 米子 空一 寶塚 空一
粉河 空一 野州 空一 寶塚 空一
刀根 空一 明石 空一 寶塚 空一
鳥取 空一 品川 空一 寶塚 空一
寺野 空一 塚口 空一 寶塚 空一
竹野 空一 塚口 空一 寶塚 空一
桃山 空一 塚口 空一 寶塚 空一
倉吉 空一 田尻 空一 寶塚 空一
打田 空一 小井渡 空一 寶塚 空一
上粕 空一 笹津 空一 寶塚 空一
羽昨 空一 津田 空一 寶塚 空一

福山 空一 名古屋 空一 尾道 空一
三角 空一 鹿兒島 空一 熱田 空一
德島 空一 其他諸港
朝鮮各港 三、〇〇 鎮南浦 空一 其他諸港
外國各港 三、〇〇 浦德新德 空一 甲谷太 空一
紐育 空一 メルボルン 空一 其他諸港
孟買 空一 其他諸港

海運到着 三、三三噸

內地各港 三、〇〇 梓葉 六、〇六 新居濱 三、〇六
神戸及 三、〇〇 米子 三、〇六 佐賀關 一、七三
兵庫 空一 小松島 空一 鹿兒島 空一
高知 空一 三津濱 空一 若松 空一
名古屋 空一 室蘭 空一 三田尻 空一
其他諸港

朝鮮各港 三、〇〇 釜山 空一 鎮南浦 空一
其他諸港

外國各港 三、〇〇 天津 空一 大連 空一
安ガ島 空一 ラサ島 空一 其他諸港

鐵道發送 三、三三噸

伏見 一、七三 大寺 一、七三 池田 空一
海神奈川 空一 宇治 空一 廣田 空一
伏木 空一 四條畷 空一 住ノ道 空一
沙留 空一 泉 空一 神戶 空一
田ノ口 空一 灘 空一 勝川 空一
梅小路 空一 大館 空一 吹田 空一
小野濱 空一 王子 空一 王寺 空一
鳥取 空一 住吉 空一 其他各驛

鐵道到着 三、三三噸

伏見 一、七三 大寺 一、七三 池田 空一
海神奈川 空一 宇治 空一 廣田 空一
伏木 空一 四條畷 空一 住ノ道 空一
沙留 空一 泉 空一 神戶 空一
田ノ口 空一 灘 空一 勝川 空一
梅小路 空一 大館 空一 吹田 空一
小野濱 空一 王子 空一 王寺 空一
鳥取 空一 住吉 空一 其他各驛

鐵道發送 三、三三噸

伏見 一、七三 大寺 一、七三 池田 空一
海神奈川 空一 宇治 空一 廣田 空一
伏木 空一 四條畷 空一 住ノ道 空一
沙留 空一 泉 空一 神戶 空一
田ノ口 空一 灘 空一 勝川 空一
梅小路 空一 大館 空一 吹田 空一
小野濱 空一 王子 空一 王寺 空一
鳥取 空一 住吉 空一 其他各驛

鐵道到着 二二、七元噸

Table listing arrival rates for various ports and goods, including items like 天龍川, 高野口, 竹野, etc.

一四、石材

海運發送 二六、八元噸
内地各港 三、五元 下ノ關 四、七元 東京 三、五元

小樽 二七 兵庫及 二四 其他諸港
朝鮮各港 二九 仁川、釜山其他諸港
外國各港 二五 大連 二二 其他諸港

海運到着 二二、二六元噸

Table listing arrival rates for various ports and goods, including items like 小豆島, 倉橋島, 明石, etc.

鐵道發送 三〇、九元噸

Table listing departure rates for various ports and goods, including items like 二條, 道明寺, 池田, etc.

一五、土及砂

Table listing rates for soil and sand, including items like 博多, 大東島, 高知, etc.

朝鮮各港 二五 釜山 一、二 新津 二、四

Table listing rates for various ports and goods, including items like 津, 西ノ宮, 明石, etc.

鐵道發送 二四、八元噸

Table listing departure rates for various ports and goods, including items like 西村, 土岐津, 堺, etc.

二六、木材

Table listing rates for various ports and goods, including items like 博多, 大東島, 高知, etc.

養父	三六	山田	三三	大聖寺	五六
津	五六	豐岡	五六	紀見峠	五六
堺	五六	御所	五六	五條	五六
北條町	五六	生瀬	五六	新川	五六
山	五六	殿田	五六	福野	五六
栗野	五六	四日市	五六	佐那具	五六
山	五六	和植	五六	江	五六
名寄	五六	阿和	五六	久手	五六
八幡	五六	市島	五六	魚津	五六
博多	五六	熊本	五六	川内町	五六
白	五六	那良	五六	中條	五六
沙	五六	帶解	五六	手宮	五六
助川	五六	筋向橋	五六	綾部	五六
長岡	五六	東横濱	五六	上夜久野	五六
竹田	五六	高田(大和)	五六	前橋	五六
堺東	五六	大別	五六	高田	五六
大土呂	五六	壺阪	五六	關	五六
新川口	五六	笹根	五六	砂川	五六
小田	五六	安土	五六	中領別	五六
木場茶屋	五六	高岡	五六	原田	五六
都	五六	堀井	五六	置戸	五六
尻ヶ崎	五六	泊	五六	岡山	五六
新	五六	新堀	五六	加茂	五六
梶屋敷	五六	高島	五六	旭川	五六
淡	五六	神戶	五六	球磨川	五六
波	五六	下松	五六	生野	五六
輪	五六	高田	五六	小湊	五六

白市	三九	三原	三六	植木	三九
別所	三九	津島	三六	巴	三九
批田尾	三九	岐阜	三六	大原	三九
武田	三九	玉水	三六	八戸	三九
笠田	三九	梅小路	三六	大	三九
松田	三九	加太	三六	山	三九
廣田	三九	小月	三六	出	三九
梅田	三九	高砂	三六	松	三九
谷頭	三九	若松	三六	出	三九
馬波	三九	黒崎	三六	松	三九
比波	三九	高野辻	三六	苗	三九
知井宮	三九	高野辻	三六	穂	三九
牧園	三九	高野辻	三六	第一	三九
海田市	三九	大江	三六	下	三九
東岩瀬	三九	新井	三六	野	三九
秩父	三九	寺前	三六	新	三九
城端	三九	小野	三六	野	三九
八日市	三九	木	三六	野	三九
大宮町	三九	西條	三六	野	三九
品川	三九	八木	三六	野	三九
山崎	三九	八木	三六	野	三九
國分寺	三九	羽立	三六	野	三九
米原	三九	三井	三六	野	三九
大仁	三九	上野	三六	野	三九
勝山	三九	古宮	三六	野	三九
青島町	三九	所澤	三六	野	三九
七井	三九	佐津	三六	野	三九
虎	三九	大曲	三六	野	三九
名手	三九	千種	三六	野	三九

五日市	二八	市振	二七	室木	二八
大社	二八	湖山	二七	龍ヶ井	二八
二日市	二八	津田	二七	多治見	二八
栗津	二八	高原	二七	美川	二八
其他各埠					
内地各港	三六	神戶及	一八	門司	三六
打狗	三六	鹿兒島	一八	徳島	三六
博多	三六	其他諸港			
朝鮮各港	三六	釜山、仁川、其他諸港			
外國各港	三六	倫敦、三浦、漢口			
其他諸港					
海運到着	二八、三六噸				
海運發送	四、三六噸				
鐵道到着	八、三噸				
鐵道發送	一、三噸				
海運發送	四、三六噸				
海運發送	四、三六噸				
海運發送	四、三六噸				

七五

古座	一、六八	厚別	一、五五	土々呂	一、五五
函館	一、四八	倉橋島	八〇	吳	七五
下田	七五	佐伯	七三	油津	六六
廣島	六五	網干	六三	奈利利	六〇
安藝	五九	田邊	五九	白杵	五五
細島	五一	吉良川	四九	由良	四九
常呂	四四	高松	四三	東京	四三
大分	三六	木本	三五	美々津	三五
宮知	三五	門司	三五	小豆島	三五
岡山	三三	其他諸港			
朝鮮各港	八、六八	釜山、三浦、漢口			
新津	九六	其他諸港			
外國各港	一、四八	上海、香港、青島、天津、神戶、釜山、仁川、漢口、倫敦、三浦、漢口			
大連	一、五五	上海、香港、青島、天津、神戶、釜山、仁川、漢口			
シヤトル	八、六八	上海、香港、青島、天津、神戶、釜山、仁川、漢口			
紐育	三五	上海、香港、青島、天津、神戶、釜山、仁川、漢口			

佐野	三二	小野濱	三五	濱松	三九
彦根	三五	黒井	三九	富田林	三九
鳥羽	三六	奈良	三九	福井	三九
名古屋港	三六	岡山	三九	米子	三九
阿波	三六	柏原	三九	西宮	三九
金津	三六	柏崎	三九	秋葉原	三九
松任	三六	法隆寺	三九	芦屋	三九
伊丹	三六	嵯峨	三九	畝傍	三九
天下茶屋	三六	寶塚	三九	辰野	三九
住吉	三六	王子	三九	江尻	三九
橋本	三六	門司	三九	雙橋	三九
兵庫	三六	樽井	三九	半田	三九
藤枝	三六	春木	三九	五條	三九
西村	三六	姫路	三九	高槻	三九
久留米	三六	宇野	三九	郡山	三九
八幡	三六	中百舌島	三九	名手	三九
御所	三六	濱寺公園	三九	伏木	三九
八日市	三六	篠山	三九	福知山	三九
三島	三六	山田	三九	多度津	三九
動橋	三六	山田	三九	高松	三九
野州	三六	灘	三九	高松	三九
高瀬、熊本其他各埠					
鐵道到着	三六、三六噸				
鐵道到着	三六、三六噸				
鐵道到着	三六、三六噸				

金ヶ崎	三二	伏木	三九	三留野	三九
中津	三五	畝傍	三九	大山	三九
野尻	三五	河内	三九	廣野	三九
加古川	三五	米子	三九	富山	三九
岡田川	三五	木次	三九	青谷	三九
八橋	三五	倉吉	三九	谷川	三九
阪下	三五	石生	三九	乙供	三九
富田林	三五	安來	三九	宮崎	三九
香住	三五	高野口	三九	和知	三九
上郡	三五	荒島	三九	野村	三九
嵯峨	三五	箱作	三九	新舞鶴	三九
小林町	三五	福知山	三九	福井	三九
濱大津	三五	飯野	三九	金澤	三九
今市	三五	上野町	三九	海鷲	三九
尖道	三五	吉野口	三九	三股	三九
豐橋	三五	山家	三九	掛屋	三九
姫路	三五	七尾港	三九	古市	三九
藍本	三五	横川	三九	長野	三九
池田	三五	江原	三九	相可	三九
三田市	三五	上井	三九	八鹿	三九
京終	三五	波根	三九	下市	三九
舞鶴	三五	下瀬	三九	岩美	三九
茨木	三五	後藤	三九	濱松	三九
天見	三五	甘日市	三九	中泉	三九
相野	三五	高茶屋	三九	桑名	三九
沼重	三五	武生	三九	大野口	三九
城崎	三五	丹波市	三九	松永	三九
高槻	三五	鹿兒島	三九	糸魚川	三九
淀江	三五	兵庫	三九	最上川	三九
室津	三五	七尾	三九	松橋	三九
				三田尻	三九

七四

德島 一七 高松 一四 飾磨 一四
 今治 一八 明石 一〇 其他諸港
 朝鮮各港 三 釜山、木浦其他諸港
 外國各港 三〇 大連 三六 其他諸港

海運到着 三九、三六噸

內地各港 三九、三六噸
 神戶及 一七、五六 日和佐 一七、三〇 內海 五、五七
 兵庫 一四、七三 安藝 二、五〇 網干 九、三三
 土々呂 九、一八 宮崎 八、六八 細島 六、五七
 日高 四、三九 小豆島 四、四四 吉良川 四、五七
 宇和島 三、七三 富島 三、四四 奈利利 三、四八
 美々津 三、〇九 由良 三、七〇 白杵 三、三〇
 徳島 二、〇五 堺 一、九四 鹿兒島 一、六四
 瀬ノ浦 一、五〇 油津 一、三〇 岸和田 一、八五
 長濱 一、〇四 田邊 一、〇九 安來 一、〇七
 大分 五、五五 岩屋 五、九 和歌山 九、〇〇
 野根 八、〇 撫養 八、五五 新宮 七、七〇
 津岐 七、七 大洲 七、七 三津濱 七、五
 桶 六、六 都志 六、八 宿毛 六、三
 福島 六、六 徳山 五、〇 相生 四、九
 洲本 四、四 假屋 四、四 濱田 六、五
 尖吹 三、七 御影 三、七 佐喜濱 三、〇
 堂ノ浦 三、七 淺川 三、〇 高松 三、〇
 其他諸港

鐵道發送 三、四噸

梅小路 七、三三 二條 六、八〇 大谷 三、三三
 伏見 三、三三 花園 三、三三 沙留 三、三三
 名古屋 一、二九 奈良 六、〇 富田林 六、八
 一宮(尾張) 三、〇 郡山 三、〇 高野辻 三、〇
 向日町 三、〇 八尾 三、〇 秋葉原 三、〇

鐵道到着 四、四噸

津田 二、〇 大濱港 三、〇 長野(河内) 三、〇
 茨木 二、〇 橋本 三、〇 三田市 三、〇
 田邊 二、〇 興津 三、〇 佐那具 二、〇
 龜岡 一、五 住吉 二、〇 柏原 二、〇
 京終 一、五 法隆寺 二、〇 畝傍 二、〇
 堺 二、〇 山崎 二、〇 嵯峨 二、〇
 稻荷 二、〇 天下茶屋 二、〇 和歌山 二、〇
 其他各驛

二九、棉花

海運發送 三、六噸

內地各港 三、六噸
 川之石 四、四 小樽 三、四
 函館 三、〇 徳島 一、八五 大分 一、六五
 尼ヶ崎 一、〇 東京 一、〇 八幡濱 九、〇
 札幌 九、九 今治 八、九 基隆 八、二
 御坊 八、二 長崎 七、五 玉島 七、七
 岡山 七、七 岸和田 五、五 高知 五、五
 小松島 四、四 日高 四、四 和歌山 四、四
 高濱 三、三 安平 三、三 高松 三、三
 日方 三、三 西ノ宮 三、三 福島 三、三

三〇、棉實

海運發送 二、七噸

高松 二天 住吉南 一英 金ヶ崎 一〇
 住ノ道 一〇 富田林 二〇 倭館 一〇
 其他各驛

海運到着 三、八噸

內地各港 三、八噸
 神戶及 三、八 明石 三、七
 兵庫 一、四 高砂 一、三 西ノ宮 一、〇
 岡山 七、七 東京 五、五 大分 五、七
 笠岡 四、四 長崎 三、三 廣島 三、〇
 飾磨 三、〇 其他諸港
 朝鮮各港 〇、二 木浦 三、〇 清津 一、五
 釜山 一、三 新津 一、九 城津 一、五
 郡山 六、六 元山 一、三 其他諸港
 外國各港 三、八 孟買 七、〇 古倫母 六、〇
 紐育 八、八 天津 二、七 亞弗利加 七、〇
 上海 三、八 關貢 三、六 汕頭 一、九
 漢口 一、五 晚香波 一、五 福州 八、八
 桑港 八、八 甲谷太 七、〇 忠竹林 六、〇
 廣東 四、四 ホンゲ 三、三 西貢 三、三
 青島 三、三 其他諸港

鐵道發送 五、四噸

平野 三、九 柏原 一、八 中田 六、〇
 八尾 三、九 王寺 三、〇 畝傍 一、八
 法隆寺 一、〇 高田 三、〇 鏡子 五、五
 瀧谷 四、四 四日市 三、〇 梅小路 三、〇
 金澤 三、八 下田 七、〇 龜山 一、六
 長野 一、天 其他各驛

海運發送 八、五噸

內地各港 八、五噸
 高知 三、七 福山 三、五

字和島 三、天 室蘭 一、八 洲本 一、九
 神戶及 一、天 飾磨 一、四 門司 一、天
 兵庫 二、元 佐伯 三、六 長濱 三、五
 根室 一、五 撫養 一、〇 橋 一、〇
 其他諸港
 朝鮮各港 一、四 清津 八、六 城津 二、六
 元山 一、七 其他諸港
 外國各港 三、九 上海 一、七 營口及 五、七
 大連 三、七 其他諸港

海運到着 三、八噸

內地各港 三、八噸
 神戶及 三、八 明石 三、七
 兵庫 一、四 高砂 一、三 西ノ宮 一、〇
 岡山 七、七 東京 五、五 大分 五、七
 笠岡 四、四 長崎 三、三 廣島 三、〇
 飾磨 三、〇 其他諸港
 朝鮮各港 〇、二 木浦 三、〇 清津 一、五
 釜山 一、三 新津 一、九 城津 一、五
 郡山 六、六 元山 一、三 其他諸港
 外國各港 三、八 孟買 七、〇 古倫母 六、〇
 紐育 八、八 天津 二、七 亞弗利加 七、〇
 上海 三、八 關貢 三、六 汕頭 一、九
 漢口 一、五 晚香波 一、五 福州 八、八
 桑港 八、八 甲谷太 七、〇 忠竹林 六、〇
 廣東 四、四 ホンゲ 三、三 西貢 三、三
 青島 三、三 其他諸港

鐵道發送 六、三噸

名古屋 五、〇 大垣 五、〇 沙留 四、八
 岡崎 四、〇 郡山 四、〇 明石 四、〇
 平野 三、〇 高田 三、〇 和歌山 三、〇
 岸和田 一、八 駿河 一、八 阿漕 一、八

鐵道到着 一、九噸

和歌山 五、六 明石 一、八 桑名 一、六
 岸和田 一、三 大垣 一、〇 岡崎 一、〇
 名古屋 九、九 春木 八、八 高田 七、七
 大津 六、六 郡山 六、六 四日市 五、五
 瀧谷 四、四 長野 三、三 堺東 三、三
 一宮 三、三 久留米 二、二 水浦 二、二

三島 空六 川之江 五元 高松 三三
 田之口 三〇 德島 三〇 洲本 元六
 其他諸港

朝鮮各港 三 釜山、鎮南浦
 外國各港 一〇二 甲谷太 三六 上海 元三
 馬尼刺 一八七 其他諸港

海運到着 一〇、一〇〇噸

內地各港 六、四〇 大泊 五、四六 高知 二、三六
 小樽 九三 濱横 四三 其他諸港

朝鮮各港 六 清津、釜山其他諸港
 外國各港 七九 上海 七九

鐵道發送 三、三〇〇噸

高砂 六六 興津 五〇 靜岡 六六
 住吉東 三三 鈴川 一六 大竹 二四
 金ヶ崎 一〇七 沙留 一〇〇 其他各驛

鐵道到着 二、三〇〇噸

島田 三、九八 松阪 一、〇〇 伏木 六六
 隅田川 三六 天龍川 一五 新城 一七
 盛岡 一五〇 熊本 一三 安城 一三
 神戶 二〇 刈谷 一六 武生 一〇
 沼重 一〇 岡山 一〇 其他各驛

三三、艦襪及屑物

海運發送 二、六三噸

內地各港 六、一六 神戶及 三、七四 廣島 二、九八
 西大寺 八五 岡山 三、四九 九龍 六一
 大竹 六四 高知 五八 別府 五五
 吳 五二 鹿兒島 四九 佐世保 四九
 洲本 五二 高松 五五 尾道 五五

川之江 三三 枝光 三三 三島 三三
 飾磨 元五 德島 元六 高砂 三三
 下ノ關 二五 小倉 三三 日方 三三
 小樽 二五 函館 一〇 其他諸港
 朝鮮各港 九 鎮南浦 一〇 仁川 一七
 清津 一五 其他諸港

外國各港 七、四九 大連 三、六九 倫敦 六六
 リバプール 五九 青島 三六 芝罘 三六
 シドニー 一五 牛莊 一〇 上海 一五
 メルボルン 四三 紐育 一五 天津 一三
 其他諸港

海運到着 一、四、四〇噸

內地各港 三、二九 東京 七、六三 大川 六元
 大分 五五 高知 四九

朝鮮各港 一、〇五 釜山 七九 新津 三三
 其他諸港

外國各港 四〇 上海 三三 其他諸港

鐵道發送 四、三六噸

鈴川 一、九三 岡崎 一、五五 富田林 一、五九
 加古川 一、六六 瀧谷 七四 和歌山 六四
 三河島 六四 名古屋 五五 長野 五五
 吹上 四三 堺東 三三 岸和田 三三
 富士 三三 沙留 三三 王子 三三
 淺草 三三 三門市 三三 二條 三三
 隅田川 一六 王寺 一三 佐野 一三
 高砂 一六 大津 一三 高田 一三
 小倉 一〇 其他各驛

鐵道到着 二、六〇〇噸

和歌山 四、五九 島田 二、〇八 名古屋 一、〇五
 福井 六〇 伏木 五〇 柏崎 四六

三三、獸皮及獸骨

海運發送 四、〇七噸

內地各港 三、三三 鹿兒島 三、五五 內海 三三
 東京 一〇 其他諸港

朝鮮各港 一五 釜山、鎮南浦
 外國各港 六六 天津 三三 大連 一〇
 其他諸港

海運到着 一〇、六五噸

內地各港 一、六元 基隆 五五 西ノ宮 三三
 神戶及 兵庫 其他諸港

朝鮮各港 三、三〇 木浦 七四 群山 四三
 元山 三三 鎮南浦 三三 西湖津 一八
 仁川 一三 咸津 三三 釜山 一〇
 其他諸港

外國各港 六、七五 天津 三、四三 青島 一、一〇
 上海 七五 大連 四三 其他諸港

鐵道發送 一、三〇噸

沙留 一、八七 網干 一、三九 池田 一、三三
 京口 一、〇七 壺坂 一、〇三 淺草 八五
 三河島 八〇 高田 五五 和歌山 三三
 品川 三三 梅小路 三三 室 三三
 日比野 三三 枇杷島 三三 大崎 三三
 畝傍 一七 濱大津 一七 法隆寺 一〇
 小倉 三三 名古屋 三三 隅田川 三三
 三宮 一七 八尾 一六 御着 二二
 金ヶ崎 一〇 濱横 一〇 其他各驛

鐵道到着 一〇、一〇〇噸

南大門 一、七五 三原 六六 沙留 七六
 網干 六五 神戶 四三 和歌山 四三
 高田 三三 京口 二八 姫路 三三
 津 三三 釜山 一七 佐世保 一七
 平壤 一五 隅田川 三三 金澤 三三
 熊本 三三 三河島 三三 枇杷島 三三
 三宮 二四 奉天 一五 梅小路其他各驛

三四、獸毛類

海運發送 一、四三噸

內地各港 四 今治、高知其他諸港

朝鮮各港 五 釜山
 外國各港 一、三三 シヤトル 倫敦 五元
 天津 二五 大連 一〇 紐育 一三
 其他諸港

內地各港 三 佐伯其他諸港
 朝鮮各港 一〇 清津其他諸港
 外國各港 九三 上海、大連、青島其他諸港

鐵道發送 四、六噸

安城 一五 其他各驛

池田、高田其他各驛

鐵道到着 一〇〇噸

三三、麻苧及シウロ

海運發送 三、四三噸
 內地各港 三三 基隆 五二 神戶及 兵庫 三三
 東京 三三 高知 三三 今治 一三
 高松 一五 小樽 一〇 其他諸港

朝鮮各港 九 釜山、元山
 外國各港 三三 リバプール、香港、大連其他諸港

海運到着 九、三三噸

內地各港 四元 長濱、三津濱、尾道其他諸港
 外國各港 八、七六 上海 三、三六 天津 二、三三
 漢口 二、二五 古倫母 四三 牛莊 一五
 其他諸港

鐵道發送 二、二六噸
 濱大津 四三 銚子 二〇 濱松 三三
 沙留 一三 其他各驛

鐵道到着 七、六噸

岸和田 六六 濱大津 一〇 其他各驛

三六、菓子

海運發送 一、〇一噸

內地各港 一、〇六 鹿兒島 五五 洲本 三三
 大分 三三 其他諸港

外國各港 六六 シヤトル 五二 其他諸港

海運到着 九、〇一噸
 內地各港 三三 鹿兒島 三、二九 門司 六六
 大分 三三 其他諸港

外國各港 六六 上海 四、六六 天津 五三
 甲谷太 四三 其他諸港

鐵道發送 一、三、八三噸

八尾 五、四六 平野 三、四三 能登川 一、三三
 四日市 五五 柏原 五五 桑名 五五
 名古屋 五五 大野町 三三 八幡 三三
 山田 三三 其他各驛

鐵道到着 一、八噸

八尾 四六 三國 一三 名古屋 一五
 東橫濱 三三 其他各驛

三七、鐵材

海運發送 一、九八噸

內地各港 六、六九 新居濱 三、八三 神戶及 兵庫 三三
 長崎 九、三三 下ノ關 九、〇三 濱横 七、五五
 東京 七、三三 基隆 五、三三 若松 四、八六
 門司 四、八六 博多 三、三三 打狗 三、三三

Table of commodity prices for various goods like rice, oil, and other staples, with columns for item names and prices.

Table titled '海運到着' (Shipping Arrivals) listing various ports and their respective commodity prices.

Table titled '海運發送' (Shipping Departures) listing various ports and their respective commodity prices.

Table titled '鐵道到着' (Railway Arrivals) listing various stations and their respective commodity prices.

Table titled '鐵道發送' (Railway Departures) listing various stations and their respective commodity prices.

Table titled '海運發送' (Shipping Departures) listing various ports and their respective commodity prices.

鐵道到着 三、九八噸

日光 五三三 八幡近江四三三 梅小路 三六一
 笹津 二〇七 生野 二〇五 和歌山 二四三
 大牟田 二二五 小松 一七五 沙留 一七五
 境 一〇六 助川 八七 室蘭 七四
 東横濱 七五 國富 七〇 石越 七〇
 堀井 三三 大野口 五五 富山 五五
 谷口 五五 新安州 四三 笹山 四三
 大寺 四三 尾去澤 三三 大崎 三三
 小濱 三三 新津 三三 小串 三三
 秋葉原 二五 三田市 二五 名古屋 二五
 橫濱港 二四 品川 二四 福井 二四
 小郡 二五 北松本 二六 長野(河内) 二六

外國各港 五、四〇噸

上海 四三〇 大連 四二〇
 青島 三三三 天津 二二二 マニラ 一一〇
 牛莊 一〇一 其他諸港

海運到着 六、八八噸

内地各港 九、九〇噸

津 三、〇五 貝塚 三、五五 津井 三、〇三
 神戶及 三、九〇 若松 二、七五 明石 二、七五
 兵庫 三、五五 三原 一、七五 堺 一、七五
 淡路 一、五〇 岡山 八、六六 小豆島 三、六六
 谷川 三、〇〇 神島 三、五五 東京 三、五五
 其他諸港 三、〇〇 網干 三、六六 西ノ宮 三、五五

朝鮮各港 九、七〇噸

其他諸港 九、七〇噸

鐵道發送 三、九八噸

濱大津 八、〇一 梅小路 七、八四 住ノ道 三、三三
 熱田 一、九〇 程ヶ谷 一、五五 沙留 一、〇三
 吹田 一、五五 名古屋 四、九〇 助川 四、九〇
 和歌山 一、五五 丹波口 三、三三 米子 三、三三
 八尾 三、三三 大崎 三、三三 長野 三、三三
 木幡 三、三三 大場 一、三三 武田尾 三、三三
 海神奈川 三、三三 生瀬 三、三三 富田林 三、三三
 高岡 一、三三 大宮 四、九〇 伏木 一、三三
 廣島 一、三三 關屋 二、四〇 山北 一、三三
 高田(大和) 三、三三 平野 一、三三 松江 一、三三
 其他各驛

鐵道到着 七、八〇噸

堺 一、四三 大館 九、三六 半田 六、三三
 三石 三、四六 土岐津 三、三三 中百島 三、八七
 第二半田 三、三三 沙留 二、三三 佐那俱 三、三三
 岸和田 二、〇九 樽井 一、六八 大濱 一、四七

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

小野田 六、五五 白杵 六、五五
 大川 九、九〇 下ノ關 七、七〇 門司 六、二二
 大分 五、九〇 三ノ角 五、九〇 和歌浦 六、二二
 神戶及 四、四四 其他諸港

鐵道發送 一、九、六五噸

濱大津 一、九〇 新舞鶴 一、三三 梅小路 一、〇九
 沙留 九、三三 生野 八、三三 二條 六、三三
 岡山 三、三三 新津 五、五五 福井 四、三三
 吹田 四、三三 樽井 六、三三 本山 三、三三

外國各港 八、四四噸

スラバヤ 二、四四 バタビヤ 二、三三
 シンガ 七、三三 甲谷太 六、六六 蘭買 五、二二
 ホール 三、三三 浦羅新德 三、三三 大連 二、六六
 孟買 三、三三 サマロンゲ 二、六六 古倫母 一、三三
 其他諸港

海運到着 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

小野田 六、五五 白杵 六、五五
 大川 九、九〇 下ノ關 七、七〇 門司 六、二二
 大分 五、九〇 三ノ角 五、九〇 和歌浦 六、二二
 神戶及 四、四四 其他諸港

海運發送 二、四四噸

内地各港 二、四四噸

神戶及 七、七〇 下ノ關 一、三三
 東京 七、七〇 和歌山 七、七〇 大分 五、二二
 黑江 三、三三 小樽 五、九〇 伊部 三、三三
 御影 三、三三 横濱 一、七〇 洲本 六、六六
 西ノ宮 一、三三 白杵 一、三三 三島 一、三三
 松原 一、三三 德島 一、三三 日方 一、三三
 小野田 一、三三 其他諸港

朝鮮各港 一、六六噸

鎮南浦 一、六六 其他諸港

外國各港 八、四四噸

スラバヤ 二、四四 バタビヤ 二、三三
 シンガ 七、三三 甲谷太 六、六六 蘭買 五、二二
 ホール 三、三三 浦羅新德 三、三三 大連 二、六六
 孟買 三、三三 サマロンゲ 二、六六 古倫母 一、三三
 其他諸港

鐵道到着 三、三三噸

八幡(近江) 三、三三 沙留 三、三三 八幡(近江) 三、三三
 小野田 一、三三

四〇、煉瓦及瓦

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

若松 六、三三 下ノ關 八、三三
 高松 三、三三 基隆 三、三三 高知 三、三三
 西ノ宮 一、三三 長崎 一、三三 三ノ角 一、三三
 函館 一、三三 鹿兒島 一、三三 打狗 一、三三
 東京 八、八八 水俣 八、八八 門司 七、七〇
 室蘭 五、五五 熱田 五、五五 神戶及 五、五五
 小樽 一、一〇 新居濱 一、一〇 花連港 一、一〇
 島原 一、一〇 釜山 一、一〇 徳島 一、一〇
 小倉 一、一〇 岡山 一、一〇 尾崎 一、一〇
 小豆島 一、一〇 明石 一、一〇 其他諸港

朝鮮各港 一、六六噸

鎮南浦 一、六六 仁川 一、六六
 其他諸港

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

三ノ角 五、九〇 新居濱 五、九〇 室蘭 六、二二
 若松 一、〇九 鹿兒島 三、三三 室蘭 六、二二
 大川 四、四四 其他諸港

外國各港 三、三三噸

英吉利 三、三三 上海 三、三三
 香港 一、三三 青島 三、三三 大連 三、三三
 漢口 三、三三 牛莊 一、三三 其他諸港

鐵道發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

米子 三、三三 津山 一、三三
 新宮 一、三三 松江 一、三三 多治見 一、三三
 豐橋 一、三三 鳥取 一、三三 沙留 一、三三
 大垣 一、三三 辰野信野 一、三三 岡山 一、三三
 武家 九、〇〇 福知山 八、三三 上田 八、三三
 八幡(近江) 八、三三 倉吉 八、三三 大井 八、三三
 岡崎 七、七〇 安越 六、六六 馬場(近江) 六、六六
 安來 六、六六 中津川 六、六六 八幡(近江) 六、六六
 伊賀上野 六、六六 八幡 六、六六 松阪 六、六六
 濱大津 六、六六 郡山(大和) 六、六六 上井 六、六六
 淀江 六、六六 濱松 六、六六 野州 六、六六
 今市(出雲) 六、六六 八日市 六、六六 草津 六、六六
 龜崎 六、六六 河原田 六、六六 綾部 六、六六
 阪下 六、六六 高島 六、六六 日比野 六、六六

海運到着 六、八八噸

内地各港 九、九〇噸

津 三、〇五 貝塚 三、五五 津井 三、〇三
 神戶及 三、九〇 若松 二、七五 明石 二、七五
 兵庫 三、五五 三原 一、七五 堺 一、七五
 淡路 一、五〇 岡山 八、六六 小豆島 三、六六
 谷川 三、〇〇 神島 三、五五 東京 三、五五
 其他諸港 三、〇〇 網干 三、六六 西ノ宮 三、五五

朝鮮各港 九、七〇噸

其他諸港 九、七〇噸

鐵道發送 三、九八噸

濱大津 八、〇一 梅小路 七、八四 住ノ道 三、三三
 熱田 一、九〇 程ヶ谷 一、五五 沙留 一、〇三
 吹田 一、五五 名古屋 四、九〇 助川 四、九〇
 和歌山 一、五五 丹波口 三、三三 米子 三、三三
 八尾 三、三三 大崎 三、三三 長野 三、三三
 木幡 三、三三 大場 一、三三 武田尾 三、三三
 海神奈川 三、三三 生瀬 三、三三 富田林 三、三三
 高岡 一、三三 大宮 四、九〇 伏木 一、三三
 廣島 一、三三 關屋 二、四〇 山北 一、三三
 高田(大和) 三、三三 平野 一、三三 松江 一、三三
 其他各驛

鐵道到着 七、八〇噸

堺 一、四三 大館 九、三六 半田 六、三三
 三石 三、四六 土岐津 三、三三 中百島 三、八七
 第二半田 三、三三 沙留 二、三三 佐那俱 三、三三
 岸和田 二、〇九 樽井 一、六八 大濱 一、四七

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

小野田 六、五五 白杵 六、五五
 大川 九、九〇 下ノ關 七、七〇 門司 六、二二
 大分 五、九〇 三ノ角 五、九〇 和歌浦 六、二二
 神戶及 四、四四 其他諸港

鐵道發送 一、九、六五噸

濱大津 一、九〇 新舞鶴 一、三三 梅小路 一、〇九
 沙留 九、三三 生野 八、三三 二條 六、三三
 岡山 三、三三 新津 五、五五 福井 四、三三
 吹田 四、三三 樽井 六、三三 本山 三、三三

外國各港 八、四四噸

スラバヤ 二、四四 バタビヤ 二、三三
 シンガ 七、三三 甲谷太 六、六六 蘭買 五、二二
 ホール 三、三三 浦羅新德 三、三三 大連 二、六六
 孟買 三、三三 サマロンゲ 二、六六 古倫母 一、三三
 其他諸港

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

神戶及 七、七〇 下ノ關 一、三三
 東京 七、七〇 和歌山 七、七〇 大分 五、二二
 黑江 三、三三 小樽 五、九〇 伊部 三、三三
 御影 三、三三 横濱 一、七〇 洲本 六、六六
 西ノ宮 一、三三 白杵 一、三三 三島 一、三三
 松原 一、三三 德島 一、三三 日方 一、三三
 小野田 一、三三 其他諸港

朝鮮各港 一、六六噸

鎮南浦 一、六六 其他諸港

外國各港 八、四四噸

スラバヤ 二、四四 バタビヤ 二、三三
 シンガ 七、三三 甲谷太 六、六六 蘭買 五、二二
 ホール 三、三三 浦羅新德 三、三三 大連 二、六六
 孟買 三、三三 サマロンゲ 二、六六 古倫母 一、三三
 其他諸港

鐵道到着 三、三三噸

八幡(近江) 三、三三 沙留 三、三三 八幡(近江) 三、三三
 小野田 一、三三

四〇、煉瓦及瓦

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、三三噸

若松 六、三三 下ノ關 八、三三
 高松 三、三三 基隆 三、三三 高知 三、三三
 西ノ宮 一、三三 長崎 一、三三 三ノ角 一、三三
 函館 一、三三 鹿兒島 一、三三 打狗 一、三三
 東京 八、八八 水俣 八、八八 門司 七、七〇
 室蘭 五、五五 熱田 五、五五 神戶及 五、五五
 小樽 一、一〇 新居濱 一、一〇 花連港 一、一〇
 島原 一、一〇 釜山 一、一〇 徳島 一、一〇
 小倉 一、一〇 岡山 一、一〇 尾崎 一、一〇
 小豆島 一、一〇 明石 一、一〇 其他諸港

朝鮮各港 一、六六噸

鎮南浦 一、六六 仁川 一、六六
 其他諸港

高田(大和)	三田	舞鶴	元
大社	三田	瑞浪	六六
上野口	茨木	四日市	六六
江尻	畷傍	尾張一宮	三五
姫路	谷可	三門市	三五
富山	牛久保	加佐登	三七
武生	甲府	門科	三六
三國	水見	知井宮	三六
豐川	堪井	海舞鶴	三五
小松	丹波市	柳本	三三
日野	中泉	隅田川	三三
八木	杉木	豊岡	三五
瀬戸	熊野	信濃大町	三五
東横濱	六軒	龜山(伊勢)	四一
汐尻	桑名	五日市	三六
福光	横濱	河瀬	三三
吉野	梅迫	平塚	三〇
伏木	妹尾	秋葉原	二七
大久保	川越	笠田	二七
伊勢崎	福井	龜岡	二七
由良	長岡(近江)	山田	二七
富田	篠井	知立	二六
法隆寺	宮川	笠岡	二六
新城	鳥羽	久下田	二五
津島	櫻井	蒲郡	二五
富田林	御所	東神奈川	二四
京終	藤枝	萩原	二二
滑川	七井	庭瀬	二三
仙臺	穂積	松井田	二三
笹川	木津	赤崎	二三
磯本	金澤	和氣	二三

燒津	二六	石生	三〇	大屋	三〇
高槻	二六	御着	二八	青柳	二八
寄居	二六	御油	二六	名古屋	二二
堀之内	二三	長篠	二三	高崎	二二
鈴川	二三	一ノ關	二二	關津	二二
彦根	二二	玉島	二二	宮津	二二
平野	二二	伊那具	二二	四勝	二二
幸田	二二	江原	二二	一身田	二二
刈谷	二二	小諸	二二	石動	二二
寶積寺	二二	三雲	二二	重井	二二
其他各驛	二二	三雲	二二	重井	二二

廈門	三五	晚香坡	六六	シヤトル	六九
桑港	四六	其他諸港			

鐵道發送 101.5噸

岐阜	四三	松本	三七	辰野	三〇
梅小路	三七	前橋	三〇	名古屋	二四
八日市	三七	伊賀上野	三〇	士浦	二五
羽村	三五	上田	二四	沙留	二四
畷傍	三九	櫻井	三六	佐原	二六
橫濱	一〇	其他各驛			

鐵道到着 三、九七噸

八尾	六三	柏原(河内)	四一	平野	三九
神戶	一七	和歌山	六三	沙釜	七三
高田(大和)	四三	住吉南海線		名古屋	六六
其他各驛					

鐵道發送 四、八〇噸

內地各港	二二	下ノ關	二六	東京	六六
高松	四六	門司	四六	今治	四二
德島	四二	高砂	三三	高知	二四
橫濱	三〇	洲本	三二	尾ノ道	二四
丸龜	二六	明石	二〇	基隆	一〇
撫養	九七	三島	九七	西大寺	九七
鹿兒島	九七	坂手	九七	飾磨	七六
宮崎	七〇	坂手	七〇	小樽	七〇
熱田	三三	黒江	三三	別府	三三
竹原	四六	福山	四六	玉島	三三
沖繩	三六	岡山	三六	津	三六
油津	三〇	湯淺	三〇	日方	三六
小豆島	三〇	糸崎	三〇	和歌山	三六
倉敷	二五	松江	二五	四日市	二五
吉田	二五	長崎	二五	御影	二五
名古屋	二二	中津	二二	壬生川	二二
宇和島	二二	大分	二二	笠岡	二二
御坊	二二	三津濱	二二	大石	二二

長濱	二〇	釜山、仁川		
朝鮮各港	二七	大連、一、五一	古倫母、一、七六	
外國各港	三六	スラバヤ、五、九	汕頭、一、七	
暹羅	一、〇五	ホノカ、三、〇	其他諸港	一、七
廈門	一、〇五	ホノカ、三、〇	其他諸港	一、七

海運到着 三、六七噸

內地各港	元	小樽	八五	函館	二、〇五
新居濱	一、六六	三ノ角	一、九	神戶及	一、七〇
仙鳳野	一、九	室蘭	一、九	鬼脇	九三
石崎	一、九	下ノ關	一、九	香深	九三
菊間	一、九	東京	一、九	西ノ宮	九三
若松	一、九	其他諸港			
朝鮮各港	三三	釜山	三〇	群山	一、四
外國各港	四一	天津	一、四	漢口	一、〇
上海	八〇	其他諸港			

鐵道發送 101.5噸

和歌山	五三	立川	三三	岐阜	二、三三
梅小路	一、八七	名古屋	一、四	茨木	一、四
伊賀上野	二、〇〇	八尾	一、三三	上野町	一、四
田邊	一、九	尾張一宮	一、七	杉木	一、七
祝園	一、七	橋本	一、二〇	高田(大和)	一、〇
笠田	一、〇	草津	一、〇	濱大津	九九
日野	九四	櫻井	九四	木津	九二
大垣	九三	津田	八三	沙留	八二
五條	八三	妙寺	八三	八王寺	八三
松本	八〇	畷傍	七〇	岡山	七六
篠井	七五	長尾(河内)	七五	郡山(大和)	七三
三田	七二	佐野	七二	貝塚	七二
宇都宮	七二	佐那具	七二	高野口	七二

石橋	五三	高槻	六七	金ヶ崎	六七
八木	六三	北野田	六九	古河	六九
龍野	六六	龜岡	六六	岸和田	六六
下館	五九	敦賀	五九	御所	五九
福知山	五九	岡田川	五九	甲府	五二
深川	四九	富田林	四九	長野(河内)	四九
柏原(河内)	四六	隔田	四六	藤澤	四六
丹波市	四六	平野	四六	土山	四六
石山	四六	加茂	四六	大門(播磨)	四六
岡崎	四三	四日市	四三	結城	四三
大津	四三	八日市	四三	樽井	四三
相野	四〇	鳥取	四〇	境	四三
穂積	四〇	富山	四〇	尾崎	四三
高島	三七	大井	三七	藤枝	三七
國分寺	三七	二條	三七	寺山	三七
豐橋	三五	濱松	三五	安城	三五
王寺	三五	大津(和泉)	三五	宮川	三五
榎本	三五	小杉	三五	吹田	三五
谷川	三五	志紀	三五	吹田	三五
東長崎	三五	吉見ノ里	三五	奈良	三五
西村	三三	島ヶ原	三三	木曾川橋	三三
法隆寺	三三	川崎	三三	本庄	三三
吉野	三三	中津川	三三	武生	三三
津山	三三	小金井	三三	古市(河内)	三三
社(播磨)	三三	園部	三三	原田町	三三
三雲	三三	長濱(近江)	三三	帶解	三三
池袋	三三	綾部	三三	枇杷島	三三
笠置	三三	石部	三三	八幡(近江)	三三
程ヶ谷	三三	豐郷	三三	間々田	三三
水口	三三	二宮	三三	石生	三三
上井	三三	堺東	三三	燒津	三三
平塚	三三	堺東	三三	燒津	三三

三國	三九	上田	三二	夫生川	一五
瀧谷	一五	眞岡	一五	日比野	一五
三田市	一五	伏見	一八	大原	一五
金津	一五	戸塚	一八	高岡	一五
尾ノ道	一五	古市(丹波)	一五	打田	一五
姫路	一五	東新町	一五	千種	一五
大山(丹波)	一五	福井	一五	山形	一五
池田	一五	富田	一五	道明寺	一五
高野辻	一五	名手	一五	廉沼	一五
酒田	一五	京終	一五	田尻	一五
二見	一五	西脇	一五	那珂川	一五
笠山	一五	新舞鶴	一五	舞鶴	一五
山田	一五	大社	一五	粉河	一五
岩田	一五	氏家	一五	愛知川	一五
多治見	一五	滑川	一五	津	一五
高田(越後)	一五	網干	一五	池野	一五
東久留米	一五	長野	一五	樽倉	一五
稻荷(山城)	一五	淡ノ輪	一五	海舞鶴	一五
別所	一五	江原	一五	藤折	一五
吉川	一五	黒井	一五	小川	一五
倉敷	一五	笠岡	一五	其他各驛	一五

鐵道到着 三、九七噸

八尾	六三	柏原(河内)	四一	平野	三九
神戶	一七	和歌山	六三	沙釜	七三
高田(大和)	四三	住吉南海線		名古屋	六六
其他各驛					

鐵道發送 四、八〇噸

內地各港	二二	下ノ關	二六	東京	六六
高松	四六	門司	四六	今治	四二
德島	四二	高砂	三三	高知	二四
橫濱	三〇	洲本	三二	尾ノ道	二四
丸龜	二六	明石	二〇	基隆	一〇
撫養	九七	三島	九七	西大寺	九七
鹿兒島	九七	坂手	九七	飾磨	七六
宮崎	七〇	坂手	七〇	小樽	七〇
熱田	三三	黒江	三三	別府	三三
竹原	四六	福山	四六	玉島	三三
沖繩	三六	岡山	三六	津	三六
油津	三〇	湯淺	三〇	日方	三六
小豆島	三〇	糸崎	三〇	和歌山	三六
倉敷	二五	松江	二五	四日市	二五
吉田	二五	長崎	二五	御影	二五
名古屋	二二	中津	二二	壬生川	二二
宇和島	二二	大分	二二	笠岡	二二
御坊	二二	三津濱	二二	大石	二二

鹿兒島 二七 其他諸港
 外國各港 一三 紐育 六六 シドニー 五八
 天津 二九 プール 二四 倫敦 二八
 其他諸港

●海運到着 一、八八噸
 內地各港 一〇六 勝浦 七九 其他諸港
 朝鮮各港 一四 釜山、仁川
 外國各港 一四 青島 五九 其他諸港

●鐵道發送 九、八噸
 沙留 四六 其他各驛
 ●鐵道到着 三、七噸
 川端、堺東、道場、其他各驛

四五、加工木材

●海運發送 四、〇噸
 內地各港 三、九 大川 三、五 基隆 二、二
 高知 一、七 鹿兒島 一、三 打狗 一、五
 德島 一、五 廣島 一、七 博多 一、六
 長崎 一、七 西ノ宮 八、八 竹原 七、五
 若松 七、〇 御影 七、三 尾ノ道 六、八
 若津 五、五 安平 六、三 門司 四、五
 長洲 四、五 黑江 四、五 洲本 五、五
 沖繩 三、三 飾磨 三、三 堺 三、三
 日方 三、三 東京 三、三 徳山 二、五
 和歌山 三、三 明石 三、三 津 三、三
 大分 三、三 高砂 三、三 魚崎 三、三
 中津 三、三 大石 三、三 高松 三、三
 花連港 三、三 田ノ口 三、三 尼崎 三、三
 其他諸港 三、三 釜山 四、七 仁川 二、七

四六、綿糸

●海運發送 一、三、七噸
 內地各港 三、三 今治 三、三 徳島 三、三
 尾ノ道 一、六 田ノ口 一、三 高濱 一、三
 宇和島 七、九 函館 六、五 高知 六、四
 柳井津 四、一 津 五、四 福島 五、三
 八幡濱 五、二 高松 四、四 鹿兒島 四、六
 川之江 四、六 味野 四、六 沖繩 四、六
 三津濱 三、三 川之石 三、三 基隆 三、三
 熱田 二、七 西條 二、七 高砂 二、九

●鐵道發送 三、六噸
 和歌山 一、八 其他各驛
 ●鐵道到着 四、六噸
 沙留 三、四 堺東 三、三 紀見峠 二、六
 其他各驛

●海運到着 四、五噸
 內地各港 八、八 勝浦 二、四 内海 七、七
 鹿兒島 七、五 堺 三、三 大分 一、七
 細島 一、六 坂出 一、三 西ノ宮 一、〇
 兵庫 九、五 土々呂 八、二 油津 七、六
 門司 六、〇 其他諸港
 朝鮮各港 一四 仁川、群山
 外國各港 一四 大連、青島、天津

●鐵道發送 三、六噸
 和歌山 一、八 其他各驛

●鐵道到着 四、六噸
 沙留 三、四 堺東 三、三 紀見峠 二、六
 其他各驛

●海運發送 一、三、七噸
 內地各港 三、三 今治 三、三 徳島 三、三
 尾ノ道 一、六 田ノ口 一、三 高濱 一、三
 宇和島 七、九 函館 六、五 高知 六、四
 柳井津 四、一 津 五、四 福島 五、三
 八幡濱 五、二 高松 四、四 鹿兒島 四、六
 川之江 四、六 味野 四、六 沖繩 四、六
 三津濱 三、三 川之石 三、三 基隆 三、三
 熱田 二、七 西條 二、七 高砂 二、九

多度津 三、四 尼崎 二、一 岩崎 一、九
 撫養 一、七 吳 一、六 下ノ関 一、八
 湯淺 一、六 廣島 一、六 吉田 一、四
 安平 一、三 福良 一、六 博多 一、五
 其他諸港
 朝鮮各港 一四 釜山 八、五 元山 二、六
 仁川 一、四 其他諸港
 外國各港 一四 天津 三、七 上海 三、四
 孟買 二、二 青島 八、九 香港 七、五
 大連 五、二 營口 三、五 漢口 三、三
 秦皇島 一、三 芝罘 一、三 マニラ 一、五
 南亞米 五、五 倫敦 五、三 鎮江 四、五
 利加 三、七 プール 二、六 蘭貢 一、五
 甲谷太 三、七 安東縣 二、七 其他諸港
 紐育 一、八 其他諸港

●海運到着 四、五噸
 內地各港 八、八 勝浦 二、四 内海 七、七
 鹿兒島 七、五 堺 三、三 大分 一、七
 細島 一、六 坂出 一、三 西ノ宮 一、〇
 兵庫 九、五 土々呂 八、二 油津 七、六
 門司 六、〇 其他諸港
 朝鮮各港 一四 仁川、群山
 外國各港 一四 大連、青島、天津

●鐵道發送 三、六噸
 和歌山 一、八 其他各驛

●鐵道到着 四、六噸
 沙留 三、四 堺東 三、三 紀見峠 二、六
 其他各驛

●海運發送 一、三、七噸
 內地各港 三、三 今治 三、三 徳島 三、三
 尾ノ道 一、六 田ノ口 一、三 高濱 一、三
 宇和島 七、九 函館 六、五 高知 六、四
 柳井津 四、一 津 五、四 福島 五、三
 八幡濱 五、二 高松 四、四 鹿兒島 四、六
 川之江 四、六 味野 四、六 沖繩 四、六
 三津濱 三、三 川之石 三、三 基隆 三、三
 熱田 二、七 西條 二、七 高砂 二、九

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道發送 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

●海運到着 二、三噸
 內地各港 三、三 西ノ宮 三、三 其他諸港
 外國各港 七、六 上海 四、三 其他諸港

●鐵道到着 一、九噸
 東横濱 三、三 沙留 三、三 名古屋 二、四
 岡谷 三、三 下ノ関 二、六 岐阜 三、三

小樽 三三三 東京 三三三 下ノ関 三三三
 函館 三三三 其他諸港
朝鮮各港 三三三 清津、釜山
外國各港 六六六 パリ、ロンドン、上海、天津、漢口、大連、青島、神戶、三三三 釜山、三三三 大連、三三三 其他諸港

●鐵道發送 一〇、六一噸

和歌山 一三三 沙留 六六六 金ヶ崎 五五五
 秋葉原 四四四 岡山 三三三 名古屋 三三三
 小野濱 二二二 津 三三三 福井 三三三
 東横濱 三三三 飯田町 三三三 神戶 三三三
 哈爾濱 一五五 梅小路 一五五 岡田川 三三三
 王子 一五五 加古川 一五五 岸和田 三三三
 品川 一五五 堺東 一五五 沼重 二二二
 濱大津 二二二 貝塚 二二二 千種 二二二
 八尾 二二二 狛川 一〇〇 四日市 二二二
 福知山 一〇〇 其他各驛

●鐵道到着 二、九三噸

柏原 一五五 八尾 一五五 新潟 一三三
 桑名 九七七 四日市 五五五 大牟田 五五五
 平野 五五五 横濱港 四四四 名古屋 四四四
 沙留 四四四 岡田川 五五五 品川 三三三
 福井 二二二 高島 二二二 和歌山 一五五
 關屋 一五五 御油 一五五 熊本 二二二
 久留米 二二二 牛田 二二二 門司 二二二
 其他各驛

四九、染塗料

●海運發送 二五、〇四噸
 内地各港 二五、〇四 東京 二五、〇四 門司 二五、〇四

高濱 一六六 基隆 三三三 函館 五五五
 吳 四四四 高知 四四四 長崎 三三三
 鹿島 二二二 下ノ関 三三三 徳島 三三三
 新居濱 二二二 佐世保 二二二 高松 三三三
 横濱 一五五 博多 一五五 安平 一五五
 尾ノ道 二二二 岡山 二二二 熱田 二二二
 名古屋 三三三 多度津 三三三 日方 三三三
 高砂 二二二 今治 二二二 宇和島 二二二
 其他諸港

●鐵道發送 三、三三噸

外國各港 八八八 大連、上海、青島、天津、漢口、英國、神戶、三三三 釜山、三三三 大連、三三三 其他諸港

●海運到着 一〇、〇〇噸

内地各港 九九九 小松島 二二二 徳島 五五五
 高知 六六六 小樽 五五五 釧路 五五五
 田邊 三三三 長崎 三三三 名古屋 三三三
 其他諸港
朝鮮各港 八八八 釜山、仁川
外國各港 六六六 上海、漢口、英國

●鐵道發送 三、三三噸

沙留 三三三 和歌山 二二二 神戶 一五五
 秋葉原 五五五 東横濱 三三三 品川 三三三
 名古屋 三三三 三ノ宮 四四四 梅小路 三三三
 濱松 二二二 岐阜 三三三 尾張一宮 三三三

福井 一五五 南大門 一五五 稻澤 一五五
 堺東 二二二 其他各驛
鐵道到着 七、一〇噸
 沙留 一五五 和歌山 九九九 東横濱 五五五
 品川 四四四 名古屋 四四四 新津 五五五
 長岡(越後) 三三三 榑本 三三三 神戶 三三三
 下ノ関 一八〇 府中町 三三三 村上 二二二
 熱田 二二二 其他各驛

五〇、工業用藥品

●海運發送 五、八五噸

内地各港 五、八五 東京 七、三九 高知 四、六六
 基隆 一三三 福山 一三三 三ノ宮 一三三
 尾ノ道 六六六 田ノ口 六六六 神戶及 八八八
 徳島 六六六 高松 六六六 長崎 六六六
 横濱 五五五 司門 五五五 鹿島 五五五
 熱田 四四四 日方 四四四 今治 四四四
 廣島 三三三 黒江 三三三 高濱 三三三
 川之江 二二二 小串 二二二 高濱 三三三
 下ノ関 一五五 壬生川 一五五 博多 一五五
 打狗 一五五 三津濱 一五五 岩國 一五五
 洲本 一五五 新居濱 一五五 大川 一五五
 宇和島 一五五 安平 一五五 三島 一五五
 小倉 一五五 多度津 一五五 三池 一五五
 若松 一五五 岡山 一五五 水俣 一五五
 津野 一五五 佐世保 一五五 島原 一五五
 沖繩 一五五 撫養 一五五 島原 一五五
 小樽 一五五 平戸 一五五 觀音寺 一五五
 八幡濱 一五五 大分 一五五 松江 一五五
 津 一五五 其他諸港

●海運到着 四、一三噸
 名古屋 二二二 春木 二二二 葛葉 一〇一
 其他各驛
鐵道到着 四、一三噸
 新津 一三三 沼重 三三三 長岡 三三三
 柏崎 二二二 關屋 二二二 長岡 一三三
 黒井 一五五 岡田川 一五五 品川 一五五
 新居濱 一〇〇 沙留 一五五 品川 一五五
 名古屋 六六六 丹波口 六六六 品川 一五五
 黒井 五五五 大垣 五五五 山形 五五五
 南大門 五五五 能登川 五五五 矢部川 五五五
 御油 一五五 鹿島 一五五 柏原 一五五
 秋田 一五五 博多 一五五 草津 一五五
 牛田 一五五 熊本 一五五 直江津 一五五
 塩井 三三三 熱田 三三三 津 三三三
 金ヶ崎 三三三 一宮 一五五 境 三三三
 龜崎 一五五 門司 一五五 沙留 三三三
 其他各驛

●海運到着 一〇、一五噸
 内地各港 一〇、一五 打狗 六六六 下ノ関 五、七五
 東京 三三三 基隆 三三三 和歌山 一〇〇
 沖繩 六六六 室蘭 六六六 横濱 六六六
 大川 八八八 堺 五五五 若松 五五五
 鹿島 五五五 根室 五五五 多度津 五五五
 佐賀 四四四 函館 四四四 三角 四四四
 兵庫 三三三 長崎 三三三 門司 三三三
 其他諸港

外國各港 二、八八噸

天津 二、八八 シンガ 二、八八
 香港 一、七五 上海 一、七五
 孟買 一、三三 マニラ 一、三三
 古倫母 四四四 シドニー 四四四
 スラバヤ 四四四 甲谷太 四四四
 牛莊 二九二 倫敦 二九二
 牛莊 二九二 倫敦 二九二
 ホルン 三三三 サマ 三三三
 ホンゲ 一三三
 其他諸港

●海運發送 四、七〇噸

内地各港 四、七〇 打狗 六六六 下ノ関 五、七五
 東京 三三三 基隆 三三三 和歌山 一〇〇
 沖繩 六六六 室蘭 六六六 横濱 六六六
 大川 八八八 堺 五五五 若松 五五五
 鹿島 五五五 根室 五五五 多度津 五五五
 佐賀 四四四 函館 四四四 三角 四四四
 兵庫 三三三 長崎 三三三 門司 三三三
 其他諸港

朝鮮各港 八、八八噸

仁川、鎮南浦、釜山、三、三三
 上海、天津、三、三三
 青島、三、三三
 其他諸港

●鐵道發送 三、八八噸

和歌山 五九〇 福山 一、八五 沙留 一、八五
 名古屋 五五五 茨木 五五五 品川 五五五
 神戶 三三三 沼重 三三三 川崎 三三三
 堺東 三三三 東横濱 三三三 岩鼻 三三三
 岡山 三三三 岐阜 一五五 加茂 一五五
 岸和田 一五五 京口 一五五 大垣 一五五

●海運發送 四、七〇噸
 内地各港 四、七〇 打狗 六六六 下ノ関 五、七五
 高知 三三三 新居濱 五五五 長崎 五五五
 打狗 一五五 鹿島 一五五 沖繩 一五五
 其他諸港

五二、石油

●海運到着 一、三三噸
 内地各港 一、三三 横濱 一、〇〇 基隆 四、五五
 高知 三三三 新居濱 五五五 長崎 五五五
 打狗 一五五 鹿島 一五五 沖繩 一五五
 其他諸港

●鐵道到着 九、九七噸

和歌山 二二二 津谷 一、五五 小濱 一、二六
 黒磯 一、三三 神戶 五五五 堺 四四四
 東横濱 五五五 米子 三三三 沙留 一、六六
 三ノ宮 一五五 名古屋市場 四四四 富山 二二二
 宇治 一五五 赤羽 三三三 其他各驛

●海運發送 四、七〇噸

内地各港 四、七〇 打狗 六六六 下ノ関 五、七五
 東京 三三三 基隆 三三三 和歌山 一〇〇
 沖繩 六六六 室蘭 六六六 横濱 六六六
 大川 八八八 堺 五五五 若松 五五五
 鹿島 五五五 根室 五五五 多度津 五五五
 佐賀 四四四 函館 四四四 三角 四四四
 兵庫 三三三 長崎 三三三 門司 三三三
 其他諸港

●鐵道發送 五、三三噸

沙留 六六六 秋葉原 五五五 岸和田 三三三
 貝塚 三三三 品川 三三三 小野濱 三三三
 金ヶ崎 二二二 神戶 二二二 佐野 二二二

●海運發送 三、三三噸
 内地各港 三、三三 高知 四、四四 鹿島 三、三三
 下ノ関 一五五 兵庫 一五五 徳島 一五五
 門司 一五五 高松 一五五 明石 一五五
 日方 一五五 宮崎 一五五 基隆 一五五
 今治 一五五 大島 一五五 高砂 一五五
 八幡濱 一五五 岡田川 一五五 沖繩 一五五
 油津 一五五 洲本 一五五 尾ノ道 一五五
 宇和島 一五五 新居濱 一五五 其他諸港

●海運到着 三、三三噸

内地各港 三、三三 高知 四、四四 鹿島 三、三三
 下ノ関 一五五 兵庫 一五五 徳島 一五五
 門司 一五五 高松 一五五 明石 一五五
 日方 一五五 宮崎 一五五 基隆 一五五
 今治 一五五 大島 一五五 高砂 一五五
 八幡濱 一五五 岡田川 一五五 沖繩 一五五
 油津 一五五 洲本 一五五 尾ノ道 一五五
 宇和島 一五五 新居濱 一五五 其他諸港

朝鮮各港 一、八八噸

仁川、鎮南浦、釜山、一、八八
 上海、天津、一、八八
 青島、一、八八
 其他諸港

●海運發送 三、三三噸

和歌山 五九〇 福山 一、八五 沙留 一、八五
 名古屋 五五五 茨木 五五五 品川 五五五
 神戶 三三三 沼重 三三三 川崎 三三三
 堺東 三三三 東横濱 三三三 岩鼻 三三三
 岡山 三三三 岐阜 一五五 加茂 一五五
 岸和田 一五五 京口 一五五 大垣 一五五

●鐵道到着 三、三三噸

和歌山 五九〇 福山 一、八五 沙留 一、八五
 名古屋 五五五 茨木 五五五 品川 五五五
 神戶 三三三 沼重 三三三 川崎 三三三
 堺東 三三三 東横濱 三三三 岩鼻 三三三
 岡山 三三三 岐阜 一五五 加茂 一五五
 岸和田 一五五 京口 一五五 大垣 一五五

大連 五六 孟買 三三 天津 五五
其他諸港

●海運到着 九〇三噸

內地各港 二八 神戶及 兵庫 五七 其他諸港
外國各港 七五 桑港 七、四六 紐育 七、七

●鐵道發送 一八、一八四噸

小野濱 六六 海舞鶴 七六 古市 七三
名古屋 四九 岐阜 四七 和歌山 四九
櫻井 五三 福知山 六〇 上野 五七
濱大津 五三 武生 三五 金ヶ崎 五三
山田 五〇 津山 二八 丹波口 二七
三田 三五 下市口 二八 尾ノ道 二五
松阪 三五 園部 三〇 新川 三三
四日市 三六 大井 三六 玉島 三〇
大垣 三〇 彦根 一五 郡山 一四
五條 二五 長濱 一五 安來 一八
綾部 一五 畝傍 一七 堀井 一六
石生 一八 松江 一六 出町 一五
鳥取 一五 今市 一〇 一宮 一〇
大聖寺 一四 太田 一三 八幡 一三
福山 一三 八日市 一六 篠山 一七
羽咋 一〇 竹田 一〇 京終 一〇
其他各驛

●鐵道到着 五、三三噸

柏崎 五、七 黒井 三、四六 新津 五、五
雄物川 三、三三 長岡 三、五三 愛知川 三、六六
沼津 二、〇三 長崎 一、八五 西山 一、七九
禮物 六、六 關屋 五、五 岡山 五、五
沼重 四、六 隅田川 三、二 金ヶ崎 三、〇
和歌山 二、六 糸崎 二、三 四日市 二、四

武豐 一四 鹿取 一四 品川 二四
和知 二五 其他各驛

五三、疊表及座

●海運發送 一〇、六三噸

內地各港 八、四 東京 五、七五 下ノ關 八、九
德島 五、九 打狗 二、四 横濱 三、六
其他諸港

●海運到着 三、〇八噸

內地各港 三、〇 守江 三、三 大分 六、六
明石 四、八 鶴川 三、四 岡山 一、八
日之出 九、六 神戶及 兵庫 七、七 別府 六、三
尾道 五、七 高砂 五、九 其他諸港

●鐵道發送 三、三三噸

外國各港 三、三 上海、青島、香港其他諸港
沙留 三、三 批杷島 一、八 名古屋 一、二五
和歌山 八、八 秋葉原 四、五 千種 五、五
堺 三、六 水戸 六、六 榑木 三、三
岡崎 三、三 八幡 一、五 水口 一、三
大垣 一、五 梅小路 一、〇 堺東 三、六
畝傍 二、五 其他各驛

●鐵道到着 九、四三噸

和歌山 一、七 岡山 一、六 尾ノ道 一、四
早島 一、〇 庭瀬 七、七 倉敷 七、〇
松永 五、八 妹尾 四、六 北條町 三、〇
鷺津 一、五 北野田 二、五 其他各驛

五四、繩叭類

●海運發送 三、一〇噸

內地各港 八、五 神戶及 兵庫 七、九 沖繩 一、七
尾ノ道 一、三 東京 一、六 小倉 三、五
廣島 五、一 竹原 四、〇 門司 三、五
下ノ關 四、八 佐世保 三、六 高知 三、〇
那覇 三、九 博多 三、三 中津 一、七
鹿兒島 一、三 御影 三、三 若松 一、八
洲本 一、九 勝浦 二、四 若國 一、〇
其他諸港

●海運到着 一八、四九噸

內地各港 一八、四 明石 三、七 高砂 二、六
志筑 一、三 假屋 一、〇 阿那賀 一、〇
神戶及 兵庫 六、一 由良 六、六 若松 五、九
函館 五、三 岩屋 四、五 都志 三、六
其他諸港

●鐵道發送 三、五〇噸

朝鮮各港 三、五 釜山、其他諸港
外國各港 四、四 營口及牛莊、上海
北野田 三、三 松本 二、四 郡山 二、四
平野 一、六 中百舌島 二、七 星田 一、六
高田 一、〇 長野 三、六 堺東 二、四
紀見峠 一、〇 其他各驛

●鐵道到着 七、〇六噸

濟大津 一、〇六 松阪 八、七 熱田 七、三
王寺 五、〇 六軒 三、五 富山 三、〇
掛川 三、三 法隆寺 一、六 播磨社 七、七
金ヶ崎 一、三 和歌山 一、三 神戶 一、八
梅小路 一、四 沙留 一、三 敦賀 一、八
鳥取 一、〇 其他各驛

五五、麻苧製品

●海運發送 二八、〇七噸

內地各港 二、九 神戶及 兵庫 三、八 基隆 三、三
小樽 三、八 打狗 三、四 下ノ關 一、八
東京 一、五 高知 一、五 尾ノ道 二、九
鹿兒島 二、五 根室 二、二 吳 一、七
博多 二、〇 其他諸港
朝鮮各港 三、五 釜山 三、〇 木浦 二、五
元山 一、五 其他諸港
外國各港 三、七 大連 四、九 倫敦 三、〇
上海 三、〇 漢口 三、〇 孟買 三、三
紐育 一、六 プール 三、三 其他諸港

●海運到着 一、六三噸

內地各港 一、六 神戶及兵庫、御影、由良、高松
其他諸港
朝鮮各港 三、三 城津、清津
外國各港 三、九 天津、上海其他諸港

●鐵道發送 五、八噸

堺東 二、八 其他各驛
●鐵道到着 七、五噸
鹿沼 二、六 其他各驛

五六、燐寸

●海運發送 四、五噸

內地各港 二、八 神戶及 兵庫 三、三 網干 二、五
德島 三、七 東京 一、九 高知 一、七
門司 一、五 玉島 三、三 鹿兒島 一、〇
其他諸港
朝鮮各港 四、五 仁川 二、六 群山 五、六
釜山 四、六 木浦 三、〇 元山 三、九
濟津 三、三 鎮南浦 三、三 其他諸港
外國各港 三、三 孟買 三、七 天津 二、三
青島 三、三 大連 八、八 亞弗利加、四、五
シンガ 三、〇 芝罘 一、六 香港 一、七
神戶及 兵庫 一、五 上海 一、三 安東縣 一、三
甲谷太 一、〇 上海 一、三 廣東 八、〇
彼南 七、四 シドニー 九、〇 關東 六、一
マニラ 八、八 サマタ 四、五 マドラス 四、〇
組育 三、三 スラバヤ 三、五 汕頭 三、五
忠竹林 三、三 ホンゲイ 三、五 シヤトル 三、五
南亞米利加 三、三 其他諸港

●海運到着 五、四噸

內地各港 一、三 神戶及兵庫、由良、高松其他諸港
外國各港 三、二 天津、上海、紐育其他諸港

●鐵道發送 一、二噸

神戶 五、三 沙留 四、六 熊本其他各驛
●鐵道到着 四、三噸
東京、静岡、高岡其他各驛

五七、鐵製品

●海運發送 六、一〇噸

內地各港 三、五 神戶及 兵庫 三、五 德島 三、五
基隆 三、〇 吳 二、五 東京 二、五
小樽 二、一 長崎 二、八 尾ノ道 二、五
門司 一、六 若松 一、七 下ノ關 一、五
洲本 一、五 鹿兒島 一、五 博多 一、四
明石 一、四 高知 一、三 兩館 一、〇
新居濱 八、〇 廣島 九、五 打狗 八、三
横濱 八、三 今治 七、九 沖繩 七、九
高松 七、九 丸龜 六、九 宮崎 六、九
佐世保 六、九 飾磨 六、九 小倉 六、九
安平 五、三 西ノ宮 五、六 日方 五、六
岡山 五、三 西ノ宮 五、六 日方 五、六
大分 五、三 糸崎 五、六 高濱 五、六
佐賀 四、七 宇和島 四、六 西大寺 四、六
和歌山 四、七 室蘭 四、〇 三角 四、七
大川 三、五 八幡濱 三、五 三島 三、五
黒江 三、三 土ヶ呂 三、六 白杵 三、六
網干 三、〇 岩國 三、四 多度津 三、六
竹原 三、三 川ノ石 三、三 長濱 三、三
松江 三、三 御影 三、三 尼ヶ崎 三、三
中津 三、三 米子 三、三 徳山 三、三
瀬川 三、〇 田ノ口 三、九 大石 三、九
八代 一、九 名古屋 一、六 熱田 一、五
日比 一、〇 花連港 一、七 勝浦 一、五
小松島 一、七 三津濱 一、九 神ノ島 一、五
西條 一、五 吉田 一、〇 小郡 一、五
壬生川 一、五 阪手 一、三 柳井津 一、四
境 一、四 額津 一、三 三本松 一、三
内海 一、三 安來 一、七 水田 一、五
唐津 一、五 尾鷲 一、二 油津 一、六
三田尻 一、〇 佐伯 一、七 魚崎 一、五
濱田 一、〇 其他諸港

味野 二七 長崎 二七 中津 二五
田ノ口 一〇 大石 一〇 其他諸港
朝鮮各港 一〇 釜山 一〇 仁川 三三
元山 一〇 木浦 一〇 清津 三三
群山 一〇 其他諸港

外國各港 一〇 孟買 一〇 甲谷太 九〇
新嘉坡 五〇 上海 五〇 大連 五〇
天津 三〇 神戶 三〇 マニラ 三〇
關 二〇 香港 二〇 青島 一〇
亞弗利加 一〇 倫敦 一〇 巴タビヤ 九〇
スラバヤ 八〇 福州 七〇 芝罘 五〇
サマタラ 六〇 古倫母 五〇 牛莊 五〇
オランダ 四〇 汕頭 五〇 浦墟斯德 五〇
アラビヤ 三〇 廈門 三〇 マニラ 三〇
チエリ 二〇 倫敦 二〇 ウエリ 二〇
ホーン 一〇 漢口 一〇 ホンガ 一〇
リヒト 一〇 タンバ 一〇 トル 一〇
ハイホン 一〇 盤谷 一〇 南亞米 一〇
紐育 一〇 盤谷 一〇 南亞米 一〇
泰皇島 一〇 盤谷 一〇 南亞米 一〇
マドラス 一〇 其他諸港

内地各港 一〇 堺 一〇 若松 一〇
門司 一〇 下ノ關 一〇 神戶及 一〇
沖繩 一〇 其他諸港

朝鮮各港 一〇 清津、釜山、鎮南浦其他諸港

外國各港 一〇 紐育、青島其他諸港

鐵道發送 一七、五五噸

鐵道到着 三、四噸

海運到着 三、四噸

海運發送 四、九四噸

鐵道到着 三、四噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

惣川 七六 寶塚 五七 秋葉原 三三
小野濱 四三 惠比壽 三〇 有馬 三〇
梅小路 一八 名古屋 一八 奈良 三〇
沼重 一八 四日市 一八 富山 一八
金澤 一八 伊丹 一八 桃山 一八
三雲 一八 福井 一八 神戸 一八
金ヶ崎 一八 高島 一八 堺東 一八
南大門 一八 豊橋 一八 龜崎 一八
熊本其他各驛

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

和歌山 六六 奈良 三〇 其他各驛
梅小路 三三 彦根 三三 其他各驛

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

味野 二七 長崎 二七 中津 二五
田ノ口 一〇 大石 一〇 其他諸港
朝鮮各港 一〇 釜山 一〇 仁川 三三
元山 一〇 木浦 一〇 清津 三三
群山 一〇 其他諸港

外國各港 一〇 孟買 一〇 甲谷太 九〇
新嘉坡 五〇 上海 五〇 大連 五〇
天津 三〇 神戶 三〇 マニラ 三〇
關 二〇 香港 二〇 青島 一〇
亞弗利加 一〇 倫敦 一〇 巴タビヤ 九〇
スラバヤ 八〇 福州 七〇 芝罘 五〇
サマタラ 六〇 古倫母 五〇 牛莊 五〇
オランダ 四〇 汕頭 五〇 浦墟斯德 五〇
アラビヤ 三〇 廈門 三〇 マニラ 三〇
チエリ 二〇 倫敦 二〇 ウエリ 二〇
ホーン 一〇 漢口 一〇 ホンガ 一〇
リヒト 一〇 タンバ 一〇 トル 一〇
ハイホン 一〇 盤谷 一〇 南亞米 一〇
紐育 一〇 盤谷 一〇 南亞米 一〇
泰皇島 一〇 盤谷 一〇 南亞米 一〇
マドラス 一〇 其他諸港

内地各港 一〇 堺 一〇 若松 一〇
門司 一〇 下ノ關 一〇 神戶及 一〇
沖繩 一〇 其他諸港

朝鮮各港 一〇 清津、釜山、鎮南浦其他諸港

外國各港 一〇 紐育、青島其他諸港

鐵道發送 一七、五五噸

鐵道到着 三、四噸

海運到着 三、四噸

海運發送 四、九四噸

鐵道到着 三、四噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

海運到着 一、八六噸

海運發送 一、八六噸

鐵道到着 一、八六噸

鐵道發送 一、八六噸

惣川 七六 寶塚 五七 秋葉原 三三
小野濱 四三 惠比壽 三〇 有馬 三〇
梅小路 一八 名古屋 一八 奈良 三〇
沼重 一八 四日市 一八 富山 一八
金澤 一八 伊丹 一八 桃山 一八
三雲 一八 福井 一八 神戸 一八
金ヶ崎 一八 高島 一八 堺東 一八
南大門 一八 豊橋 一八 龜崎 一八
熊本其他各驛

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

海運發送 六、五〇噸

鐵道到着 六、五〇噸

鐵道發送 六、五〇噸

海運到着 六、五〇噸

和歌山 六六 奈良 三〇 其他各驛
梅小路 三三 彦根 三三 其他各驛

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

海運發送 四、四噸

鐵道到着 四、四噸

鐵道發送 四、四噸

海運到着 四、四噸

パタヤ 八六 亞弗利加 七三 浦羅新德 四三
 晚香坡 三三 マニラ 三三 加刺智 三三
 トル 二五 南京 三三 古倫母 二五
 倫敦 一六 汕頭 二七 漢口 二一
 其他諸港

海運到着 八、五〇噸

内地各港 七、六六 洲本 一七〇 長崎 八三
 尾ノ道 七三 今治 六八 明石 三六
 川之石 三三 其他諸港

朝鮮各港 一、群山

外國各港 五五 天津、英國、上海其他諸港

鐵道發送 六、六九噸

沙留 三、四六 春實 七、六九 和歌山 五、八二
 梅小路 五、〇三 名古屋 四、九三 長春 四、〇六
 鐵嶺 三、〇一 奉天 三、八九 金ヶ崎 三、〇三
 南大門 二、五五 釜山 一、三〇 安東 一、〇六
 仁川 〇、〇〇 平壤 〇、〇〇 三宮 七、五七
 品川 〇、〇〇 神戶 〇、〇〇 秋葉原 〇、〇〇
 具塚 〇、〇〇 公主嶺 〇、〇〇 群山 〇、〇〇
 開原 〇、〇〇 高岡 〇、〇〇 元山 〇、〇〇
 吹上 〇、〇〇 四平街 〇、〇〇 野濱 〇、〇〇
 東橫濱 〇、〇〇 堺 〇、〇〇 金線 〇、〇〇
 英賀保 〇、〇〇 岸和田 〇、〇〇 高田 〇、〇〇
 長岡 〇、〇〇 奈良 〇、〇〇 款傍 〇、〇〇
 佐野 〇、〇〇 高田 〇、〇〇 水原 〇、〇〇
 大邱 〇、〇〇 柏原 〇、〇〇 三田市 〇、〇〇
 福知山 〇、〇〇 堺東 〇、〇〇 津 〇、〇〇
 大森 〇、〇〇 其他各驛

鐵道到着 三、四三噸

沙留 三、〇〇 名古屋 二、六三 和歌山 九、四四
 岸和田 九、九〇 大津 八、九八 佐野 五、七三

六八、吳服太物類

内地各港 三、〇〇 鹿兒島 七、五五 基隆 〇、〇〇
 高知 一、四〇 德島 一、七〇 撫養 〇、〇〇
 朝鮮各港 二、七 仁川、元山其他諸港
 外國各港 三、三三 倫敦 五、三三 甲谷太 二、七〇
 孟買 一、四〇 プール 一、三〇 蘭貢 一、五五

六九、洋物太類

内地各港 〇、〇〇 鹿兒島 〇、〇〇 高知 〇、〇〇
 德島 〇、〇〇 高松 〇、〇〇 基隆 〇、〇〇
 多度津 〇、〇〇 長崎 〇、〇〇 高濱 〇、〇〇
 今治 〇、〇〇 大分 〇、〇〇 其他諸港
 朝鮮各港 〇、〇〇 仁川、清津其他諸港
 外國各港 〇、〇〇 上海 五、五二 大連 四、七二
 天津 〇、〇〇 倫敦 〇、〇〇 香港 〇、〇〇
 其他諸港

七一、莫大小及タオル

海運發送 三、五〇噸
 内地各港 七、〇〇 鹿兒島 四、四 高知 三、五
 基隆 二、五 三本松 二、五 白鳥 二、八
 長崎 二、五 高濱 二、五 德島 三、三
 門司 三、〇 大分 二、八 高松 一、八
 下ノ関 一、五 博多 六、七 今治 一、五
 尾ノ道 〇、八 宇和島 二、二 別府 二、二
 佐世保 三、三 廣島 二、二 八幡濱 二、九
 沖繩 二、九 引田 二、八 其他諸港
 朝鮮各港 三、五 清津 二、〇 其他諸港
 外國各港 七、四三 上海 二、六六 大連 三、六二
 甲谷太 二、三三 青島 一、五五 天津 一、五三
 新嘉坡 一、〇七 牛莊 一、〇三 倫敦 〇、八八
 孟買 〇、八三 香港 五、八 マニラ 〇、四三
 厦門 四、二 蘭貢 三、三 亞弗利加 〇、三
 盤谷 三、三 古倫母 三、〇 シドニー 一、三
 ホルン 二、〇 プール 一、〇 其他諸港

七二、被服

海運發送 六、九六噸
 内地各港 四、〇〇 鹿兒島 三、五 多度津 三、三
 小樽 三、九 高知 六、六 基隆 一、三
 函館 四、四 門司 三、三 田邊 〇、〇
 其他諸港
 朝鮮各港 三、五 清津 一、〇 其他諸港
 外國各港 三、〇 上海 七、四 大連 五、五
 天津 二、五 牛莊 一、〇 甲谷太 二、九
 其他諸港

七三、小間物類

海運發送 一、四、六噸
 内地各港 三、九 基隆 三、四 高知 三、三
 鹿兒島 三、二 博多 三、三 高松 三、七
 田邊 三、〇 安平 二、九 東京 二、六
 大分 二、〇 高濱 一、〇 其他諸港

海運到着 天〇噸

内地各港 三、七 德島、高知、洲本其他諸港

鐵道發送 二、九五噸

沙留 一、〇 神戶 三、三 金ヶ崎 六、二
 名古屋 一、五 品川 一、七 其他各驛

鐵道到着 八、七七噸

品川 〇、〇 王子 〇、〇 隔田川 〇、〇
 東橫濱 三、七 赤羽 一、六 其他各驛

七〇、綿ネル

海運發送 三、三三噸

内地各港 三、七 鹿兒島 五、七 高知 二、六
 高松 一、〇 長崎 三、三 德島 二、四
 博多 一、〇 其他諸港

朝鮮各港 三、釜山、元山、群山其他諸港

外國各港 一、〇 上海 四、三三 大連 一、五五
 香港 一、〇 甲谷太 〇、〇 天津 七、七
 孟買 三、〇 青島 三、二 忠竹林 三、〇
 マニラ 四、六 廣東 二、二 其他諸港

海運到着 六、四〇噸

内地各港 五、三 今治 四、五五 其他諸港

朝鮮各港 仁川

外國各港 一、〇 汕頭 三、六 福州 三、七
 厦門 三、五 其他諸港

鐵道發送 一、八七噸

和歌山 一、八五 其他各驛

鐵道到着 二、六、三噸

和歌山 二、六三 其他各驛

朝鮮各港 四、七、五噸

仁川 二六 釜山 二五
其他諸港
外國各港 〇、七、五噸
天津 一、〇〇 孟買 八〇 蘭買 八六
甲谷太 八六 青島 四三 營口及 三三
浦蘆斯德 一、六 香港 三六 シヤトル 三三
新嘉坡 一、六 シドニー 二六 倫敦 二五
スラバヤ 一、五 其他諸港

海運到着 一、三噸

内地各港 二、天 東京 五、五 其他諸港
朝鮮各港 釜山、仁川其他諸港
外國各港 上海、天津、大連其他諸港

鐵道發送 四、〇噸

砂留 三、三 名古屋 三、〇 梅小路 三、〇
其他各驛
砂留 一、五、六 熊本 二、五 三宮 二、五
和歌山 一、〇 高槻 一、〇 神戸 二、六
其他各驛

七四、文房具

海運發送 一〇、三噸
内地各港 四、六、六 鹿見島 四、九 東京 四、〇
高知 三、六 高松 三、三 下ノ關 三、七
博多 三、三 基隆 一、五 德島 二、五
高濱 一、三 尾ノ道 三、六 大分 二、六
長崎 一、〇 其他諸港
朝鮮各港 釜山 三、三 仁川 三、三
元山 一、五 其他諸港
外國各港 大連 一、六 孟買 七、三

上海 豐 蘭 買 三、九 天津 二、〇

青島 二、七 甲谷太 一、八 倫敦 二、〇
香港 一、三 新嘉坡 二、八 スラバヤ 二、〇
其他諸港
海運到着 一、三噸
内地各港 〇、六 荻ノ濱 三、五 其他諸港
朝鮮各港 釜山、木浦其他諸港
外國各港 天津、大連其他諸港

海運發送 六、六噸

内地各港 三、五 高松 三、三 高知 三、九
廣島 一、〇 高濱 二、五 博多 三、六
尾ノ道 二、〇 鹿見島 一、〇 基隆 二、〇
其他諸港
朝鮮各港 釜山、仁川、清津其他諸港
外國各港 三、一 紐育 六、三 孟買 四、三
上海 四、八 大連 三、六 南亞米 三、九
ラオド 一、六 甲谷太 二、四 天津 二、六
ホルン 二、〇 其他諸港

海運到着 五、六噸

内地各港 一、七 德島高松、多度津其他諸港
外國各港 五、二 天津 五、三 其他諸港

鐵道發送 一、四噸

三宮 三、六 砂留 一、五 神戸 一、五
其他各驛

七五、玩具

海運發送 三、五噸
内地各港 三、五 東京 六、九 橫濱 一、九
基隆 一、八 小樽 五、五 安平 三、三
鹿見島 二、六 日方 三、三 德島 三、三
大分 二、七 博多 一、六 廣島 三、〇
高濱 一、三 三角 三、三 高松 二、八
高知 二、八 黒江 二、八 明石 二、三
下ノ關 一、〇 小倉 一、〇 門司 三、〇
其他諸港
朝鮮各港 釜山、仁川、清津其他諸港
外國各港 三、一 紐育 六、三 孟買 四、三
上海 四、八 大連 三、六 南亞米 三、九
ラオド 一、六 甲谷太 二、四 天津 二、六
ホルン 二、〇 其他諸港

七六、和紙

海運發送 六、三噸
内地各港 二、三 小樽 一、〇 基隆 六、九
鹿見島 七、九 函館 七、五 橫濱 七、〇
東京 七、〇 高知 五、三 德島 四、〇
安平 三、九 川之江 一、七 札幌 三、九
根室 三、〇 明石 三、三 高松 三、五
博多 一、八 高濱 一、三 洲本 二、九
黒江 二、七 大分 二、〇 尾ノ道 二、〇
其他諸港
朝鮮各港 釜山 二、五 仁川 二、三
其他諸港
外國各港 八、八 甲谷太 一、五 亞弗利加 三、三
香港 八、八 大連 七、六 孟買 七、七
スラバヤ 四、〇 新嘉坡 五、九 蘭買 五、〇
パタビヤ 四、〇 シドニー 四、〇 マドラス 三、九
ロンダ 三、二 晚香坡 五、九 馬尼刺 三、〇
天津 二、〇 上海 二、〇 牛營口及 二、七
其他諸港

海運到着 三、五噸

内地各港 三、五 高知 三、〇 室蘭 六、八
小樽 四、〇 高松 四、〇 川ノ江 一、八
東京 一、三 壬生川 八、六 濱田 八、〇
岩國 七、七 神戸及 七、七 八幡濱 五、八
函館 四、六 江崎 三、六 高砂 三、九
其他諸港
外國各港 五、二 天津 五、三 其他諸港

鐵道發送 四、七噸

砂留 二、四 名古屋 四、六 梅小路 四、六
南大門 一、三 和歌山 一、三 東橫濱 一、〇
金ヶ崎 一、〇 金澤 九、六 秋葉原 八、五
堺東 六、九 神戸 六、九 伏木 四、六
富山 四、五 春賀 五、〇 刈谷 五、〇
靜岡 三、五 長春 三、三 新宮 三、三
三宮 三、五 熱田 三、三 福知山 三、三
伊丹 三、三 松江 三、〇 高岡 三、〇
釜山 二、六 平壤 一、六 横川 一、五
福井 一、八 品川 一、三 四日市 一、五
石生 一、三 岐阜 一、五 堺 一、五
茨木 一、八 飯田町 一、三 熊本 一、三
奉天 二、〇 安東 一、三 豊橋 一、八
岡山 二、八 歙傍 二、六 高野口 二、六
仁川 二、三 熊本 二、八 大垣 一、〇
津 一、〇 橋本 一、〇 倉敷 一、〇
坂本其他各驛

鐵道到着 七、五噸

板本 五、五 富士根 五、三 富士 四、〇
砂留 四、〇 山瀬 三、五 王子 三、五
高砂 三、八 二條 三、九 中津川 三、五
天龍川 三、九 廣島 一、九 須原 一、九
津山 一、八 室蘭 一、八 芝川 一、八
岡山 一、四 小倉 一、三 武生 一、〇
新嘉坡 一、二 梅小路 一、五 名古屋 一、五
野々市 一、〇 西大寺 一、五 岩淵 一、五
東横濱 八、五 青森 八、六 鈴川 七、〇
沼垂 七、〇 袋井 七、三 横川 七、〇
濱大津 五、五 金町 五、六 己斐 四、〇
博多 三、三 田嶋 四、五 新城 三、五

七七、洋紙

海運發送 天、六噸
内地各港 三、七 東京 六、九 橫濱 一、九
基隆 一、八 小樽 五、五 安平 三、三
鹿見島 二、六 日方 三、三 德島 三、三
大分 二、七 博多 一、六 廣島 三、〇
高濱 一、三 三角 三、三 高松 二、八
高知 二、八 黒江 二、八 明石 二、三
下ノ關 一、〇 小倉 一、〇 門司 三、〇
其他諸港
朝鮮各港 釜山、仁川、清津其他諸港
外國各港 三、一 紐育 六、三 孟買 四、三
上海 四、八 大連 三、六 南亞米 三、九
ラオド 一、六 甲谷太 二、四 天津 二、六
ホルン 二、〇 其他諸港

海運到着 六、三噸

内地各港 五、三 室蘭 一、九 高松 八、〇
横濱 六、三 下ノ關 四、七 東京 五、七

七八、藥品

海運發送 一〇、〇噸
内地各港 三、五 東京 三、五 橫濱 一、七
基隆 一、八 鹿見島 三、九 長崎 三、〇
高松 四、〇 安東 三、三 吳 三、一
廣島 三、六 博多 三、六 下ノ關 三、〇
小樽 三、三 打狗 三、三 大分 一、九
尾ノ道 三、〇 高濱 一、三 岡山 一、〇
門司 一、五 箕島 一、五 小倉 一、五
佐世保 一、五 宇和島 一、〇 小樽 一、五
函館 三、三 勝浦 三、三 長濱 三、三
洲本 三、三 沖繩 三、三 田邊 一、〇
今治 三、三 柳井津 一、五 其他諸港
朝鮮各港 釜山、仁川、清津其他諸港
外國各港 三、一 紐育 六、三 孟買 四、三
上海 四、八 大連 三、六 南亞米 三、九
ラオド 一、六 甲谷太 二、四 天津 二、六
ホルン 二、〇 其他諸港

海運到着 六、四噸

内地各港 三、八 横濱 一、七 東京 五、一

箕島 六〇 其他諸港
 朝鮮各港 六〇 木浦、鎮南浦其他諸港
 外國各港 三〇 上海 五九 天津 五〇
 大連 四七 其他諸港

七九、火 藥

◆海運發送 二、三九噸
 內地各港 一、四〇 若松 三二七 東京 一三三
 新居濱 二二 其他諸港
 朝鮮各港 六七 仁川 一〇 釜山 三三
 鎮南浦 二九 其他諸港
 外國各港 三九 浦羅斯德 三三 大連 二二
 其他諸港

◆海運到着 一、六四噸
 內地各港 一、〇一 室蘭 一、〇四 其他諸港
 外國各港 五三 紐育 三六 其他諸港

八〇、容 器

◆海運發送 三、六四噸
 內地各港 三、〇六 神戶及 五、〇六 網干 三、〇三
 高松 二、八八 兵庫 一、八三 洲本 一、〇二
 西ノ宮 一、〇二 由良 一、〇三 高知 九七
 阿山 一、〇一 飾磨 六六 明ノ口 三〇
 門司 五九 小松島 五〇 串本 四三
 由岐 五九 和歌山 五〇 半岐 三三
 高砂 三三 橋 三三 打狗 三三
 日和佐 三三 尾ノ道 三三 小豆島 三三
 丸龜 三三 箕島 三三

多度津 三三 假屋 二九 沼島 三三
 竹原 三三 黒江 三三 吉田 三三
 東京 三三 田邊 三三 博多 三三
 撫養 三三 基隆 三三 下ノ關 三三
 御坊 三三 米子 三三 大川 三三
 湯淺 三三 鹿見島 三三 福良 三三
 廣島 三三 長濱 三三 勝浦 三三
 古座 三三 長崎 三三 比井 三三
 樺泊 三三 横濱 三三 印南 三三
 日方 三三 今治 三三 志筑 三三
 宇和島 三三 和歌山 三三 八幡濱 三三
 其他諸港
 朝鮮各港 一六 群山、釜山、仁川其他諸港
 外國各港 三三 大連 一、二 香港 二二
 古倫母 三三 甲谷太 一三 新嘉坡 二二
 其他諸港

◆海運到着 一〇、三九噸
 內地各港 三、〇六 神戶及 九、五五 堺 七、九
 高知 七三 兵庫 七三 和歌山 五三
 廣島 四四 阪手 四九 大島 四六
 内海 三六 西ノ宮 三三 其他諸港
 外國各港 一〇三 青島、大連、上海其他諸港

◆鐵道發送 四、四六噸
 下ノ關 三、五五 和歌山 一、九〇 宮川 一、六三
 名古屋 一、五五 山田 一、〇八 長岡 八、八
 八尾 八、八 熱田 八、八 東横濱 七、七
 池田 六、六 沙留 六、六 松阪 五、五
 品川 六、六 五條 六、六 岐阜 五、五
 福井 五、五 牛田 五、五 境 五、五
 有馬 四、四 箭向橋 四、四 梅小路 四、四

◆鐵道到着 一、九、六七噸
 和歌山 四、〇三 板橋 一、七〇 福知山 七、〇
 北野田 五、五 姫路 四、四 三宮 四、四
 下ノ關 三、三 沙留 四、四 秋葉原 三、三
 二條 三、三 櫻井 四、四 福川 三、三
 南大門 三、三 三田 三、三 梅小路 三、三
 神戶 三、三 東横濱 三、三 三田市 一、九

第三款 其他海運貨物の分布集散状態

以上は海陸兩運に共通して調査せる主要貨物を列挙したるものにして、其他鐵道調査に漏れ若くは鐵道によりて轉送せられざる海運貨物のみの分布状態を擧ぐれば左の如し。

八一、鐵 管

◆海運發送 一、七、四三噸
 內地各港 九、三三 吳 六、七 長崎 六、三
 佐世保 八〇 若松 三三 門司 三三
 基隆 三三 下ノ關 三三 尾ノ道 三三
 室蘭 三三 博多 三三 打狗 三三
 神戶及 三三 東京 三三 大川 三三
 兵庫 三三 新居濱 三三 熱田 三三
 廣島 三三 佐賀關 三三 味野 三三
 三角 三三 其他諸港
 朝鮮各港 三三 釜山 一、〇九 鎮南浦 三三
 仁川 三三 元山 三三 木浦 一、〇
 其他諸港
 外國各港 三三 大連 一、六三 天津 一、〇
 馬尼刺 八、八 青島 三三 上海 三三
 加刺智 三三 安東縣 三三 孟買 三三
 其他諸港
 ◆海運到着 二、三三噸
 內地各港 三三 横濱 三、六六 東京 一、七
 其他諸港
 朝鮮各港 三三 清津、釜山、仁川其他諸港

八二、竹及籐製品

◆海運發送 七、三六噸
 內地各港 三、〇六 岡山 七、三 神戶及 三三
 打狗 三三 東京 三三 門司 三三
 基隆 三三 高松 三三 博多 三三
 德島 三三 鹿見島 三三 小松島 三三
 長濱 三三 高知 三三 長崎 三三
 其他諸港
 朝鮮各港 三三 元山、釜山、仁川其他諸港
 外國各港 三三 シドニー 三三 大連 三三
 孟買 三三 紐育 三三 其他諸港
 ◆海運到着 四、三六噸
 內地各港 三三 大分 八、八 白杵 三三
 油津 三三
 外國各港 三三 上海、シンガポール、古倫母其他諸港

八三、皮革製品

◆海運發送 七、〇六噸
 內地各港 三三 基隆 一、〇 其他諸港
 朝鮮各港 三三 釜山、鎮南浦其他諸港
 外國各港 三三 香港 三、三 大連 一、〇
 浦羅斯德 一、〇 上海 三、三 紐育 三、三
 天津 三、三 其他諸港

◆海運到着 四、〇噸
 內地各港 三三 神戶、多度津、高松其他諸港
 朝鮮各港 三三 釜山、仁川其他諸港
 外國各港 三三 大連、紐育其他諸港

◆海運發送 二、〇四噸
 內地各港 一、〇 東京 五、五 高知 一、〇
 其他諸港
 朝鮮各港 三三 元山、西湖津、城津其他諸港
 外國各港 三三 盤谷 三三 孟買 三三
 大連 一、〇 其他諸港
 ◆海運到着 五、六三噸
 內地各港 三三 高知、飾磨、廣島其他諸港
 朝鮮各港 三三 釜山、群山

外國各港 三 桑港、青島、上海其他諸港

八五、刷子及刷毛

海運發送 五、〇二噸

内地各港 一 今治、津田、高濱其他諸港
 朝鮮各港 二 元山、清津、釜山其他諸港
 外國各港 三 神戶、釜山、紐育、倫敦、上海、浦項、大連、三浦、オホ、メ、ホルン、三、ブル、五、買、五、弗利加、二、其他諸港

海運到着 三、三噸

内地各港 一 洲本、津田、下ノ關其他諸港
 外國各港 二 大連、天津、上海其他諸港

八六、洋傘

海運發送 一、九三噸

内地各港 一 高知、一、九、其他諸港
 朝鮮各港 二 釜山、仁川其他諸港
 外國各港 三 上海、元、其他諸港

海運到着 八、七噸

内地各港 一 洲本、德島、多度津其他諸港
 外國各港 二 上海、新嘉坡

八七、帽子

海運發送 四、五八噸

内地各港 一 高知、三、基隆、鹿兒島、二、博多、一、高松、長崎、二、其他諸港

朝鮮各港 一 釜山、元山、清津其他諸港

外國各港 一 上海、大連、牛莊、二、其他諸港

海運到着 二、五噸

内地各港 一 高松、川之江、高知其他諸港
 外國各港 二 大連、上海

八八、石鹼

海運發送 三、〇五噸

内地各港 一 基隆、高知、小樽、二、鹿兒島、一、安平、博多、三、長崎、神戶、兵庫、二、今治、一、下ノ關、明石、一、其他諸港
 朝鮮各港 一 仁川、釜山、木浦其他諸港
 外國各港 一 大連、上海、倫敦、八、釜山、新嘉坡、大、天津、甲谷太、三、青島、三、香港、漢口、三、牛莊、二、其他諸港

海運到着 二、〇噸

内地各港 一 高松、長濱、高知其他諸港
 朝鮮各港 一 仁川
 外國各港 一 營口及牛莊、天津其他諸港

八九、車輛

海運發送 四、九五噸

内地各港 一 基隆、七、鹿兒島、高知、三、伊萬里、三、若松、下ノ關、三、德島、二、大分、三、其他諸港
 朝鮮各港 一 釜山、仁川、元山其他諸港
 外國各港 一 大連、三、青島、一、甲谷太、一、其他諸港

海運到着 四、五噸

内地各港 一 神戶及兵庫、堺、今治其他諸港
 外國各港 一 大連、桑港、上海其他諸港

第三章 海運貨物

第一節 集散一斑

第一款 集散貨物の消長

大正六年中大阪港海運集散貨物の總數量及其概算價額は

出貨 二百八十萬九千七百四十一噸 九億六千四百八十八萬六千九百九十九圓
 入貨 六百十九萬二千六百二十二噸 六億四千六百八拾壹萬五千六百九拾九圓
 合計 九百萬千八百三噸 拾五億五千參百參拾萬貳千九拾八圓

にして數量に於て三百三十八萬二千三百二十一噸を超過し、價額に於て貳億五千九百六拾七萬七千七百圓を超過せり、如斯數量と價額とが出入に於て反對の結果を示せるは比年同一の現象にして、是れ大阪市が製産消費の大都市として、巨額の原料品、原料用製品を輸入し、加工精製品を輸出するを以て、入貨の數量は巨大なるも價額低く、出貨は價額の大なるに對し數量少きの至す所なり、其一噸當り平均價額出貨參百貳拾參圓入貨百四圓なるに徴し兩者の差甚しきを觀るべし、是を前年に比するに、出貨は二十四萬八千餘噸參億參千六百六拾六萬餘圓、入貨は十七萬七千餘噸壹億四千六百六拾八萬餘圓の増加を示し、數量の増加に比し價額増加の著しきは歐洲戰亂の影響を蒙り世界的物價暴騰の爲めなるべし。

大阪港海運集散貨物數量及價額五箇年對照表

數	年次					出 貨	入 貨	合 計	價 額	年次					出 貨	入 貨	合 計	
	大正六年	同五年	同四年	同三年	同二年					大正六年	同五年	同四年	同三年	同二年				大正六年
數量	2,809,741	2,809,741	2,809,741	2,809,741	2,809,741	2,809,741	6,192,262	9,001,830	15,201,092	2,809,741	2,809,741	2,809,741	2,809,741	2,809,741	2,809,741	6,192,262	6,481,599	12,673,861
價額	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	6,481,599,000	6,481,599,000	12,963,198,000	15,111,287,000	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	9,648,688,699	12,963,198,000	12,963,198,000	25,926,396,000

第二款 貨物の種類

一〇四

貨物を種類により食料品、原料品、原料用製品及全製品の四類に大別し、更に九十八種の品種に細別し其主なる出入を見るに
一、食料品 出貨三十四萬五千餘噸五千八百四拾六萬餘噸、入貨八十二萬三千餘噸壹億參百五萬餘噸にして差引四十七萬八千餘噸四千四百五拾九萬餘噸を入超せり、其主なるもの出貨にありては砂糖の八萬四千餘噸千五百貳拾參萬餘噸、和酒の三萬三千餘噸七百四拾參萬餘噸、米の二萬三千餘噸參百拾八萬餘噸、洋酒の二萬三千餘噸參百五萬餘噸、其他煙草、穀粉及澱粉、醸造品乾物、豆等とし、入貨にありては米の二十七萬三千餘噸參千貳百九拾四萬餘噸、砂糖の十六萬四千餘噸貳千五百七拾八萬餘噸、豆類の六萬七千餘噸七百四拾八萬餘噸、果實の四萬九千餘噸貳百七拾壹萬餘噸、和酒の四萬七千餘噸千貳拾壹萬餘噸、乾魷魚の三萬六千餘噸五百六拾五萬餘噸、鮮魚の三萬四千餘噸貳百貳萬餘噸、其他蔬菜、煙草、雜穀、鹽、醸造品等とす、如斯入貨の旺盛にして殊に米の入貨が數量及價額に於て共に其三分の一内外を占むるは是れ接續町村を合せ二百萬に垂んとする人口を抱擁せる大都市の消費貨物として必然の現象と謂ふ可し。

二、原料品 出貨三十九萬七千餘噸參千五百八拾貳萬餘噸、入貨三百八十五萬七千餘噸貳億參千參百九拾參萬餘噸、差引三百四十五萬九千餘噸壹億九千八百拾萬餘噸の大入超を示し、其總數量は大阪集散貨物中の第一位を占むるも價額は全製品及原料用製品の次位にあり、其主なるものは入貨に於て石炭の二百四十五萬八千餘噸四千參百參萬餘噸、木材の二十八萬九千餘噸千貳百五拾六萬餘噸、土砂の二十五萬三千餘噸五拾壹萬餘噸、薪炭の二十三萬九千餘噸百七拾四萬餘噸、棉花の二十一萬八千餘噸壹億五千四百八拾六萬餘噸、石材の十八萬二千餘噸百貳拾萬餘噸、其他各種礦石類、棉實、襪襪及屑物、コークス、竹材、籐、獸皮獸骨、バルブ等皆巨大なる數量を示せるも、出貨に於ては各種礦石類の十萬三千餘噸貳百八拾四萬餘噸、木材の六萬七千餘噸參百貳拾參萬餘噸、土砂の四萬七千餘噸拾萬餘噸、棉花の三萬五千餘噸千八百貳拾五萬餘噸、其他襪襪、屑物、石炭、石材、コークス等を算するも其數量たるや言ふに足らず、而して原料品入貨の總量は實に總入貨の六割二分に當り石炭のみを以てするも殆んど其四割に相當する數量を占む、亦以て大阪に於ける工業隆盛の一端を窺ふに足らむか。

三、原料用製品 出貨八十六萬八千餘噸貳億參千貳百四拾七萬餘噸、入貨百十五萬千餘噸壹億六千九百四拾八萬餘噸にして差引數量に於て二十八萬三千餘噸を入超し、價額に於て六千貳百九拾九萬餘噸を出超せるは、出入貨物の品質に精粗の差あるに基因するなり、其主なるもの出貨にありては鐵材の十九萬八千餘噸貳千九百九拾八萬餘噸、金屬材の十一萬二千餘噸四千七百四拾五萬餘噸、綿糸の十一萬二千餘噸七千八百四拾六萬餘噸、人造肥料の七萬六千餘噸九百九拾六萬餘噸、各種肥料の七萬三千餘噸六百貳拾壹萬餘噸、其他工業用藥品、加工木材、煉瓦、瓦、油脂、蠟、染塗料、セメント等にして、入貨にありては鐵材の三十八萬餘噸六千四百四拾貳萬餘噸、金屬材の二十一萬五千餘噸千五百四拾五萬餘噸、工業用藥品の十五萬餘噸貳千六百拾壹萬餘噸、人造肥料の九萬三千餘噸千六拾七萬餘噸、煉瓦及瓦の七萬九千餘噸四拾參萬餘噸、其他豆粕肥料、綿糸、加工木材、各種肥料、油脂、蠟、セメント、染塗料等を算す。

四、全製品 出貨百十九萬八千餘噸五億七千九百七拾壹萬餘噸、入貨三十五萬九千餘噸壹億四千參拾四萬餘噸にして差引八十三萬九千餘噸四億參千九百參拾七萬餘噸の大出超を示せり、是れ出貨にありては雜貨の二十一萬一千餘噸九千四百拾八萬餘噸、綿布類の十四萬四千餘噸壹億五千七百七拾壹萬餘噸、鐵製品の九萬六千餘噸貳千貳百參萬餘噸、燐寸の九萬四千餘噸九百八萬餘噸、硝子及同製品の九萬三千餘噸千貳百七拾貳萬餘噸、金屬製品の六萬二千餘噸四千九百貳拾萬餘噸を主とし、洋紙、容器、藥品、陶磁器、麻苧製品、吳服太物類、莫大小及タオル、和紙、小間物類、綿ネル、文房具其他各種精製品等頗る旺盛なるに對し、入貨にありては雜貨の八萬七千餘噸四千參百五拾萬餘噸、和紙の五萬三千餘噸千八百參拾壹萬餘噸、鐵製品の四萬餘噸千貳百貳萬餘噸、疊表及産の三萬五千餘噸貳百八拾四萬餘噸、其他繩吹類、硝子及同製品、鐵管、容器、石油、綿布類等を算するに過ぎず、此現象は原料品の入貨と相對し商工業都市の面目を發揮せるものにして、同一品種の出入を見、或は出入により其價額を異にせる等、仔細に觀察し來れば其間躍如として市勢の一斑を現出したるを覺ゆ。

是れを前年に對照するに食料品は出入貨共に其數量に於て少額の減少を示せり、即ち出貨にありては砂糖、鹽、和、洋酒、煙草、蔬菜等其他一二の品種に増加を示せるも各品種共に減少し、入貨にありては雜穀、砂糖、鹽、和、洋酒、蔬菜、鮮魚等に増加したる外他の品種に於て減少し、特に本分類中の最大量品たる米の出入貨共に著しく減少したるは總數量減少の因をなせり。

原料品は出貨數量に於て僅少の増加を示し價額に於て貳百五拾八萬餘圓の減少を來せるは石炭、石材、土砂等の如き低價大量品の轉輸したるもの増加し、棉花、獸皮、麻苧等高價品の品種に減少を見たるに因る、入貨にありては三十六萬四千餘噸九千貳百拾五萬餘圓の増加にして、石炭の三十四萬五千餘噸貳千五百六萬餘圓、棉花の四萬千餘噸七千四百壹萬餘圓を増加したるを最とし、コークス、燐礦石、石材、土砂、各種礦物等の増加又尠からず、其減少したるものは菓子及棉質の各二萬二千餘噸の外舉ぐるに足るものなし。

原料用製品は出貨數量十六萬二千餘噸價額八千九百四拾四萬餘圓を増加し、入貨は數量一萬二千餘噸を減じ價額貳千四百九萬餘圓を増加したり、出貨の増加は鐵材、金屬材、煉瓦、瓦、各種肥料等にして、入貨は金屬材、人造肥料、加工木材、工業用藥品等に増加したるも煉瓦及瓦の十一萬八千餘噸其他セメント、各種肥料、各種糸、油脂、蠟、染塗料等に於て減少したり。

全製品は出貨九萬五千餘噸貳億參千六百八拾六萬餘圓を増加し、入貨は數量約五萬噸を減じ價額千九百四拾四萬餘圓を増加したり、出貨は金屬製品、四萬噸、綿布類の三萬一千噸を其他雜貨、麻苧製品、燐寸、吳服太物類、藥品等増加し、入貨は繩ひ類、鐵管、金屬線、金屬製品、硝子及同製品、綿布類、綿ネル、玩具等に増加し他の各品種は減少したり。

而して通じて數量の増加に比し價額増加の著しく、或は數量に於て減少したるに拘らず價額の増加したるを見るは、各種物價の暴騰したる結果に外ならず。

大阪港海運集散貨物品種別數量及價額表

品 種 別	出 貨			入 貨		
	數量	價額	數量	數量	價額	數量
食 料 品	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正一年
米	三,四〇〇,〇〇〇	三,三〇〇,〇〇〇	三,二〇〇,〇〇〇	三,一〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇	二,九〇〇,〇〇〇
豆	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
雜 穀	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
糖	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇

原 料 品	出 貨			入 貨		
	數量	價額	數量	數量	價額	數量
石 炭	三,〇〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇
石 灰	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
其 他 礦 石	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
其 他 礦 物	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
其 他 材 料	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
家 具	七九五	一六六一	一八三	一五五	二一五	四三三	三九七	四八〇	五六一	五八六
綿 布	一四四六	一五七〇	一四七〇	一四四〇	一八四七	一八四七	一八四七	一八四七	一八四七	一八四七
吳 服	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
洋 太 物	六四一	六三三	七〇四	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三	六三三
綿 糸	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
莫 大 小 及 タ オ ル	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
被 服	六六六	六六六	六六六	六六六	六六六	六六六	六六六	六六六	六六六	六六六
洋 傘	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
帽 子	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
石 鹼	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
小 間 物	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
文 房 具	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
玩 弄 品	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
和 紙	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
洋 紙	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
藥 品	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
火 車 藥	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
容 器	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
雜 貨	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
計	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七	三〇九七
金 銀 塊 實 石 (個)	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
種 子 及 苗 木 (噸)	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
生 鳥 (籠)	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三
牛 馬 (頭)	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三	一三三

第二節 内外貿易別

第一款 各貿易の概要

大正六年中の大阪港海運集散貨物を内外貿易別に区分すれば

	出	入
内地貿易	百七十四萬餘噸	四億四千六拾參萬餘噸
朝鮮貿易	八萬七千餘噸	貳千七百八拾貳萬餘噸
外國貿易	九十八萬餘噸	四億參千八百貳萬餘噸
		九十二萬五千餘噸

にして内地貿易は數量に於て總出貨の六割一分強、總入貨の八割一分價額に於ては出貨の四割九分弱、入貨の五割二分強を占め、朝鮮貿易の出貨は數量價額共に三分に、入貨の數量は四分價額は五分弱に當り、外國貿易は數量に於て總出貨の三割五分弱入貨の一割五分弱、價額に於て出貨の四割八分強入貨の四割三分弱に相當せり。

出人比較 數量にありては内地貿易に三百二十七萬餘噸、朝鮮貿易に十六萬餘噸を入超し、外國貿易に五萬五千餘噸を出超し價額にありては内地貿易に壹億貳百七拾壹萬九千圓、外國貿易に壹億六千貳拾七萬餘圓を出超し、朝鮮貿易に四百參拾壹萬九千圓を入超したり、斯く數量に於て入超し價額に於て出超し、或は出超數量の僅少なるに其價額の尨大なるは聊か奇異の感なきに非ざるも、之れ前述の如く入貨は各種の原料に屬する低價粗製品大部を占め、出貨は高價精製品を主とするが爲に外ならず、其一噸平均價額は内地貿易出貳百五拾參圓、入六拾七圓、朝鮮貿易出參百拾六圓、入百貳拾八圓、外國貿易出四百四拾六圓、入貳百九拾八圓に當れり以て各貿易出入品種の精粗如何を察するに足らむか。

前年比較 本年中に於ける各貿易別歩合を以て前年に比するに出貨は數量價額共に内地及朝鮮貿易に於て稍減少し、外國貿易に増加し、入貨は數量に於て内地貿易に増加し、外國貿易に於て減少し、價額に於ては内地貿易に減じ、朝鮮及外國貿易に増加したり、更に實數量及價額の増減を見るに内地貿易は出貨十二萬五千噸壹億五千貳拾參萬圓、入貨二十八萬九千噸五千八百五拾

六萬圓を増加し、朝鮮貿易は移出數量に二萬二千噸を減じ價額は參百四拾八萬圓を増加し、移入は數量に於て僅少の増加を示したるに過ぎざるも價額に千四拾九萬圓を増加し、外國貿易は輸出十四萬五千噸壹億七千七百九拾五萬圓を増加し、輸入は數量に十一萬二千噸を減じ價額に七千七百六拾參萬圓を増加し、出入貨總計に於て四十二萬六千餘噸四億七千八百參拾五萬餘圓の増加を示せり、大正六年は前年に引續き歐洲戰亂の影響を受け、船腹の不足を感ずる事益々其數を加ふるものありしに不關朝鮮貿易の出貨及外國貿易の入貨に多少の減少を來したるも其出入總額に於ては増加の趨勢を辿りつゝあり。

大阪港海運集散貨物内外貿易別數量價額表

年次	内地		朝鮮		外國		計
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	
大正六年	一七四〇六八	四四〇、六五五、四四五	八七九三	二七、八三三、五六六	六、二二三	四、八〇八、五七八	一、七四〇、六八八
大正五年	一六四、四九六	二九、三九九、五七七	一〇、〇六六	二四、三九六、六四	八、五四六	二、〇〇七、七五五	一、七四〇、六八八
大正四年	一四七、八八七	二〇、〇四三、七九九	一〇、九〇四	二二、一五七、七九九	七、五九一	一、九一〇、一〇一	一、七四〇、六八八
大正三年	一四四、六九九	二九、五〇〇、四九九	一四、五七五	三三、九七四、七五	五、七〇六	一、六二〇、〇〇九	一、七四〇、六八八
大正二年	一五五、一〇一	二四、八七三、七七	一五、七〇三	二二、六九九、七九	六、三三六	一、七二七、三三四	一、七四〇、六八八
大正六年	五〇、五五五	三、七九五、五五七	二五、〇三六	三、一四一、六六	九、五九三	二、七七八、四四七	六、四八八、五九九
大正五年	四七、六五二	二、七五三、七〇〇	二四、九〇三	二、二四九、四四五	一〇、八四三	一、九二二、七〇五	五、〇〇一、七〇六
大正四年	四一、〇四五	三、七九八、三三三	三〇、五九三	三、三二七、七七	八、六四三	一、五〇一、〇〇六	四、四〇八、六六五
大正三年	四一、六一九	三、〇〇一、三三五	二〇、四一一	一、八二二、九〇	一〇、五四六	一、三三三、九〇六	三、四三六、七二一
大正二年	四六、八六三	三、〇〇一、三三五	一三、九二九	一、四二五、八七	一、一〇一、一八	一、四八〇、三五一	三、〇〇一、三三五
大正六年	六、七六五、八三	七、六五五、〇八三	三、九六六、七	五、九六六、二六一	一、九七〇、五	七、四七七、〇二	九、〇〇一、八〇三
大正五年	六、四一、四七	五、六七五、〇三	三、〇〇一、四	四、六九九、九九	一、八三三、九	四、九二〇、〇〇〇	八、五七五、〇三
大正四年	五、六八、八〇	四、六四三、四五一	四、四九四、六	四、四九四、六	一、六二二、七六	三、四四六、〇〇六	七、六六〇、〇三三
大正三年	五、四三、八〇	四、九三三、九九	三、五〇、八六	四、一七九、四九	一、六六五、一九	二、五五九、九三	七、六六〇、〇三三
大正二年	六、三二、七〇	四、八四九、四四	二、九〇、九一	三、八八五、六六	一、七四三、四三	三、七五七、九七五	八、〇一八、三三三

第二款 内地貿易貨物

一、出賃 數量價額共に全製品の六十萬九千噸貳億六千八百四拾壹萬圓を第一位とし、原料用製品の五十六萬五千噸壹億四百八拾貳萬圓之に次ぎ、原料品は三十五萬三千噸貳千九百八拾萬圓、食料品は二十一萬一千噸參千七百五拾九萬圓を算す、其主なるものは食料品にては數量價額共に砂糖の四萬六千噸九百參萬圓を第一とし、和酒の二萬六千噸五百五拾參萬圓、煙草の一萬七千噸六百六拾九萬圓、米の一萬七千噸貳百四拾萬圓、洋酒の一萬三千噸百八拾六萬圓、乾物の九千噸貳百貳拾參萬圓等之に次ぎ原料品にては各種礦物の十萬噸貳百六拾七萬圓、木材の五萬千噸貳百拾萬圓、土砂の四萬六千噸九萬圓、棉花の三萬噸千五百八拾四萬圓、石炭の二萬噸參拾六萬圓、襪襪及屑物の一萬六千噸百六拾八萬圓等にして、數量は各種礦物を價額は棉花を主位とす原料用製品は鐵材の十六萬五千噸貳千五百四萬圓、人造肥料の七萬噸九百貳拾五萬圓、各種肥料の六萬七千噸五百七拾六萬圓、金屬材の五萬噸千九拾貳萬圓、煉瓦及瓦の三萬八千噸貳拾壹萬圓、工業用藥品の三萬四千噸五百五拾九萬圓、綿糸の三萬一千噸貳千貳百拾五萬圓、加工木材の二萬七千噸貳百拾參萬圓、染塗料の一萬五千噸千貳拾四萬圓等にして、數量價額共に鐵材を首位とし之に次ぐは數量に於て人造肥料、價額に於て綿糸とす、全製品は雜貨の十五萬一千噸六千五百八拾貳萬圓、鐵製品の六萬五千噸千四百貳拾五萬圓、金屬製品の五萬二千噸四千百參拾參萬圓、綿布類の三萬六千噸參千八百八拾五萬圓、容器の三萬二千噸貳百七拾九萬圓、麻苧製品の貳萬四千噸九百六拾六萬圓、硝子及同製品の二萬二千噸參百拾參萬圓、石油の一萬八千噸參百六拾萬圓等にして數量價額共に雜貨を首位に推し、之に次ぐは數量に於ては鐵製品を價額に於ては金屬製品を推す。

二、入賃 數量は原料品に於て其六割九分を占め、原料用製品の一割三分食料品の一割一分之に次ぎ全製品は七分弱に過ぎず價額は正反對の現象を呈し全製品二割九分、原料用製品二割七分強、食料品二割三分弱、原料品二割一分の比に當れり、其主なるものを擧ぐれば、食料品に於ては砂糖の十四萬八千噸貳千參百貳拾參萬圓を首とし、米の十二萬二千噸千六百九拾四萬圓、果實の四萬九千噸貳百七拾壹萬圓、和酒の四萬七千噸千拾五萬圓、乾鹽魚の三萬五千噸五百六拾四萬圓、鮮魚の三萬四千噸貳百貳萬圓、蔬菜の二萬五千噸四拾九萬圓、煙草の一萬七千噸參百九拾貳萬圓之に次ぎ、原料品に於ては石炭の二百四十萬四千噸四千

貳百七萬圓を主位とし、之に次ぐを木材の二十六萬六千噸千九拾參萬圓、土砂の二十五萬三千噸五拾萬圓、薪炭の二十三萬九千噸百七拾四萬圓、石材の十八萬噸百八萬圓、各種礦物の二萬四千噸六拾六萬圓、棉花の一萬七千噸八百八拾六萬圓等とし、原料用製品にありては鐵材の二十二萬四千噸參千貳百八拾貳萬圓、金屬材の十五萬七千噸五百八拾參萬圓、煉瓦及瓦の七萬九千噸四拾參萬圓、綿糸の四萬四千噸參千百拾八萬圓、加工木材の三萬九千噸參百七萬圓、工業用藥品の三萬三千噸四百八拾壹萬圓等を算し、全製品にありては雜貨の八萬噸參千參百貳拾五萬圓、和紙の五萬三千噸千八百貳拾壹萬圓、疊表及産の三萬五千噸貳百八拾四萬圓、鐵製品の二萬七千噸五百八拾八萬圓、繩以類の一萬八千噸五拾八萬圓、硝子及同製品の一萬千噸百六萬圓、容器の一萬噸八拾七萬圓等とす。

三、前年比較 食料品の出貨は米、砂糖、塩、和酒、洋酒、煙草、海草等に増加し、豆、雜穀、菓子、蔬菜、鮮魚、乾捕魚、乾物、穀粉及澱粉等に減少を示せるも總額に於て大差なく、同入貨は米、砂糖、和酒、洋酒、蔬菜、鮮魚等に増加したるも他は悉く減少したり特に果實、鹽、醸造品等に於て甚しく總額に五萬二千噸の減少を來せり、原料品の出貨は増加せるもの九種減少せるもの八種にして總數量に僅少の減少を示せるも、入貨は増加せるもの七種減少せるもの十種にして差引三十九萬千噸を増加し、就中工業原料たる石炭は三十二萬八千噸を、建築用材たる石材は一萬九千噸、土砂は八萬四千噸の大増加を示せり、原料用製品の出貨は九萬噸を増加し、入貨は僅少の減少を示せり、出貨中増加の主なるものは鐵材、金屬材、煉瓦及瓦、各種肥料、油脂及蠟等にして、其減少したるものはセメント、人造肥料、綿糸、染塗料等とす、入貨中の増加したるは鐵材、金屬材に著しく之に次ぐは人造肥料、加工木材、綿糸等とし、減少したるは煉瓦及瓦、各種肥料、油脂及蠟、染塗料、工業用藥品等とす、全製品の出貨は石油、繩以類、麻苧製品、燐寸、金屬線、金屬製品、竹及籐製品、綿布類、雜貨等が増加し他の各品種に減少したるも總數量に四萬三千餘噸の増加を示し、同入貨は繩以類、金屬線、金屬製品、硝子及同製品、綿布類に増加せるも他の各品種に減少し其總數量に四萬三千噸の減少を來せり。

大阪港海運内地貿易貨物品別數量價額表

品 種 別	出 貨				入 貨			
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年
食料品	三三,二二三	三〇,七四六	三三,〇九六	三三,四四七	五八,六五五	六〇,八四三	六六,二七六	六六,一八四
米	一七,〇三三	一八,〇〇八	一八,七四五	一七,〇一九	二二,〇八五	二二,〇八五	二二,〇八五	二二,〇八五
豆	七,七九二	七,六六八	七,七〇〇	七,七〇〇	一〇,六八五	一〇,六八五	一〇,六八五	一〇,六八五
雜穀	三,五三二	三,五三二	三,五三二	三,五三二	三,五三二	三,五三二	三,五三二	三,五三二
砂糖	六,九七九	六,八三三	六,八三三	六,八三三	六,八三三	六,八三三	六,八三三	六,八三三
菓子	九,〇七〇	八,五三六	八,五三六	八,五三六	八,五三六	八,五三六	八,五三六	八,五三六
鹽	三,九一九	三,七五三	三,七五三	三,七五三	三,七五三	三,七五三	三,七五三	三,七五三
和酒	三,六〇三	三,五五五	三,五五五	三,五五五	三,五五五	三,五五五	三,五五五	三,五五五
洋酒	一,八六三	一,八六三	一,八六三	一,八六三	一,八六三	一,八六三	一,八六三	一,八六三
茶	一,三三〇	一,三三〇	一,三三〇	一,三三〇	一,三三〇	一,三三〇	一,三三〇	一,三三〇
清涼飲料品	五,四四三	五,四四三	五,四四三	五,四四三	五,四四三	五,四四三	五,四四三	五,四四三
煙草	一,七七一	一,七七一	一,七七一	一,七七一	一,七七一	一,七七一	一,七七一	一,七七一
醸造品	八,八九二	八,八九二	八,八九二	八,八九二	八,八九二	八,八九二	八,八九二	八,八九二
蔬菜	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二
果實	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二	二,二〇二
鮮魚	八,八八	八,八八	八,八八	八,八八	八,八八	八,八八	八,八八	八,八八
乾魚	六,七七一	六,七七一	六,七七一	六,七七一	六,七七一	六,七七一	六,七七一	六,七七一
乾捕魚	九,二一九	九,二一九	九,二一九	九,二一九	九,二一九	九,二一九	九,二一九	九,二一九
穀粉及澱粉	四,八〇〇	四,八〇〇	四,八〇〇	四,八〇〇	四,八〇〇	四,八〇〇	四,八〇〇	四,八〇〇
昆布	三,六五五	三,六五五	三,六五五	三,六五五	三,六五五	三,六五五	三,六五五	三,六五五
海藻	一,四九九	一,四九九	一,四九九	一,四九九	一,四九九	一,四九九	一,四九九	一,四九九
其他	一〇,五九九	一〇,五九九	一〇,五九九	一〇,五九九	一〇,五九九	一〇,五九九	一〇,五九九	一〇,五九九

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
石炭	20,770	7,870	7,000	4,390	5,580	22,400	33,600	17,000	17,000	21,000
コークス	3,500	1,630	1,500	1,600	1,500	4,000	1,900	1,000	1,000	4,000
燐灰石	2,000	9,600	2,200	4,000	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
其他礦物	10,000	2,600	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
土及砂	1,500	7,000	3,000	8,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
木材	4,600	3,900	2,700	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300
竹材及籐	5,300	6,900	4,900	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
薪炭	3,800	2,200	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
棉花	3,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
棉實	3,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
襪及屑物	7,500	8,000	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
獸皮及獸骨	1,600	1,800	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
獸毛	3,700	8,300	2,900	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600
麻苧及シロ	4,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
茶子	3,300	3,000	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
其他	2,000	1,300	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
原料用製品	2,000	1,300	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
煉瓦及瓦	3,800	2,600	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
煉瓦	3,800	2,600	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
瓦	3,800	2,600	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
金	5,500	4,800	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
鐵	1,500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
其他	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
人造肥料	7,000	6,600	6,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500
豆粕肥料	4,600	3,300	4,800	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
其他肥料	3,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
經木及麥稈	3,200	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
加工作木	2,700	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
其他	3,200	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
糸	3,200	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
其他	3,200	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800
油脂及蠟	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
染料	1,500	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700
工業用藥品	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400
其他	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400	3,400
全製	6,900	6,600	6,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500
礦油	4,900	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
石油	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
石炭油	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
燐表及産	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
繩	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
麻苧製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
管	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
鐵製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
鐵製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
金製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
金屬製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
金屬製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
金屬製	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
電氣用品	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700
竹及藤製品	1,800	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
硝子及同製品	三六八〇	三三三六	二九七五	二九六二	三六五九	二〇八八	五五七	四七三	四〇〇	四九二
皮革製品	一三〇	一四八五	一五三三	一九五二	二五〇〇	三六	六七	七三	五九	二八
護謄製品	一三九七	七〇七	六三三	六〇〇	六五	五九七五	一三	一〇	一七	一八
漆器	五三七七	五九七	九三三	七〇七	七三三	一五〇	一〇	二〇	二〇	二〇
陶磁器	一四一五	三三九一	二五三	二五三	一五〇	五五〇	三三	三三	三三	三三
荒磁物	一七五七	二二七	二二二	一六七	一五〇	一七	一七	一七	一七	一七
刷子及刷毛	四六	五五	四〇	四七	二七	二	二	二	二	二
家布類	五七一	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
綿服太物類	二六六六	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七
洋太物類	二九四九	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七	二八〇七
綿糸	二九七七	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇	二七〇〇
莫大小及タオル	七三〇〇	九〇八	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
被服	四一〇	五九六	七七	六五七	七〇七	二八	二八	二八	二八	二八
洋傘	六六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
帽子	二八三	三六八	五七〇	五九〇	五九〇	三三	三三	三三	三三	三三
石類	五二	五九	六二	五七	五七	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
小間物類	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
文房具	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
玩具	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
和紙	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
洋紙	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
藥品	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇
火藥	三九	四九	六八	七二	七二	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇

第三款 朝鮮貿易貨物

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
雜器	四〇三	三九三	四六三	四二九	八七六	二九二	四〇九	四四四	五〇	六八
容具	三九四	三六三	四〇一	三五四	三五四	八七九	一六九	三五四	二六五	一六五
貨物	五二二	九七	一〇七	八九	二五九	八三三	八五三	五二〇	五九七	五七六
計	一七四〇	一六九六	一四七五	一四七五	一四七五	一四七五	一四七五	一四七五	一四七五	一四七五
金銀塊寶石(個)	三五	二五	一六	一六	九六〇	三	六二	三六	四七	四〇
種子及苗木(噸)	一四七	二五七	二九四	一五八	一三三	一六九	二〇八	九八	一七六	二二六
生鳥(籠)	三三	五九	六六	六二	一〇七	一〇七	六八	一〇七	一〇七	八二
牛馬(頭)	一五八	三	三	七	二	三	二	二	二	二

一、移出 内地出貨と同じく數量價額共に全製品を第一とし數量の五割五分價額の七割一分を占め、原料用製品は總量の二割五分總價の一割八分、食料品は總量の一割一分總價の六分に相當し、原料品は僅かに總量の一割總價の五分を有するのみ、其主なるものは食料品にては和酒の千八百噸四拾萬圓、洋酒の千八百噸貳拾參萬圓、清涼飲料品の千二百噸拾萬圓、原料品にては木材の三千二百噸貳拾萬圓、棉花の千四百噸七拾參萬圓、原料用製品にては鐵材の四千八百噸七拾參萬圓、セメントの千六百噸四萬圓、煉瓦及瓦の千四百噸八千圓、綿糸の千四百噸百參萬圓、工業用藥品の千四百噸貳拾萬圓、金屬材の千噸貳拾萬圓、全製品にては綿布類の七千噸七拾五萬圓、鐵製品五千五百噸百貳拾壹萬圓、燐寸の四千九百噸四拾七萬圓、洋紙の三千噸九拾九萬圓、鐵管の二千七百噸七拾五萬圓等にして數量價額共に綿布類を以て首位とし鐵製品之に亞ぐ。

二、移入 食料品中の米、豆、雜穀、乾鹽魚、海草、原料品中の雜礦物、棉花、棉實、獸皮及獸骨、原料用製品中の雜肥料、鐵材、金屬材、油脂及蠟、全製品中の藥品等の數品種を除けば殆んど移出品の積戻に屬し數ふるに足らず、其主なるものを舉ぐれば米の十四萬九千噸千五百八拾五萬圓を大宗とし、豆の四萬二千噸四百九拾參萬圓、棉花の一萬噸六百拾九萬圓、棉實の一萬

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
繩	2109	1988	1078	1700	3733	224	19	3	4	5
麻	675	545	596	864	239	124	1	1	1	2
織	493	590	670	765	636	1	1	1	1	1
織製	2140	753	1466	565	2847	5	4	2	2	2
鐵製	551	409	820	1001	1001	5	2	3	1	1
金製	87	109	1000	226	333	1	1	1	1	1
金屬製	71	49	399	73	297	1	1	1	1	1
電氣用品	33	39	11	34	11	1	1	1	1	1
竹及藤製品	104	33	27	33	27	1	1	1	1	1
硝子及同製品	107	10	7	15	4	1	1	1	1	1
皮革製品	6	3	2	4	1	1	1	1	1	1
護膜製品	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
漆器	14	1	1	1	1	1	1	1	1	1
陶磁器	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1
荒磁物	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1
刷子及刷毛	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1
家布類	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1
綿服太物類	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1
洋太物類	11	8	2	1	1	1	1	1	1	1
綿物類	3	7	1	1	1	1	1	1	1	1
莫大小及タオル	3	4	1	1	1	1	1	1	1	1
被服	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1
洋傘	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
原料用製品	3306	2367	2277	2679	3077	833	1279	1007	1544	2588
鐵材	489	667	654	907	2612	1005	334	1558	235	268
金材	101	89	65	307	162	1	1	1	1	1
セメント	163	67	40	58	104	1	1	1	1	1
煉瓦及瓦	199	47	45	58	104	1	1	1	1	1
人造肥料	277	363	569	103	897	1	1	1	1	1
豆粕肥料	29	63	78	106	135	1	1	1	1	1
其他肥料	17	83	78	106	135	1	1	1	1	1
細木及麥稈真田	24	33	51	78	106	1	1	1	1	1
加工木材	80	83	103	106	135	1	1	1	1	1
綿糸	147	103	103	106	135	1	1	1	1	1
其他糸	43	45	45	45	45	1	1	1	1	1
油脂及蠟	76	69	83	73	87	1	1	1	1	1
染料	31	88	73	56	73	1	1	1	1	1
工業用藥品	14	8	7	7	7	1	1	1	1	1
其他	67	58	68	63	73	1	1	1	1	1
全製品	47	61	61	61	61	1	1	1	1	1
石炭	73	83	83	83	83	1	1	1	1	1
石油	287	240	193	187	205	1	1	1	1	1
疊表及産	378	38	27	27	27	1	1	1	1	1

品種別	出						入					
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正一年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	
帽子	八九	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	
石類	四七	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	一八三	
小間物	六四七	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	三〇四	
文房具	一〇四	四八	四八	四八	四八	四八	四八	四八	四八	四八	四八	
玩具	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	
和紙	六五七	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	
洋紙	三二五	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	
藥品	九	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	
火車	五九七	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
容車	二五	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
雜貨	三四九	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
計	八七三	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六	
金銀塊寶石(個)												
種子及苗木(噸)												
生鳥(籠)												
牛馬(頭)												

第四款 外國貿易貨物

一、輸出 において其第一位は全製品にして数量の五割五分價額の六割七分を占め、原料用製品に次ぎ数量の二割九分價額の二割八分を有し、食料品は数量の一割三分價額の四分、原料品は僅かに数量の三分價額の一分に相當するのみ、之に依て之

を見れば外國輸出貨物は殆んど製造加工品に限らるゝものと云ふべし。

其主なるものを挙げれば食料品にては數量價額共に砂糖の三萬七千噸六百拾八萬圓を首とし、穀粉及澱粉の一萬二千噸貳百拾五萬圓、豆の八千噸百參拾四萬圓、洋酒の七千噸九拾六萬圓、果實の六千噸六拾壹萬圓、和酒の五千噸百四拾八萬圓、米の五千噸七拾七萬圓、蔬菜の五千噸貳拾六萬圓等之に次ぎ、原料品にては木材の一萬二千噸九拾壹萬圓、棉花の二千噸百六拾七萬圓稍見るべきあるのみ、原料用製品にては數量價額共綿糸の七萬九千噸五千五百貳拾七萬圓を最とし、金屬材の六萬千噸參千六百參拾壹萬圓、油脂及蠟の二萬四千噸七百八拾五萬圓、工業用藥品の一萬八千噸貳百七拾九萬圓、加工木材の一萬八千噸百四拾貳萬圓等之に次ぎ、全製品にては綿布類の十萬噸壹億五百四拾九萬圓を冠とし、燐寸の八萬五千噸八百貳拾壹萬圓、硝子及同製品の六萬九千噸九百四拾五萬圓、雜貨の五萬六千噸貳千六百八拾四萬圓、鐵製品の二萬五千噸六百五拾六圓、吳服太物類の二萬二千噸四千參百四萬圓、洋紙の二萬千噸六百八拾七萬圓、莫大小及タラルの一萬七千噸千參百七拾六萬圓、藥品の一萬三千噸七百四拾五萬圓、陶磁器の一萬三千噸參百五萬圓、綿ネルの一萬噸九百四拾壹萬圓、小間物類の一萬噸六百六拾參萬圓等之に次ぎ、其他各品種を通じ多量の出貨をなせり、殊に價額の著大なるは全製品の特徴とす。

二、輸入 數量にありては原料用製品を第一位とし五割二分四十八萬噸を算し、原料品之に次ぎ三割八分三十五萬一千噸を算す、然れ共價額にありては原料品を最とし五割五分壹億五千九拾八萬圓、原料用製品二割八分七千六百貳拾萬圓にして正反對の現象を示せり、斯く外國原料品に限り價額の高位なるは夥多の棉花の輸入あるによる、食料品は數量僅かに四分三萬九千噸價額二分五九拾貳萬圓、全製品は數量六分五萬四千噸に過ぎざるも價額は一割五分四千貳百六拾四萬圓を算せり。

其主なるものは食料品にては砂糖の一萬五千噸貳百五拾四萬圓、豆の一萬二千噸百四拾七萬圓、原料品にては棉花の十九萬噸壹億參千九百七拾九萬圓を首とし、石炭の五萬二千噸九拾貳萬圓、燐礦石の二萬八千噸九拾貳萬圓、棉實の二萬二千噸百貳拾貳萬圓、木材の一萬四千噸百五萬圓等之に次ぎ、原料用製品にては鐵材の十五萬二千噸參千百參拾七萬圓、工業用藥品の十一萬六千噸千六百八拾萬圓、人造肥料の八萬噸九百拾貳萬圓、豆粕肥料の五萬八千噸貳百萬圓、金屬材の五萬五千噸九百五拾壹萬圓等を擧ぐべく、全製品にては鐵製品の一萬二千噸五百七萬圓、雜貨の七千噸千貳拾四萬圓、石油の七千噸五拾九萬圓、鐵管の五千

噸百六拾萬圓、玩具の五千噸八百拾八萬圓等價額に於て稍見るべきも數量に於ては謂ふに足るものなし。

三、前年比較 輸出は食料品にありては米及乾物の著しく減少して砂糖、穀粉及澱粉の増加したる外増減共に云ふに足らず、原料品は竹材及藤、薪炭の減少したる外一齊に増加し、原料用製品はセメント、人造肥料、經木及麥稈真田、綿糸等に多少の減少を來したるも其他の諸品種は増加し就中鐵材、金屬材の増加著しく、全製品は減少したるもの十六種の中硝子及同製品、荒物家具、莫大小及タタル、洋傘、雜貨類等の減少數尠ながらざりしも、増加したるもの二十三種就中礦油、石油、燐寸、鐵管、鐵製品、金屬線、電氣用品、皮革製品、綿布類、吳服太物類、綿ネル、石鹼、和洋紙、藥品等に大増加をなし從て總數に増加を示せり、輸入は食料品にては、雜穀、菓子、和酒、洋酒、乾物、昆布等に僅少の増加をなしたるも他の品種は一齊に減少し、原料品は石炭、コークス、燐礦石、石材、木材、棉花、襪襪及屑物等に増加したるも他の諸品種に減少し、原料用製品は、鐵材の減少甚しかりしを以て金屬材、人造肥料、工業用藥品等の増加著しきものありたるも總數に大差なく、全製品に於て増加したるは鐵管、鐵製品、玩具等にして、減少したるは蠟表及炭、金屬線、和紙、洋紙、藥品等にして其他の諸品種に於ける増減數は謂ふに足らず。

大阪海運外國貿易貨物品別數量價額表

品種別	出		入	
	數量	價額	數量	價額
食料品	三三三,七四〇	一九,〇三三,五五〇	三三三,七四〇	一九,〇三三,五五〇
米	五,〇三三	七,七六七,七〇〇	五,〇三三	七,七六七,七〇〇
豆	八,〇九七	一三,四四一,一〇〇	八,〇九七	一三,四四一,一〇〇
雜穀	三,〇六六	四,八八五,九五〇	三,〇六六	四,八八五,九五〇
砂糖	三,七五三	六,一八六,六〇〇	三,七五三	六,一八六,六〇〇
菓子	八,八三三	一四,八八八,八〇〇	八,八三三	一四,八八八,八〇〇
藥	二,四八七	三,八四四,七〇〇	二,四八七	三,八四四,七〇〇
鹽	一,五七六	一,四六五,五〇〇	一,五七六	一,四六五,五〇〇
酒	七,三三三	一四,八四七,〇〇〇	七,三三三	一四,八四七,〇〇〇

原料品	出		入	
	數量	價額	數量	價額
洋酒	七,九三三	一六,六六六,六〇〇	七,九三三	一六,六六六,六〇〇
茶	五,五七〇	一三,三三三,三〇〇	五,五七〇	一三,三三三,三〇〇
清涼飲料品	一,二五七	二,〇〇〇,〇〇〇	一,二五七	二,〇〇〇,〇〇〇
煙草	六,四七〇	一四,〇〇〇,〇〇〇	六,四七〇	一四,〇〇〇,〇〇〇
鹽造	四,七〇〇	六,〇〇〇,〇〇〇	四,七〇〇	六,〇〇〇,〇〇〇
菓實	五,四四三	一〇,〇〇〇,〇〇〇	五,四四三	一〇,〇〇〇,〇〇〇
鮮魚	六,八七七	一〇,〇〇〇,〇〇〇	六,八七七	一〇,〇〇〇,〇〇〇
乾魚	一,一〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,一〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
乾物	三,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇	三,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇
穀粉及澱粉	三,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇	三,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇
昆布	四,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇	四,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他	四,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇	四,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇
海草	六,七七	一〇,〇〇〇,〇〇〇	六,七七	一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他	一,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,三三三	一〇,〇〇〇,〇〇〇
石炭	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
コークス	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
燐礦石	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他礦物	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
其他	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
土砂	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
木材	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
竹材及藤	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
薪炭	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
棉花	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇

品種別	出					入				
	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年	大正六年	大正五年	大正四年	大正三年	大正二年
綿	10,133	9,400	6,733	3,645	3,645	1,975	1,975	1,975	1,975	1,975
莫大小及タオル	17,433	17,433	17,433	17,433	17,433	17,433	17,433	17,433	17,433	17,433
被服	2,406	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781
洋傘	8,455	6,075	3,678	3,678	3,678	3,678	3,678	3,678	3,678	3,678
朝服	1,488	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
石類	6,671	3,877	2,667	2,667	2,667	2,667	2,667	2,667	2,667	2,667
小問物	10,136	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671
文具	4,570	2,001	2,001	2,001	2,001	2,001	2,001	2,001	2,001	2,001
玩具	3,111	1,270	1,270	1,270	1,270	1,270	1,270	1,270	1,270	1,270
和紙	9,184	2,893	2,893	2,893	2,893	2,893	2,893	2,893	2,893	2,893
洋紙	2,280	6,671	1,776	1,776	1,776	1,776	1,776	1,776	1,776	1,776
薬品	13,551	7,456	5,577	5,577	5,577	5,577	5,577	5,577	5,577	5,577
火薬	2,99	7,774	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671
車輻	7,77	1,999	7,77	7,77	7,77	7,77	7,77	7,77	7,77	7,77
容器	2,551	2,607	3,333	3,333	3,333	3,333	3,333	3,333	3,333	3,333
雜貨	5,655	2,699	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671	6,671
計	98,133	88,540	75,731	57,121	57,121	95,933	101,000	86,790	110,000	110,000
金銀塊寶石(個)										
種子及苗木(噸)										
生鳥(籠)										
牛馬(頭)										

第五款 税關統計上の對外貿易

一、大阪港 大藏省統計による大阪港外國貿易は、單に大阪税關に於て手數せられたる、即ち大阪港外國貿易の一部を示せるに過ぎざるも、神戸港通關の大阪貨物をも包含せる事實の貿易は既往に遡つて統計の徴すべきものなきを以て、茲の税關統計により對外貿易上の大阪港發展の道程を示す所あらむとす。

明治元年以降大阪港外國貿易年次表

(大阪税關取扱の分)

年次	輸出入		計	輸出入		計	輸出入超過額 △印入超
	輸出	輸入		輸出	輸入		
明治元年	6,000	3,500	9,500	8,500	1,000	△	
同二年	11,900	1,600	13,500	11,500	2,000	△	
同三年	11,300	2,200	13,500	11,500	2,000	△	
同四年	14,800	6,900	21,700	19,900	1,800	△	
同五年	12,900	6,800	19,700	17,700	2,000	△	
同六年	9,600	4,900	14,500	13,500	1,000	△	
同七年	6,600	3,800	10,400	9,400	1,000	△	
同八年	3,500	2,400	5,900	5,400	500	△	
同九年	10,900	4,500	15,400	14,400	1,000	△	
同十年	8,100	5,300	13,400	12,400	1,000	△	
同十一年	2,900	1,800	4,700	4,200	500	△	
同十二年	3,500	2,400	5,900	5,400	500	△	
同十三年	4,500	3,000	7,500	6,500	1,000	△	
同十四年	6,300	4,200	10,500	9,500	1,000	△	
同十五年	4,800	3,000	7,800	6,800	1,000	△	
同十六年	6,500	4,000	10,500	9,500	1,000	△	
同十七年	8,100	5,300	13,400	12,400	1,000	△	
同十八年	10,900	4,500	15,400	14,400	1,000	△	
同十九年	12,900	6,800	19,700	17,700	2,000	△	
同二十年	14,800	6,900	21,700	19,900	1,800	△	
同二十一年	11,300	2,200	13,500	11,500	2,000	△	
同二十二年	11,900	1,600	13,500	11,500	2,000	△	
同二十三年	6,000	3,500	9,500	8,500	1,000	△	

年次	輸出	輸入	計	輸出入超過額 △印入超	年次	輸出	輸入	計	輸出入超過額 △印入超
明治三三年	九六六五五	九四一四七	一九〇八〇二	二六四〇八	明治四二年	四七〇八〇	三三〇三六	八〇一一六	一三九四四
三四年	二四六九五	二〇六六七	四五三三二	四五三三二	同四三年	五五〇二四	三〇九八七	八六〇一	二一九三六
三五年	二五〇五九	二一七五七	四五三〇二	三五五四五	同四四年	六〇六六九	三〇六八七	三〇九八二	三〇九八二
三六年	一八三五四九	一六〇六八	三四九八七	一八八八二	大正元年	八三〇八二	三〇六八七	五二三九五	五二三九五
三七年	三〇九〇五	一六〇六八	一四八三七	一八八八二	同二年	九〇七九三	三〇六八七	一二一四八〇	五九九六三
三八年	五五九八〇	一八四九三	七四四七三	三三三三〇	同三年	九〇七九三	三〇六八七	一二一四八〇	五九九六三
三九年	五五九八〇	二〇七八七	七四四七三	三三三三〇	同四年	九〇七九三	三〇六八七	一二一四八〇	五九九六三
四〇年	六〇〇七七	三〇七八七	九〇九六四	三〇九八二	同五年	九〇七九三	三〇六八七	一二一四八〇	五九九六三
四一年	四九四八七	三〇七八七	七八八二	一九〇七四	同六年	九〇七九三	三〇六八七	一二一四八〇	五九九六三

大阪港輸出入重要品價額累年對照表 (大阪税關取扱の分)

年次	米	豆類	棉花	砂糖	麻苧類
明治一八年	三〇九	一七三	一〇	一〇	一〇
一九年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二〇年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二一年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二二年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二三年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二四年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二五年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二六年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二七年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇
二八年	一〇〇	一〇	一〇	一〇	一〇

年次	米	豆類	棉花	砂糖	麻苧類
二九年	二五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三〇年	五五八四九	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三一年	八八五八一	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三二年	二二六八二〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三三年	一九九〇七	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三四年	二八五八〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三五年	一四六九〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三六年	二二〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三七年	四〇〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三八年	六五八三七	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三九年	五五五五五	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
四〇年	八五九五三	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
四一年	六九二〇六	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
四二年	九〇九九八	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
四三年	三三七三九	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
四四年	一三五九八	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
大正元年	一九九六五	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
二年	三三〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
三年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
四年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
五年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
六年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
七年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
八年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
九年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三
十年	二六〇〇〇	一五三三三	一五三三三	一五三三三	一五三三三

備考 明治四十四年以降移出入を含む、前表亦同
 二、各港貿易額 大正六年中我國の對外貿易額は輸移出拾六億八千四百參拾八萬餘圓、輸移入拾億九千五百五拾貳萬餘圓、合計貳拾七億七千九百九拾萬餘圓にして、重要各港に於ける貿易額を見るに輸移出にありては横濱第一位を占め四割弱、神戸之に

次ぎ二割八分八厘、大阪は一割七分五厘に當り、輸移入にありては神戸第一位を占め四割九分一厘、横濱は二割七分、大阪は一割四分七厘を有し、輸移出入總額に於ては神戸は三割六分八厘、横濱三割四分九厘にして、何れも總額の三分の一以上を占め、大阪は一割四分七厘を有し出入共に第三位にあり。

對外貿易總價額各港累年比較表 (稅關統計に依る)

年次	大阪	神戸	横濱	長崎	門司	兩館	其他諸港	合計
明治三十七年	3,990,534	4,796,764	12,039,434	4,305,545	13,000,007	2,042,264	1,977,300	32,143,847
同三十八年	5,528,808	4,485,659	15,555,293	4,329,950	14,795,433	2,365,540	1,413,540	34,479,123
同三十九年	5,990,337	11,065,955	20,087,745	5,527,744	18,776,077	2,998,950	2,152,164	38,775,858
同四十年	6,077,677	10,668,855	22,588,650	6,649,944	19,099,953	2,688,950	3,844,757	41,313,786
同四十一年	4,948,877	4,421,753	17,088,900	3,774,399	14,949,800	2,550,350	3,649,950	33,433,579
同四十二年	4,784,808	10,668,855	17,088,900	3,881,664	14,000,000	1,998,950	4,000,000	31,313,117
同四十三年	5,528,808	3,392,232	13,566,110	3,392,232	11,000,000	2,566,377	4,912,000	27,813,559
同四十四年	6,266,351	3,328,688	13,021,990	3,677,744	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
大正元年	8,088,222	1,550,000	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同二年	9,977,955	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三年	9,977,955	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四年	9,977,955	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同五年	1,739,950	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同六年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
明治三十七年	1,677,953	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三十八年	1,899,832	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三十九年	2,868,725	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十年	3,333,333	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十一年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十二年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十四年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
大正元年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同二年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同五年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同六年	2,990,534	1,739,950	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559

年次	大阪	神戸	横濱	長崎	門司	兩館	其他諸港	合計
明治三十七年	4,777,644	3,523,239	11,000,000	2,500,000	10,000,000	1,500,000	1,000,000	24,200,883
同三十八年	7,338,000	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三十九年	8,768,943	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十年	6,469,351	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十一年	7,212,331	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十二年	7,212,331	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十四年	8,768,943	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
大正元年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同二年	14,933,333	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三年	14,933,333	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四年	14,933,333	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同五年	14,933,333	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同六年	14,933,333	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
明治三十七年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三十八年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三十九年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十一年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十二年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四十四年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
大正元年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同二年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同三年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同四年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同五年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559
同六年	11,700,673	3,333,333	13,000,000	3,000,000	11,000,000	1,925,276	4,912,000	27,813,559

三、各港貿易増進率 前項各港貿易額を其増進率に徴するときは、反對の結果を呈するを見る、即ち明治三十六年より大正六年に至る十五箇年間に於て神戸は出四十三割六分弱、入二十四割八分強、出入合計三十一割八分弱、横濱は出三十五割九分強、入十六割七分弱、出入合計二十七割六分強を増加し其増進率は敢て尠なりと謂ふべからざるも、之れを全國總貿易額の増加率に比するに神戸に於ける輸移入が漸く伯仲の間に達したるのみにして、他は何れも不及もの速きに反し、大阪は出百五十割八分強、入五十八割九分弱、出入合計百七割四分弱の増加を示せり、尤も此間に於ける大阪港は築港開放により爾後兩三年間の激増に因るもの多きを以て、開放前に屬する明治三十六年を基礎とし之を常態と認むるは聊か妥當を缺ぐの嫌なきにあらざるも亦以て築港の効果の偉大なるを窺知するに足るべし、然も大正元年以降六年に至る六年間に於て出入共に三倍半に達する大増加を示せるを見れば、爾後經濟界の狀勢による時々の消長は免れざるべきも概して此趨勢を持續するものなるべし。

各港外國貿易増加歩合表

(明治三十六年を100とす)

年次	全國		大阪		神戸		横濱		計	
	出	入	出	入	出	入	出	入	出	入
明治三十七年	125.4	125.4	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同三十八年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同三十九年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十一年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十二年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十三年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十四年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十五年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四十六年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
大正元年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同二年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同三年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同四年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同五年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1
同六年	121.1	121.1	95.3	126.1	127.0	103.8	123.1	123.1	123.1	123.1

第三節 季節集散狀態

第一款 月別集散數量及價格

海運の季節に依る集散狀態は比年一、二兩月間は多少の減少を示し三月より逐次増加して五月に至り、爾後夏枯期に減少を來し九月に至り再び遞増を示し十二月に至り旺盛を極むるを常態とす、然るに當期は前年に引續き歐洲戰局の發展するに伴ひ、物質供給杜絶の爲め我貨の新販路は日々に擴張せられ加ふるに軍需品の供給を我に仰ぐあり、内外貿易共に荷動き旺盛にして前年末に引續き一月に於ても尙且増加を示すが如き好況を呈せり。

即ち一月は出入九十二萬七千噸にして前年十二月に比し二千餘噸を増加し、二月は八十三萬九千噸にして最低位にありと雖も之れを前年に比するに其最高潮時たる十二月を除けば悉く其下位にあり、三、四月漸次遞増し五月に至り一躍百十二萬餘噸に上り、六、七兩月は夏枯期に向ひ漸減したるも尙六月は九十五萬三千噸、七月は八十九萬六千噸を算し、八月以降再び逐次増加して十一月に至り百十六萬四千噸に上り本年に於ける最高潮を示し、十二月は一萬噸の減少を示せるも是れを本年の最低たる二月に比し三十一萬五千噸、昨年最高潮時たる十二月に比するも尙二十二萬九千噸の大差を示せり、以て如何に物資集散の狀態の激瀾たりしかを知るに足らん、是れを出入別に見る時は最高は出入共に十一月にして十二月之れに次ぎ、最低は出貨は二月、入貨は三月なりし、例年十二月は歲末荷動時として出入共に最高潮時に屬し、最低時は出貨に於ては七、八月の夏枯期に、入貨に於ては北支、北鮮等の結氷休船期にあるを常とするに、本年は歐洲戰亂に基く世界的物資供給關係の變動に因り上述の如き結果を齎したるものなるべし。

大正大阪海運集散貨物月別數量表

(△印減)

大出	出入別												計
	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	
貨	49,666	33,777	50,666	49,666	50,666	49,666	49,666	49,666	49,666	49,666	49,666	49,666	49,666

出入別	正六		正五		減増
	入	出	入	出	
一月	四七九〇	一四四〇	五〇〇〇	一八四〇	△一六〇〇
二月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
三月	三七一〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
四月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
五月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
六月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
七月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
八月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
九月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
十月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
十一月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
十二月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇
計	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	△一六〇〇

更に是等の季節關係を内外貿易別に觀るに、内地貿易に於ける出貨は一月の十四萬九千噸より二月は十二萬八千噸に落下して本年の最低位を示し、三月に至り復して十四萬八千噸となり四月尙好況を持し、五月以降漸減して七月に至り十三萬二千噸となり、八月以降遞増して十二月に至り十七萬二千噸に達し最高を録せり、入貨は一月の三十七萬三千噸より漸減して三月の三十萬七千噸となり、四月は増して三十八萬八千噸となり五月に至り激増して五十四萬二千噸に達し最高を示し、六月より漸減して七月に至り最低位二十八萬千噸となり、八月再び激増して四十五萬九千噸となり爾後各月高低ありと雖も概して増加の趨勢を辿り、十二月に至り四十九萬七千噸に達したり、此出入年計を前年に比するに出貨は十二萬五千噸を、入貨は三十二萬八千噸を各増加せり。

朝鮮貿易貨物の移出は一月の四千七百噸を最低とし、逐次増加して五月の九千七百噸を最高とし、六、七兩月遞減し八月以降十二月迄再び遞増したるも、之を前年に比するに一月は六千六百噸、二月は八百噸を減じ、三月より七月に至る各月に相當の増加を示したるも八月以降の五箇月間は各月二千乃至七千噸の減少を示し年計に二萬二千噸を減少したり、移入は一月の四萬四千噸を最高とし、遞減して四月に稍増加したるも爾後八月迄不振を極め落下して七千七百噸となり最低位を録し、九月以降遞増し十二月は三萬七千噸となり、之を前年に比するに概して好況と云ふを得ざるも、三、五、十一、十二、の各月に一千噸乃至七千噸の減少を見たるも其他の各月は悉く多少の増加を示したるを以て年計に於て僅少の増加を來したり。

外國貿易の輸出は前年に引續き好況を持續し、九、十二兩月を除く外前年に比し何れも増加を示し、殊に上半期間の増加著しく年計に一割七分餘十四萬五千餘の大増加を呈したり、輸入は戰亂に固る物資の不足と船腹減少の影響を蒙り、前年に比し、二、三、四、七、九、十一の六箇月は増加を示したるも、他の六箇月に於ける減少夥しく殊に六、八兩月の減少額は殆んど前他六箇月の増加額を抹殺し去らむとする如き狀態を呈し結局年計に於て一割餘、十一萬二千餘噸を減少したり。

大阪港海運集散貨物貿易月別數量表 (△印減)

貿易別	出		貨		入
	年六正大	年五正大	年六正大	年五正大	
一月	四七九〇	一四四〇	五〇〇〇	一八四〇	三九〇七
二月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
三月	三七一〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
四月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
五月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
六月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
七月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
八月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
九月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
十月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
十一月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
十二月	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七
計	四七九〇	一八四〇	三二〇〇	二〇〇〇	三三〇七

品種別	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
綿布類	七七〇	五八〇	七三〇	六三〇	七六〇	六六〇	五七〇	七九〇	五五〇	八七〇	七九〇	八七〇	八、五〇〇
吳服太物類	一七〇	一六〇	二二〇	一九〇	一六〇	一九〇	二〇〇	一九〇	一七〇	二〇〇	一九〇	一九〇	二、〇〇〇
洋太物類	四七〇	四六〇	四七〇	四六〇	四七〇	四六〇	四七〇	四六〇	四七〇	四六〇	四七〇	四六〇	四、七〇〇
綿糸	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三、三〇〇
莫大小及タオル	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三三〇	三二〇	三、三〇〇
被服	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
洋傘	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
帽子	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
石類	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
小間物類	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
文房具	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
玩具	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
和紙	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
洋紙	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
薬品	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
火車	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
車輻	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
容器	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
雑品	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二五〇	二四〇	二、五〇〇
計	四、七〇〇	四、六〇〇	四、八〇〇	四、六〇〇	四、七〇〇	四、六〇〇	四、八〇〇	四、六〇〇	四、七〇〇	四、六〇〇	四、八〇〇	四、六〇〇	四、七〇〇
金銀塊寶石(個)	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
種子及苗木(噸)	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
生鳥(籠)	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
牛馬(頭)	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

第四節 大阪港集散貨物の神戸港經由状態

第一款 大阪、神戸兩港の關係

阪、神兩港は共に大阪灣頭に位し海上僅かに十六海里を隔て、指呼の間にあり、其運輸關係の密接なる、寧ろ兩者を擧げて一大港と見做すの至當なるを感ず。蓋し神戸港は開始以來大阪の外港として發達し來りたるものなるを以て、大阪築港の略ぼ竣成せる今日、其外港的價值は著しく減少するに至りたりと雖も、多年の因襲、設備の關係等諸般の事情は、今尙ほ外國航路船の大部をして大阪に寄港せしむるに至らず、爲めに大阪港輸出入貨物の多くは依然神戸港を經由し、兩港間を大部は解船、一部は鐵道を以て、連絡するの已むなき状態に在り。然れども斯る不自然なる現象は大阪港設備の進捗と相俟つて次第に匡正せられつ、あるは事實の證明する所なり。

現在に於ける神戸港經由、大阪輸出入貨物の輸送経路を分類せば左の如し。

出貨の場合

- 第一、大阪税關にて輸出手續後、神戸に輸送し、本船に積載するもの。
- 第二、神戸に輸送し、直に同地税關を経て、輸出せらるるもの。
- 第三、神戸に輸送し一旦倉庫に入り更に神戸税關を経て輸出せらるるもの。

但以上は外國貿易貨物の場合を擧げたるものにして内國貿易貨物の場合は是より税關を係を除きたるものと知るべし。

入貨の場合

- 神戸入港本船より、保税の儘輸送せられ大阪税關にて輸入手数を爲すもの。
- 神戸税關にて輸入手数後直ちに大阪に輸送するもの。
- 神戸税關手数後倉庫に入り、更に大阪に輸送するもの。

即ち第一の場合は出入共大阪税關を經由するを以て、大藏省統計による所謂大阪港外國貿易中に包含せらるるも、第二及第三の場合は神戸港の外國貿易として計上せられ居れり。然れども本書に於ては、大阪港に於ける貿易の實況を記述するの目的にあるを以て、神戸税關を經由せるものと雖も、事實に於て大阪に出入せる貨物は、大阪税關經由貨物と共に、之を大阪港の外國貿易中に算入せり。尤も第三の場合に於ける、一旦神戸市内の倉庫若しくは商店等に收容せられたる後、大阪に出入せる貨物は其數量、品目、仕向、仕出地等の調査不可能に屬するを以て、其他の阪神間需給關係に屬するものと共に、内地貿易貨物として計上